

薬食審査発第0527001号

平成16年5月27日

各都道府県衛生主管部（局）長 殿

厚生労働省医薬食品局審査管理課長

「コモン・テクニカル・ドキュメントの電子化仕様について」の一部改正について

新医薬品の製造又は輸入の承認申請に際し承認申請書に添付すべき資料を電子的に伝送するための仕様については、平成15年6月4日付医薬審査発第0604001号厚生労働省医薬局審査管理課長通知「コモン・テクニカル・ドキュメントの電子化仕様について」（以下、「課長通知」という。）により通知したところです。

今般、日米EU医薬品規制調和国際会議（ICH）における合意に基づき、課長通知別添の「コモン・テクニカル・ドキュメントの電子化仕様」について、別表1、別表2、別表3、別表4、別表5、別表6及び別表7に示すとおり改正し、本通知別添のとおり「コモン・テクニカル・ドキュメントの電子化仕様（Version3.2）」を作成しましたので、御了知の上、貴管下関係業者に対する周知徹底方御配慮願います。

なお、本通知の写しを、日本製薬団体連合会会長ほか、関連団体の長あてに発出していることを申し添えます。

別表1 「付録2：eCTD申請」新旧対照表

頁・行	改正後	改正前
2-1・27	付録4で、強く推奨するディレクトリ名およびファイル名を示す。	付録4で、推奨するディレクトリ名およびファイル名を示す。
2-5・1	大文字は許可されない	大文字は許されない
2-5・16	(略)パスの最大長はファイル名と拡張子を含み230文字である。これは、審査環境において、26文字のパスを加えることを許容するものである。パスの長さが230文字を超える場合は、付録4にあげるフォルダ名やファイル名を略記するのではなく、申請者が作ったフォルダ名やファイル名を最初に略記すること。申請者は、各極及びICH M2 専門家作業部会において推奨される媒体のフォーマットについて、媒体固有のフォルダ長の制限を確認されたい。	(略)パスの最大長はファイル名と拡張子を含み256文字である。パスの長さが256文字を超える場合は、付録4にあげるフォルダ名やファイル名を略記するのではなく、申請者が作ったフォルダ名やファイル名を最初に略記すること。申請者は、各極で用いられる媒体のフォーマットについて、媒体固有のフォルダ長の制限を確認されたい。

別表2 「付録3：CTDモジュールに対する一般的留意事項」新旧対照表

3-1・12	本仕様書には、強く推奨されるフォルダおよびファイル名が示されている。	本仕様書には、フォルダおよびファイルの構成が示されている。
3-2	表3-2 / 説明 非臨床試験の概要文及び概要表	表3-2 / 説明 非臨床概要
3-6	表3-4 / 説明 薬力学的薬物相互作用試験	表3-4 / 説明 薬理学的薬物相互作用試験
3-6	表3-4 / 説明 生殖発生毒性試験(用量設定試験及びトキシコキネティクスの評価を含む)	表3-4 / 説明 生殖発生毒性試験(用量設定試験及びトキシコキネティクスを含む) (修正された試験計画が使用される場合には、それに応じて以下の小見出しも修正すること。)
3-7	表3-4 / 説明 参考文献	表3-4 / 説明 主な参考文献
3-13 図3-4	全面差し換え	

別表3 「付録4：eCTDに対するファイル構成」新旧対照表

4-1・11	ファイル構成表には、申請資料を完全なものにし、読みやすく処理可能とするため、バックボーン自体を構成するファイルのほか、補足的なファイルが含まれる。これらのファイル名は、強制ではないが、強く推奨されるものである。eCTDの各セクションあるいはサブセクションに含まれる複数の文書(ファイル)に関しては、M4構成文書：Granularity Annexを参照すること。	ファイル構成表には、申請資料を完全なものにし、読みやすく処理可能とするため、バックボーン自体を構成するファイルのほか、補足的なファイルが含まれる。
4-4	No11, Comment 品質に関する概括資料の文書構成に関してはM4構成文書 Granularity Annex 品質に関する概括評価の項を参照すること。	No11, Comment なし
4-5	No.13, Comment 品質に関する概括資料の文書構成に関してはM4構成文書 Granularity Annex 品質に関する概括評価の項を参照すること。(略)	No.13, Comment 本論理文書は単一のファイルから構成してもよい。その場合は、CTDガイダンスの中で定義される、より詳細なレベルの見出しは、文書内の見出しとする。あるいは、2.3.S.1から2.3.S.7までの下位レベルの見出しに対応する個別のファイルを用意してもよい。(略)
4-5	No.14, Comment 品質に関する概括資料の文書構成に関してはM4構成文	No.14, Comment 本論理文書は単一のファイルから構成してもよい。その

	書 Granularity Annex 品質に関する概括評価の項を参照すること。(略)	場合は、CTD ガイダンスの中で定義される、より詳細なレベルの見出しは、文書内の見出しとする。あるいは、2.3.P.1 から 2.3.P.8 までの下位レベルの見出しに対応する個別のファイルを用意してもよい。(略)
4-5	No.15、Comment 品質に関する概括資料の文書構成に関しては M4 構成文書 Granularity Annex 品質に関する概括評価の項を参照すること。	No.15、Comment 本論理文書は単一のファイルから構成してもよい。あるいは、付録 2.3.A.1 から 2.3.A.3 に対応する個別のファイルを用意してもよい。
4-5	No.16、Comment 品質に関する概括資料の文書構成に関しては M4 構成文書 Granularity Annex 品質に関する概括評価の項を参照すること。	No.16、Comment 本論理文書は単一のファイルから構成してもよい。あるいは、地域ガイダンスに定義されたサブセクションごとに個別のファイルを用意してもよい。
4-6	No24、File m2/26-nonclin-sum/pharmacol-tabulated-summary.pdf	No24、File m2/26-nonclin-sum/pharmacol-tabulated-summary.pdf
4-8	No34、Title Literature References	No34、Title Literature-References
4-10	No.36、Comment 品質に関する概括資料の文書構成に関しては M4 構成文書 Granularity Annex 第 3 部の項を参照すること。	No.36、Comment なし
4-12	No.47、Comment 削除	No.47、Comment 申請者は、各原材料に対して一つまたは複数のファイルを提出するか、各原材料に対して一つのファイルを提出するか、選択できる。
4-12	No.48、Comment 削除	No.48、Comment 工程に対して一つまたは複数のファイルを提出するか、各工程に対して一つのファイルを提出するか、申請者が選択することができる。
4-12	No.49、Comment 削除	No.49、Comment バリデーションに対して一つまたは複数のファイルを提出するか、各バリデーションに対して一つのファイルを提出するか、申請者が選択することができる。
4-13	No.50、Comment 削除	No.50、Comment 原材料に対して一つまたは複数のファイルを提出するか、各原材料に対して一つのファイルを提出するか、申請者が選択することができる。
4-14	No.57、Comment 以下にどのように多重ファイルを用いるか、各分析方法に関する個別ファイルを添付するかに関して例を示す。	No.57、Comment 方法に対して一つまたは複数のファイルを提出するか、各方法に対して一つのファイルを提出するか、申請者が選択することができる。下の例では、複数のファイルによる扱い方がどのようにまとめられるかを示す。
4-14	No.61、Comment 以下にどのように多重ファイルを用いるか、各分析方法に関する個別ファイルを添付するかに関して例を示す。	No.61、Comment 方法に対して一つまたは複数のファイルを提出するか、各方法に対して一つのファイルを提出するか、申請者が選択することができる。下の例では、複数のファイルによる扱い方がどのようにまとめられるかを示す。
4-16	No.70、Comment 多重ファイルを本項に用いる場合、ファイル名はどの文書の標準品に関するものであるかを示さなければならない。	No.70、Comment 全ての標準品を包含する一つのファイルを提供するか、各標準品に対して個別ファイルを提供するかを、申請者が決定できる。一つのファイルにするか、複数のファイルにするかを決める際は、いずれか一方を選択したならば、申請書類のライフサイクルにわたり、同じ方式を取らなければならないことを考慮すること。複数ファイルの方式を採用の場合は、ファイル名は、どの標準品に関する文書であるかがわかるようにすること。

4-17	No.78、Comment フォルダ名には剤形または力価を含めて、製剤の名称を示すこと。例えば「tablet-5mg」。 複数の製剤がある場合は（例えば、溶解用粉末および溶解液）、1番目の製剤のフォルダを「powder-for-reconstitution」、2番目の製剤は「diluent」フォルダとする。製剤を構成するものに関する定義および一つの申請書で複数の製剤が受け入れられるかどうかは地域ガイダンスを参照のこと。	No.78、Comment フォルダ名には剤形または力価を含めて、製剤の名称を示すこと。例えば「tablet-5mg」。 複数の製剤がある場合は（例えば、溶解用粉末および溶解液）、1番目の製剤のフォルダを「powder-for-reconstitution」、2番目の製剤は「diluent」フォルダとする。製剤を構成するものに関する定義および一つの申請書で複数の製剤が受け入れられるかどうかは地域ガイダンスを参照のこと。 製剤はなにから構成するかの定義、および1つの申請において複数の製剤が許容されるかについては、地域ガイダンスを参照のこと。
4-17	No.81、Comment 品質に関する概括資料の文書構成に関してはM4構成文書 Granularity Annex製剤開発の経緯の項を参照すること。	No.81、Comment なし
4-18	No.82、Comment 品質に関する概括資料の文書構成に関してはM4構成文書 Granularity Annex製剤開発の経緯の項を参照すること。	No.82、Comment 一つの pdf ファイルに全てのサブセクションを含めてもよい。申請者が、文書を CTD で定義される構成部分に分割する方が望ましいと考える場合は、分割しても差し支えない。その場合は以下のファイル名を使用すること。 <ul style="list-style-type: none"> • m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p2-pharm-dev/components-drug-product.pdf • m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p2-pharm-dev/drug-product.pdf • m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p2-pharm-dev/manuf-process-development.pdf • m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p2-pharm-dev/container-closure-system.pdf • m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p2-pharm-dev/microbiological-attributes.pdf • m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p2-pharm-dev/compatibility.pdf 一つのファイルにするか、複数ファイルにするかを決定する際は、いずれか一方を採用したならば、申請書類のライフサイクルにわたり、同じ方式をとらなければならないことを考慮すること。
4-20	No.100、Comment 以下にどのように多重ファイルを用いるか、各分析方法に関する個別ファイルを添付するかに関して例を示す。	No.100、Comment 方法に対して一つまたは複数のファイルを提出するか、各方法に対して一つのファイルを提出するか、申請者が選択することができる。下の例では、複数のファイルによる扱い方がどのようにまとめられるかを示す。
4-21	No.104、Comment 以下にどのように多重ファイルを用いるか、各分析方法に関する個別ファイルを添付するかに関して例を示す。	No.104、Comment 方法に対して一つまたは複数のファイルを提出するか、各方法に対して一つのファイルを提出するか、申請者が選択することができる。下の例では、複数のファイルによる扱い方がどのようにまとめられるかを示す。
4-23	No.115、Comment 多重ファイルを本項に用いる場合、ファイル名はどの文書の標準品に関するものであるかを示さなければならない。	No.115、Comment なし
4-25	No.132、Comment 品質に関する概括資料の文書構成に関してはM4構成文	No.132、Comment なし

	書 Granularity Annexの該当する項を参照すること。	
4-27	No.141、Comment (略)複数ファイルの方式を採用する場合、ライフサイクルのあらゆる時点において、関連情報に変更があった際には、文書(ファイル)一式の置換を行うべきである。あるいはグラフィックファイルを個別に扱ってもよい。このコメントはモジュール4の全試験報告書に適用される。(略)	No.141、Comment (略)複数ファイルの方式を採用場合は、試験報告書のレベルにディレクトリを作成し、関連するファイルを、そのディレクトリに含めることを推奨する。(略)
4-49	No.276、Comment 申請者は試験報告書を複数ファイル(概要、本文及び適切な付録)として提供すること。付録は、ICH E3ガイドラインに記述された臨床試験報告書の内容と様式に従って構成すること。複数のファイル方式を採用場合に、ライフサイクルのあらゆる時点において、関連情報に変更があった際には、文書(ファイル)一式の置換を行うべきである。(略)	No.276、Comment 通常、申請者は試験報告書を複数ファイル(中心となる報告書と適切な付録)として提供すること。付録は、ICH E3 ガイドラインに記述された臨床試験報告書の内容と様式に従って構成すること。(略)
4-61 ~ 62	No.355 ~ 365、File ・・・.pdf	No.355 ~ 365、File ・・・.txt
4-64	No.372、File util/dtd/ich-ectd-3-2.dtd	No.372、File util/dtd/ich-ectd-3-0.dtd

別表4 「付録5：伝送および受領などの地域固有の情報」新旧対照表

5-2・5	全てのICH地域における受け入れ可能な電子媒体はICHホームページのM2推奨リストを参照すること。 (表5-3削除)	表5-3に各規制当局が受け入れ可能な電子申請の記録媒体を示す。処理効率を最適化するために、申請書類のサイズに最も適した容量を持つ媒体を選択することが望ましい。可能な限り、最も少ない枚数で申請書類の格納ができるような媒体を選択すること。例えば、50メガバイトのサイズの申請書類に対しては、フロッピーディスク50枚ではなく、CD-ROM1枚を用いる。
5-2・13	電子媒体の種類と数、申請資料のおよそのサイズ。地域のガイダンスに従った電子媒体の特性(例えば、DLTテープに用いたフォーマット)などを記載することが望ましい。	電子媒体の種類と数、申請資料のおよそのサイズ、該当する場合はDLTテープに使用したフォーマット等、電子申請の説明

別表5 「付録6：eCTD XML申請」新旧対照表

6-2	表6-2中のフォルダ名及びファイル名 ich-ectd-3-2.dtd ctd-123456/0001/util/dtd ctd-123456/0002/util/dtd	表6-2中のフォルダ名及びファイル名 ich-ectd-3-0.dtd ctd-123456/0001/util ctd-123456/0002/util
6-3・19	リーフ要素の「modified-file」属性には、追加、置換または削除されるファイルのリーフIDを含める。これにより規制当局は元のファイルの場所を正確に確認でき、元のファイルの状態を更新できる。詳細な記載方法に関しては次の項に示す。	リーフ要素の「modified-file」属性には、追加、置換または削除されるファイルの名称と相対ディレクトリパスを含める。これにより規制当局は元のファイルの場所を正確に確認でき、元のファイルの状態を更新できる。
6-3	表6-3 Appendの意味 Newとして存在するファイルに関連するものである。例えば、欠落していた、あるいは新たな情報を提供する場合に用いる。Appendは同一の提出において、関連した2	表6-3 Appendの意味 ファイル自体は新しいが、既に提出されたファイルとの関連上、属性は「append(追加)」である。「append」のステータスは、本操作の処理対象である既提出ファイル

	つのファイルに用いないことを推奨する（例えば、ファイルサイズの増加に伴い、分割するような場合）。	とリンクしている。既提出ファイルはリーフ要素の「modified file」属性で示されている。
6-3	表 6-3 Replace の意味 既に存在しているファイルの置き換えに用いる。	表 6-3 Replace の意味 ファイル自体は新しいが既提出ファイルとの関連上、属性は「replace（置換）」である。「replace」のステータスは、本操作の処理対象である既提出ファイルとリンクしている。既提出ファイルはリーフ要素の「modified file」属性で示されている。
6-4	modified-file 属性の目的は、リーフエレメントにより変更されている（つまり、置換、追加あるいは削除された）文書の位置を提供することにある。オペレーション属性が追加、置換あるいは削除の属性値を有する場合、modified-file 属性もその値をとるべきである。modified-file 属性は、「index.xml」および変更されているファイルのリーフ ID を示している。modified-file 属性値の記述例を以下に示す。: modified-file="../0001/index.xml#a1234567" これは、「0001」の連続フォルダ番号内にある「a1234567」として割り当てられたリーフエレメント ID を持つファイルの位置情報を提供している。 modified-file 属性の値なしで提示されている場合（引用符間に文字あるいはスペースがない：modified-file=""）、リーフエレメントは属性を持たないのと同様になるであろう。	なし
6-4・13	(略)XML インスタンスを実際に作成するときには、ファイルを参照するのにリーフ ID を使用すること。	(略)XML インスタンスを実際に作成するときには、ファイルを参照するのに相対パスを使用すること。使用例にはフルパスで示されていない。
6-4 ~ 6-5	表 6-4、6-5、6-7 の項目タイトル 修正されるファイル	表 6-4、6-5、6-7 の項目タイトル 修正ファイル
6-8	表 6-8 目次タグ / ID の例 id403 (注: このレベルにおいて、ID は任意であり、インデックスのナビゲーションを可能にするかもしれない。) leaf / application-version の例 PDF 1.3 leaf / ID の説明 / 指図 リーフファイルは文字列ではじめる必要がある。 leaf / ID の例 id050520 leaf / modified-file の説明 / 指図 modified-file 属性の目的は、リーフエレメントにより変更されている（つまり、置換、追加あるいは削除された）文書の位置を提供することにある。オペレーション属性が追加、置換あるいは削除の属性値を有する場合、modified-file 属性もその値をとるべきである。modified-file 属性は、「index.xml」および変更されているファイルのリーフ ID を示している。 leaf / modified-file の例 modifiedfile="../0001/index.xml#a1234567"	表 6-8 目次タグ / ID の例 なし leaf / application-version の例 Acrobat 5 leaf / ID の説明 / 指図 なし leaf / ID の例 ID050520 leaf / modified-file の説明 / 指図 「オペレーション」属性に示される変更の対象となるファイルの名称。本ファイル名にはファイルへの相対パスを含める。変更するファイルがない場合は、「modified-file」属性は用いない。 leaf / modified-file の例 0000/m2/27-clin-sum/literature-references.pdf

	Operationの例 new title / IDの説明指図 (略)リーフ ID は文字列からはじめなければならない。 title / ID の例 a1234567	Operationの例 New title / ID の説明指図 (略) title / ID の例 なし
付録 6 内のイ ンスタ ンス例	util/dtd/ich-ectd-3-2.dtd leaf ID="s123456" operation 削除 PDF 1.3 modified-file = "../0000/ index.xml#a123456">	util/dtd/ich-ectd-3-0.dtd leaf operation ID="ID050520" Acrobat 5 modified-file "../0000/m2/25-clin-over/clinical-overview.pdf ">

別表6 「付録7：申請資料フォーマットの仕様」新旧対照表

7-1・13	PDF ファイルに効率的にアクセスできるようにするため、PDF ファイルは 100 メガバイト以下にすべきであり、Web に最適化すること。 (Figure7-1 ~ 7-2 削除)	PDF ファイルに効率的にアクセスできるようにするため、PDF ファイルは 50 メガバイト以下にすべきである。Acrobat 4.0 の場合には、図 7 - 1 に示すように、ファイルを「最適化」して保存すること。 Acrobat 5.0 の場合には、「Save As (名前を付けて保存)」を使用するとファイルは自動的に最適化される。ファイルが実際に最適化されているかを確認するためには、Acrobat の「ファイル」メニューの「文書のプロパティ」にある「文書の概要」を選択したときに、図 7 - 2 の以下のダイアログ画面が表示される。 最適化されていないファイルが多数存在する場合には、Acrobat のバッチ処理機能により一度に全て最適化することができる。 ファイル -> バッチ処理 -> Web 表示用に最適化
7-5・10	現在、ICH 地域において、全文インデックスを用いる予定はない。	特定の文書を探すため、また文書内のテキスト検索に、全文インデックスが利用できる。文書または文書グループにインデックス付けを行うと、ファイル内のすべての単語と数値、および文書情報フィールドに記録されたすべての情報が、Acrobat 検索ツールでアクセスできる特殊なインデックス・ファイルに保存される。画像化された文書の部分はインデックス付けはなされない。文書が画像だけからなる場合でも、ファイルの文書情報フィールドのテキストはインデックス付けされる。 全文インデックスを目次と混同しないこと。Adobe Acrobat Catalog は、PDF 文書のインデックス付けに使用できるツールの一例である。インデックスは、広く普及している Acrobat プログラムに対し拡張や追加を必要としないものであること。 全文インデックスに関する、詳しい推奨事項は地域ガイドランスに示される。Adobe Acrobat Catalog は Acrobat 5.0 英語版で有効な機能であるが、日本語版にはない。インデックスを使用した検索機能を日本語版で有効とするために、サード・パーティー製のプラグインソフトが使用できる。代表的なプラグインソフトの一覧を以下に示す。 <ul style="list-style-type: none"> クセロサーチ(XeloSearch) PDF for Acrobat (クセロ) http://www.xelo.ne.jp/ PDFfinder (言語工学研究所)

	http://www.gengokk.co.jp/ クセロサーチ Light (日本語版 Acrobat 5.0 にバンドル) は、インデックスを使用しない通常のテキスト検索やワ ンタイムオンリーのインデックス検索 (インデックス保 存機能なし) に使用できる。
--	--

別表7 「付録8 : XML eCTD DTD」新旧対照表

<p>8-1・10</p>	<p>Version 3.0 - Oct 1, 2002 Version 3.0 - Oct 8, 2002 Version 3.1 - Nov 11, 2003 Version 3.2 - Nov 21, 2003</p> <p>Changes in version 3.1</p> <p>- ID was changed to REQUIRED in the following four locations:</p> <pre><!ENTITY % att " ID ID #REQUIRED xml:lang CDATA #IMPLIED"> <!ELEMENT leaf (title, link-text?)> <!ATTLIST leaf ID ID #REQUIRED <attlist continues> <!ELEMENT xref EMPTY> <!ATTLIST xref ID ID #REQUIRED <attlist continues> <!ELEMENT node-extension (title, (leaf node-extension)+)> <!ATTLIST node-extension ID ID #REQUIRED xml:lang CDATA #IMPLIED></pre> <p>Changes in version 3.2</p> <p>- Indication attribute was changed to REQUIRED in the following two locations:</p> <pre><!ATTLIST m2-7-3-summary-of-clinical-efficacy %att; indication CDATA #REQUIRED <!ATTLIST m5-3-5-reports-of-efficacy-and-safety-studies %att; indication CDATA #REQUIRED</pre> <p>- Since ID is only needed for files referenced in a LEAF, changed ID back to IMPLIED for:</p> <pre><!ENTITY % att " ID ID #REQUIRED xml:lang CDATA #IMPLIED"> <!ELEMENT node-extension (title, (leaf node-extension)+)> <!ATTLIST node-extension ID ID #REQUIRED xml:lang CDATA #IMPLIED></pre> <p>End of changes</p> <pre>--> <!ENTITY % att " ID ID #IMPLIED xml:lang CDATA #IMPLIED"></pre>	<p>Version 3.0 - Oct 1, 2002 Version 3.0 - Oct 8, 2002</p> <p>Removed <!--Generated by XML Authority--> Changed m2-6-nonclinical-written-and-tabulated-summary to ...-summaries Changed m2-7-1-summary-of-biopharmaceutic... to ...-studies-... Changed m2-7-5-references to m2-7-5-literature-references Moved m4-2-4 and m4-2-5 under m4-2-3 (6-7) and renumbered sub-elements Made m3-2-a-1 and m3-2-a-2 repeatable (manufacturer, substance, dosageform, product-name Added attribute "manufacturer" to m3-2-p Changed m3-2-a-3-novel-excipients to m3-2-a-3-excipients Changed version attribute to "3.0" Removed the following elements 10/1/2002</p> <pre>m3-2-p-2-1-components-of-the-drug-product? , m3-2-p-2-2-drug-product? , m3-2-p-2-3-manufacturing-process-development? , m3-2-p-2-4-container-closure-system? , m3-2-p-2-5-microbiological-attributes? , m3-2-p-2-6-compatibility <!ELEMENT m3-2-p-2-1-components-of-the-drug-product ((leaf node-extension)?)> <!ATTLIST m3-2-p-2-1-components-of-the-drug-product %att; > <!ELEMENT m3-2-p-2-2-drug-product ((leaf node-extension)*> <!ATTLIST m3-2-p-2-2-drug-product %att; > <!ELEMENT m3-2-p-2-3-manufacturing-process-development ((leaf node-extension)*> <!ATTLIST m3-2-p-2-3-manufacturing-process-development %att; > <!ELEMENT m3-2-p-2-4-container-closure-system ((leaf node-extension)*></pre>
---------------	--	--

		<pre> <!ATTLIST m3-2-p-2-4-container-closure-system %att; > <!ELEMENT m3-2-p-2-5-microbiological-attributes ((leaf node-extension)*)> <!ATTLIST m3-2-p-2-5-microbiological-attributes %att; > <!ELEMENT m3-2-p-2-6-compatibility ((leaf node-extension)*)> <!ATTLIST m3-2-p-2-6-compatibility %att; > End of removed elements --> <!ENTITY % att " ID ID #IMPLIED xml:lang CDATA #IMPLIED"> </pre>
8-2	dtd-version CDATA #FIXED '3.2'	dtd-version CDATA #FIXED '3.00'
8-2	<!ATTLIST leaf ID ID #REQUIRED	<!ATTLIST leaf ID ID #IMPLIED
8-3	<!ATTLIST xref ID ID #REQUIRED	<!ATTLIST xref ID ID #IMPLIED
8-4	<pre> <!ATTLIST m2-7-3-summary-of-clinical-efficacy %att; indication CDATA #REQUIRED > </pre>	<pre> <!ATTLIST m2-7-3-summary-of-clinical-efficacy %att; indication CDATA #IMPLIED > </pre>
8-13	<pre> <!ATTLIST m5-3-5-reports-of-efficacy-and-safety-studies %att; indication CDATA #REQUIRED > </pre>	<pre> <!ATTLIST m5-3-5-reports-of-efficacy-and-safety-studies %att; indication CDATA #IMPLIED > </pre>

別添

コモン・テクニカル・ドキュメントの電子化仕様
(Version 3.2)

文書変更履歴

版番号	日付	概要
Version 3.0	2003年10月	最初の Step 4 文書
Version 3.1	2003年11月	承認された変更要求 00020, 00030, 00090, 00110, 00190, 00200, 00240, 00260, 00290, 00310, 00380, 00400, 00420, 00450, 00480, 00500, 00510, 00520, 00530 の組み入れ
Version 3.2	2004年2月	編集上の修正及び M4 構成文書 Granularity Annex との整合に伴う変更

ICH eCTD 仕様	5
緒言	5
背景	5
範囲	5
要件	5
仕様変更管理	6
付録 1: アーキテクチャの概要	1-1
設計の基本方針	1-1
業務モデル	1-1
eCTD のモジュール構造	1-1
XML に基づいた eCTD	1-1
複数地域のサポート	1-2
ライフサイクル管理	1-2
付録 2: eCTD 申請	2-1
緒言	2-1
eCTD 申請	2-1
ディレクトリ構造	2-1
XML eCTD インスタンス	2-1
eCTD テンプレート	2-2
論理文書（ロジカル・ドキュメント）とファイル	2-2
フォーマット	2-2
共通フォーマット	2-2
地域における他のフォーマットの利用	2-2
リンク	2-3
表示	2-3
チェックサム	2-3
ファイルやディレクトリの対応づけについて	2-3
ファイル拡張子	2-3
名称	2-4
参考文献	2-5
付録 3: CTD モジュールに対する一般的留意事項	3-1
緒言	3-1
フォルダ名およびファイル名に関する慣例	3-1
図解およびフォルダ階層	3-1
モジュール 1 申請書等行政情報及び添付文書に関する情報	3-2
モジュール 2 CTD の概要（サマリー）	3-2
モジュール 3 品質に関する文書	3-3
モジュール 4 非臨床試験報告書	3-5
モジュール 5 臨床試験報告書	3-8
付録 4: eCTD に対するファイル構成	4-1
付録 5: 伝送および受領などの地域固有の情報	5-1
緒言	5-1
地域固有の情報：モジュール 1	5-1
地域	5-1
提出先アドレス	5-1
媒体	5-2

カバーレター	5-2
記憶媒体の準備	5-2
輸送	5-2
セキュリティ	5-2
受領	5-3
受領確認	5-3
付録 6: eCTD XML 申請	6-1
背景	6-1
ファイル名とディレクトリ構造	6-1
ライフサイクル管理	6-3
オペレーション属性	6-3
DTD コンテンツ・モデル	6-6
eCTD 要素 / 属性に関する説明	6-7
新規の申請を行う場合の手引き	6-9
修正、追加または変更の手引き	6-10
複数の適応症がある場合の手引き	6-11
複数の原薬、製造業者および製剤がある場合の手引き	6-12
XML eCTD DTD 要素を拡張する場合の手引き	6-13
紙の形で一部分を提出する場合の手引き	6-14
付録 7: 申請資料フォーマットの仕様	7-1
緒言	7-1
PDF	7-1
バージョン	7-1
フォント	7-1
サブセットの定義	7-2
日本語フォントの埋め込みに関する注意:	7-2
フォントサイズ	7-2
カラーフォントの使用	7-2
ページの向き	7-2
ページサイズおよびマージン	7-3
電子文書のソース	7-3
PDF 文書および画像の作成方法	7-3
ハイパーテキスト・リンクおよびブックマーク	7-4
ページ番号づけ	7-4
文書情報フィールド	7-4
オープン・ダイアログ・ボックス	7-5
セキュリティ	7-5
PDF 文書のインデックス付け	7-5
Acrobat プラグインの利用	7-5
XML ファイル	7-5
SVG ファイル	7-6
付録 8: XML eCTD DTD	8-1
付録 9: 用語解説	9-1

ICH eCTD 仕様

緒言

コモン・テクニカル・ドキュメント (CTD) が ICH M4 専門家作業部会 (EWG) により定義されたところであるが、本文書では ICH M2 専門家作業部会による電子化コモン・テクニカル・ドキュメント (Electronic Common Technical Document: eCTD) の仕様定義を示す。eCTD は規制情報を企業から当局に送付するためのインタフェースと定義され、同時に電子化申請資料の作成、審査、ライフサイクル管理および保管を容易にすることを視野に入れている。eCTD 仕様では、技術的に有効な電子化申請資料の基準を示す。本仕様の目的は、企業から規制当局への承認申請資料の電子的伝達に必要な仕様を提供することであり、企業間および規制当局間の伝達は対象としていない。

本仕様は、幾つかの章からなる本文と、多数の付録で構成される。技術的仕様の詳細は付録に記載する。

背景

eCTD の仕様は、ICH M4 専門家作業部会が発表した CTD の中で定義される内容に基づいている。CTD には、モジュール、セクションおよび文書の編成が記載されている。eCTD の構造および内容を定義する際の基準として、CTD で規定された細目の構成とレベルを用いているが、必要な場合は eCTD 仕様固有の詳細が定義されている。

基本的に eCTD ではオープンスタンダードを利用する。一般には、広く利用されており、デファクトスタンダードとみなすことができるようなオープンスタンダード (企業標準 (proprietary standards) を含む) が望ましい。

範囲

M4 専門家作業部会で定義された CTD は、各極における申請に必要な申請書類全体を網羅しているわけではない。CTD では全地域に共通な第 2 部 (モジュール 2) から第 5 部 (モジュール 5) についてのみ記載されている。CTD には「第 1 部 (モジュール 1): 申請書等行政情報及び添付文書に関する情報」の内容や、初回申請に対する修正や変更申請として提出できる文書については記載されていない。

CTD に記載されたモジュールに対する仕様だけでは、電子化申請資料作成用の仕様として有用性が限られることから、M2 専門家作業部会では、初回承認申請の全モジュールに適用でき、かつ変更申請や申請の修正など製品のライフサイクルを通じた提出書類にも適用可能な仕様を開発した。

本文書では、承認申請の各極共通の部分と、製品ライフサイクル管理のための要件の一部について述べる。承認申請の地域に固有な部分は地域 (各極) ガイダンスに示される。しかしながら、申請の地域固有の部分と共通部分を共に扱うためのバックボーンが開発されている。

要件

本仕様は、次の様な高次の機能的要件を満たすように策定されている。

- コピーおよびペースト
- 文書の閲覧および印刷

- 文書の注釈付け
- データベースへの情報のエクスポート支援
- 申請資料内および申請資料間の検索
- eCTD 全体およびその後の修正 / 変更申請に渡るナビゲーション

仕様変更管理

eCTD 仕様は、年月と共に変更が生じることが想定される。仕様の内容に影響を与える要因としては、以下が考えられる（ただし、これに限るわけではない）。

- CTD の内容変更があった場合で、あるレベルに情報が追加された場合、または内容と構成について、さらに詳細な定義がなされた場合
- 地域における申請の要件(CTD の範囲外)に変更が生じた場合
- eCTD で使用されている規格(標準)が更新された場合
- eCTD の作成や利用に有益と考えられる新たな規格(標準)が見出された場合
- 新たな機能的要件が加わった場合
- 全ての関係組織による eCTD の使用経験に基づく場合

仕様変更管理の詳細については、本文書とは別の ICH 文書に記載される。

付録1: アーキテクチャの概要

設計の基本方針

本付録では eCTD の設計およびアーキテクチャの基本方針について述べる。付録 2 および 6 で詳細な仕様を定義する。

業務モデル

eCTD が支援する業務プロセスは以下のように描くことができる。

企業 < ----- > メッセージ < ----- > 当局

メッセージに対する要件は、業務プロセスによって定義される。

eCTD の主たる目的は、企業と当局の間でデータ交換を行うためのメッセージを提供することである。業務プロセスは、まず企業が eCTD の形で初回申請資料を作成することから始まる。このプロセスのライフサイクルを通じて、初回申請資料に含まれる情報を更新または変更するための追加情報が提出される。例えば、変更申請、申請の修正 (supplement, amendment, variation) 等である。当局は企業に対して、受領通知や質問、要請を送付する。これらは電子メールや、その他の伝送書式による単純なメッセージと考えられる。eCTD アーキテクチャ全般の設計目標は、企業や当局に出来る限り制約を課すことなく、合意された申請資料と申請資料の構造を提供することである。

eCTD のモジュール構造

電子化申請資料の構造は、CTD のモジュール構造にしたがって構成され、ナビゲーションができることが必要である。この設計原則の目標は、eCTD の共通部分の電子フォーマットを標準化することである。

XML に基づいた eCTD

XML eCTD DTD (Document Type Definition, 文書型定義) は申請資料全体の構造を定義する。XML バックボーンは以下を目的としている。(1) 申請資料全体および申請資料内の各文書に対するメタデータを管理すること、および(2) 総合的な目次を構成し、目次に対応したナビゲーションができるようにすること。申請資料レベルでのメタデータには、提出機関、受領機関、製造者、作成者、申請の ID および種類、並びに関連データ項目に関する情報が含まれる。文書レベルでのメタデータとしては、バージョン情報や言語、および記述的情報として文書名やチェックサムなどがある。詳細については付録 6 で定義する。

いかなる申請についても、付録 8 で定義する XML eCTD DTD に従って、XML インスタンスを作成し、検証することが必要である。

XML eCTD DTD は、ICH M4 専門家作業部会により策定された CTD に準じて、階層構造を表すもので、CTD のモジュールによっては階層構造のレベルは一通りではない。実際の申請には CTD で定義される階層よりも、さらに下位の階層レベルを含むことができる。XML eCTD インスタンスは、全階層レベルに渡る申請資料全体を網羅し、個々のファイルへの参照を含んでいる。

申請には、XML インスタンスの表示、目次に基づいたナビゲーション、および申請資料内の全ての文書へのアクセスを可能にするスタイルシートを含めなければならない。ICH M2 専門家作業部会は標準スタイルシートを定義し、提供する。受領側での他のスタイルシートによる表示お

よびナビゲーションも可能でなければならない。

XML eCTD DTD には、個々の文書について、対応するフォルダ構造内の物理ファイルへの参照が含まれる。また XML eCTD DTD には説明的なフォルダ名と文書名の属性が含まれる。

複数地域のサポート

CTD にしたがって、各申請の範囲はグローバルである。すなわち、各地域で定義される特定の文書（例えば、「品質」モジュール内の文書）を除いて、第 2 部（モジュール 2）から第 5 部（モジュール 5）までは全地域共通である。第 1 部（モジュール 1）は、その定義からして、地域固有である。

ICH M2 専門家作業部会が定義する DTD は、主に第 2 部（モジュール 2）から第 5 部（モジュール 5）に重点を置き、eCTD の共通部分の構造を規定している。さらに DTD では、各当局が定義するモジュール 1 に対する地域 DTD とのリンクも可能となっている。

ライフサイクル管理

申請者は、申請資料を作成し、その申請資料は、その組織の適当な保管場所に保存される。申請者が初回申請を当局に提出すると、当局では申請を、またある適当な保管場所に保存する。各組織における保管方式の特徴や種類は、eCTD の範囲ではない。初回申請は自己完結的であること。すなわち初回申請は全ての文書を含み、他の申請への参照を含むことはない。他の申請への参照が必要な場合は、地域ガイダンスを参照されたい。

初回申請後、申請者は申請の修正や変更申請などの更新資料を追加提出できる。更新では、以前の申請内の文書を参照できる。更新資料は、初回あるいは、それ以降のすでに提出された申請資料をバージョン管理によって完全に保持しつつ、保管場所にロードできるように設計されなければならない。XML バックボーンには、更新を識別し、申請の種類による違いに対応してナビゲーションを支援するためのメタデータを含める。

CTD を電子的に提出する場合は、現在手書き署名が必要な地域固有の様式は除いて、申請資料全体が電子形式であることが望ましい。地域の要件については、付録 5 を参照のこと。紙と電子形式の両方を含む CTD の提出方法については、付録 6 を参照されたい。

付録2: eCTD 申請

諸言

本付録では eCTD 申請の情報技術の側面を記載する。eCTD 申請とは、およそのところ、XML eCTD インスタンス、報告書、データ、その他の提出情報などの、種々のファイルからなるディレクトリ構造であるといえる。eCTD 申請は複数言語への対応、複数地域への対応を支援する。

eCTD 申請

eCTD 申請は、eCTD 仕様に基づいたデータ・オブジェクトの集合である。eCTD 申請の主たる機能は、データ交換である。eCTD 申請を処理するためには情報システムを作成しなければならない。eCTD 申請は、審査過程を支援するような情報システムに取り込まれたときに最も大きな効果を発揮すると考えられる。しかし、eCTD 申請資料はウェブ対応になっているので、ウェブブラウザで閲覧できる。ウェブ環境では、eCTD 申請は処理をしなくとも、少なくとも以下の方法で利用可能でなければならない。

- スタンドアロン環境：ウェブブラウザで閲覧可能
- ネットワーク環境：ウェブサーバにロード可能

eCTD 申請は以下より構成される。

- ディレクトリ構造
- XML eCTD インスタンス
- 内容を表すファイル

ディレクトリ構造

ディレクトリ構造とは、ディレクトリとファイルから成り立つ構造である。ディレクトリあたりの登録項目（ディレクトリおよびファイル）の個数については、適切な上限を設けるべきである。ディレクトリ構造の規則については後述する。ファイルのフォーマットは、以下で示すように複数可能である。

ファイルおよびディレクトリの名前は識別子であり、識別子は短くすべきである。ファイル名はメタデータを伝えるためのものではないが、名称に多少の意味を持たせることは有用であり、でたらめな名称は避けるべきである。

強く推奨するディレクトリ名およびファイル名を付録 4 に示す。申請者は、eCTD 申請の追加ディレクトリやファイルには説明的で適切な名前をつけること。

XML eCTD インスタンス

インスタンスは、申請連番ディレクトリ（submission sequence number directory）におく（付録 6 を参照）。申請連番ディレクトリには、少なくとも 2 つのファイルと、1 つ以上のディレクトリをおく。2 つのファイルのうち、1 つはインスタンスで、もう一つはインスタンスの MD5 チェックサムである。XML プロセッサは、インスタンスから処理を開始する。

インスタンスの考え方は、eCTD の申請資料全てを含む一つの XML 文書を作成するのではなく、eCTD 申請のリーフファイルへのリンクをインスタンスに持たせる、というものである。インス

タンスは主としてリーフファイルへのリンク機能を提供する。インスタンスにはリーフレベル（最下層）のメタデータも含める。

eCTD テンプレート

ICH web サイトには推奨スタイルシートと共に、eCTD テンプレート(空のディレクトリ構造)が掲載されている。eCTD テンプレートは eCTD 申請の例を示し、申請者のデータをすぐに配置できるようになっている。付録 4 に eCTD テンプレートの作成に使用したディレクトリの定義を示す。

論理文書（ロジカル・ドキュメント）とファイル

論理文書とは、CTD 目次の 1 つの（あるいは交換される最低限の情報が複数セクションに渡る場合は複数の）セクションから構成される。一般に XML eCTD DTD は CTD 目次に明示的に対応しているが、例外として ICH の当該 CTD 実装作業部会(Implementation Working Group: IWG)によって指定された目次のレベルに対応している場合がある。1 つの論理文書は 1 つの物理ファイルから構成されることが理想的であるが、グラフィックスや、データ、スキャンした画像、その他の大容量のコンテンツにより物理ファイルが推奨最大ファイルサイズを超える場合は、論理文書は他の複数ファイルを加えて構成されることになる。さらに、論理文書が複数のファイルフォーマットから構成される場合は、複数の物理ファイルが必要となる。例としては、PDF と XML によって 1 つの論理文書が表される場合などである。

フォーマット

規制当局の手続きに要する限り（資料の）フォーマットは、少なくとも規制上必要な期間、読むことができなければならない。必要な期間は、非常に長期の場合も（例えば 50 年間）考えられる。このことから、例えば公式の標準であるとか業界標準、（特定のソフトウェア）ベンダーに依存しないもの、テキスト形式のようなものなど、中立的フォーマットの必要性が示される。フォーマットはデータの種類に合わせる必要がある。付録 7 では、これらのファイルの作成方法を記す。

技術が進展し、新たな要件が生じるにつれて、合意されたフォーマットのリストは更新される。XML は全ての種類のデータに対して望ましいフォーマットである。

共通フォーマット

eCTD 申請に利用できる共通フォーマットは以下の通りである。

- 記述的：PDF（Portable Document File）
- 構造化：XML（Extensible Markup Language）
- グラフィック：可能な場合は常に PDF を用いる。次のフォーマットは、利用が適切な場合、あるいは PDF が使用できない場合に利用する：JPEG（Joint Photographic Experts Group）、PNG（Portable Network Graphics）、SVG（Scalable Vector Graphics）および GIF（Graphics Interchange Format）。場合によっては、超高解像度に対応した特殊なフォーマットが適切なこともあり得る。

地域における他のフォーマットの利用

規制当局と申請者は、上記の共通フォーマット以外のフォーマットや、上記とは異なる方法での共通フォーマットの使用など、地域的に他のフォーマットの使用を合意できる。しかし、極力共通フォーマットを使用することが望ましく、他のフォーマットの使用はあくまでも移行措置であって推奨されるものではない。

フォーマットの移行には次の 2 通りの場合がある。

- 過去の移行：過去から現在へ；すなわち、旧フォーマットから現フォーマットへの移行。
- 将来の移行：現在から将来へ；すなわち、現フォーマットから新フォーマットへの移行。通常、新しいフォーマットは共通フォーマットの候補となる。

リンク

eCTD 申請が、単独で完結した形になるようにするため、eCTD 申請内のオブジェクト間のリンクは相対的でなければならない。申請者が用いている引用文献は全て申請内に含めるものとする。

ファイルへの参照は常に可能であるが、ファイル内の特定の場所を指し示すことができるか否かは、利用するリンク技術に依存し、利用可能なリンク技術は用いるフォーマットにより異なる。これについては付録 7 を参照のこと。

表示

表示はフォーマットと密接に関連する。スタイルシートとファイルを関連付けるため、通常リンク技術を利用しなければならない。スタイルシート（別ファイルのこともある）とデータファイル間のリンクは相対的でなければならない。また媒体についても考える必要がある。1 つのファイルに複数のスタイルシートがあることもあり、例えば一つは画面表示用、もう一つは紙の表示用というように、使用するスタイルシートは媒体により左右される。

チェックサム

eCTD 申請には、eCTD XML インスタンスに対するチェックサムファイルも含めて、個々のファイルに対するチェックサムを含めること。最初はチェックサムには MD5 メッセージ・ダイジェスト・アルゴリズム（MD5 Message Digest Algorithm）を用いること。各ファイルに対するチェックサムを含めることにより、以下のような利点を得られる。

- ファイルと共に提出されたチェックサムと計算したチェックサムを比較することにより、各ファイルの完全性を検証できる。
- チェックサムは、規制当局で長年にわたり管理保管していく過程で、ファイルが変更されていないことを検証するのに利用できる。磁気テープにバックアップする場合のように、ファイルをある記録媒体から他の記録媒体に移動する場合に特に有用である。

ファイルやディレクトリの対応づけについて

まず以下の規則にしたがうこと。

- ファイルおよびディレクトリに関する以下の規則が優先する。
- ファイルに対応する拡張子を付加する。
- 必要に応じて適当に略す。

ファイル拡張子

全てのファイルに 1 つだけ拡張子を必ず付ける。ファイル拡張子は、ファイルのフォーマットを示すものとする。例えば以下の通り：

hello.pdf	PDF
hello.rtf	RTF

フォーマットと拡張子との対応については、以下の通り。

IANA (インターネットアドレス管理機構) において管理されている命名規約

text/css	css
text/html	html or htm
text/xml	xml
application/pdf	pdf
application/rtf	rtf
application/vnd.ms-excel	xls
image/jpeg	jpg
image/png	png
image/gif	gif

IANA において管理されていない命名規約

DTD	dtd
XPT (SAS)	xpt
XSL	xsl

eCTD 申請書にはインターネットアドレス管理機構 (IANA) に登録されていないフォーマットも使用できる。

本リストは受け入れ可能なフォーマットを示すものではない。本リストに示されていないフォーマットについては、そのフォーマットに広く使用されている拡張子を用いること。

将来の方向： フォーマットとファイル拡張子の対応を定める、例えば標準となるような仕組みが利用可能となった場合には、本仕様での採用を検討する。

名称

「名称」とは以下の文字から構成される印し (トークン) である。

- アルファベットの "a" から "z" [U+0061 から U+007A].
- 数字の "0" から "9" [U+0030 から U+0039].
- "-" [ハイフン-マイナス, U+002D].

ここで「U+」という表記は、ユニコード [UNICODE]表記を表す。

正しい名称 (拡張子なしの名称のみ) :

part-b
myfile
hello

間違った名称 (拡張子なしの名称のみ) :

part a (' ; スペース[空白]は許可されない)
myfile.xml (.' ; ピリオドは許可されない)

hello:pdf (':'; コロンは許可されない)
part_a ('_', アンダースコアは許可されない)
Parta (大文字は許可されない)

ディレクトリ名は、1つの「名称」である。

ファイル名は、1つの名称の後に「.」(ピリオド、U+002E)で区切ってもう1つの名称をつけたものである。

正しいファイル名(拡張子付き)

myfile.pdf
hello.cml

間違ったファイル名(拡張子付き)

a part.pdf (' '; スペース [空白] は許可されない)
hello (拡張子がない)
hello.xml (':'; コロンは許可されない)

フォルダ名、ファイル名の最大長は拡張子を含めて64文字である。全てのファイル名およびフォルダ名には小文字のみを用いること。パスの最大長はファイル名と拡張子を含み230文字である。これは、審査環境において、26文字のパスを加えることを許容するものである。パスの長さが230文字を超える場合は、付録4にあげるフォルダ名やファイル名を略記せず、申請者が作ったフォルダ名やファイル名を略記すること。また、申請者は、各極及びICH M2 専門家作業部会において推奨される媒体のフォーマットについて、媒体固有のフォルダ長の制限を確認されたい。

ファイル名の最初の「名称」が文書名である。例えば、ファイル名「docname.ext」における「docname」が文書名である。

文字のエンコーディング

文字のエンコーディング(charset)は次の優先順位に従って使用されることが望ましい。

- UnicodeUTF-8、16ビットUnicode [ISO-10646]
- ISO-8859-1。(Latin-1)または適切なISO-8859-x; 例えば、ギリシャ語に対応するISO-8859-7
- SHIFT-JIS
- 各地域において規制当局と申請者が合意した、その他の文字エンコーディング

参考文献

[CML] *Chemical Markup Language*
<http://www.xml-cml.org>

[CSS2] *Cascading Style Sheets, level 2*

<http://www.w3.org/TR/REC-CSS2>

[ECMAScript] *ECMAScript Language Specification*, 3rd edition. ECMA- 262
<http://www.ecma.ch/ecma1/STAND/ECMA-262.HTM>

[EXCEL] Microsoft Excel
<http://www.microsoft.com/office/excel/default.htm>

[GIF] *Graphics Interchange Format*
<http://tronche.com/computer-graphics/gif/gif89a.html>

[HTML] *HTML 4.01 Specification*
<http://www.w3.org/TR/html4>

[IANA] Internet Assigned Numbers Authority
<http://www.iana.org>

[IMT] Internet Media Types
<http://www.isi.edu/in-notes/iana/assignments/media-types/media-types>

[ISO-10646] Information Technology -- Universal Multiple-Octet Coded Character Set (UCS) -- Part 1: Architecture and Basic Multilingual Plane, ISO/IEC 10646-1:1993

[ISO-639] *Codes for the representation of names of languages*
ISO 639:1988.
<http://www.iso.ch/cate/d4766.html>
<http://www.oasis-open.org/cover/iso639a.html>.

[JPEG] Joint Photographic Experts Group
<http://www.jpeg.org/public/wg1n1807.txt>

[MD5] *The MD5 Message-Digest Algorithm*
<http://ietf.org/rfc/rfc1321.txt>

[PDF] *Portable Document Format*
<http://partners.adobe.com/asn/developer/technotes.html#pdfspec>

[PNG] *PNG (Portable Network Graphics) Specification Version 1.0*
<http://www.w3.org/TR/REC-png.html>

[RTF] *Rich Text Format (RTF) Specification, version 1.6*
<http://msdn.microsoft.com/library/specs/rftspec.htm>

[SVG] *Scalable Vector Graphics (SVG) 1.0 Specification* (work in progress)
<http://www.w3.org/TR/1999/WD-SVG-19991203>

[UNICODE] Unicode Consortium
<http://www.unicode.org>

[XHTML] *XHTML 1.0: The Extensible HyperText Markup Language*

<http://www.w3.org/TR/WD-html-in-xml>

[XML] *Extensible Markup Language (XML) 1.0 (Second Edition)*
<http://www.w3.org/TR/REC-xml.html>

[XSL] *Extensible Stylesheet Language (XSL)*
W3C Candidate Recommendation 21 November 2000 (work in progress)
<http://www.w3.org/TR/WD-xsl>

[XSLT] *XSL Transformations*
<http://www.w3.org/TR/xslt.html>

付録3: CTD モジュールに対する一般的留意事項

緒言

様々なモジュールで提供される文書は、ICH CTD の規定に従う形で配置すること。さらにナビゲーションの提供方法にも一貫性があること。各文書の中では、目次から全ての表、図、刊行物、付録へのブックマークやハイパーテキスト・リンクを提供すること。

これらの文書全体にわたり、効率的なナビゲーションを支援するため、同じページにない注釈や関連セクション、刊行物、付録、表および図に対するハイパーテキスト・リンクを提供する。文書の最後に参考文献リストがある場合は、適切な出版物へのハイパーリンクを設けること。

文書は、スキャンした資料からではなく電子ソース文書から作成すること。ただし、ソースとなる電子ファイルにアクセスできない場合、または署名が必要な場合はこの限りではない。

フォルダ名およびファイル名に関する慣例

本仕様書には、強く推奨されるフォルダおよびファイル名が示されている。ほとんどの場合これを利用できるが、適切な場合には、申請者は本仕様を変更できる¹。例えば、eCTD 仕様に適当なフォルダ名がない場合に、情報として追加フォルダを含める等である。申請者は本仕様書に示すフォルダ名を維持することが望ましい。いかなる形にせよ実際の eCTD XML DTD を変更する必要がある、ということは決してないので、上述の事項については解釈に誤解のないようにされたい。

フォルダ名、ファイル名の最大長は、拡張子を含めて 64 文字である。フォルダ名やファイル名の記載には小文字だけを用いること。全てのファイルには 1 つだけ拡張子を必ず持たせること。ファイル拡張子はファイルフォーマットを示すものであること。付録 2 に名前の付け方にする慣例の詳細を、また付録 4 には例を示す。

通常、ファイル名は申請者の当該試験に対する社内番号付けや慣例にしたがう。以下の表に、ファイル名の付け方の例を示す。

表 3-1

説明	ファイル名
試験報告書 1	<i>study-report-1.pdf</i>
試験報告書 2	<i>study-report-2.pdf</i>
...	...
試験報告書 n	<i>study-report-n.pdf</i>

図解およびフォルダ階層

以下に、全モジュールの階層構造のスクリーンショットを、本付録に記載する階層レベルまで示す。コンピュータの OS の性質上、表示はアルファベット順になっており、CTD の配列と完全

¹ 地域ガイダンスにしたがい規制当局にフォルダ構造の追加および変更を通知しなければならない。

に一致しているわけではない。ウェブブラウザでは、CTD の目次の順番に表示される。

申請者がより詳細な文書を提出する場合について、フォルダおよびファイルに関する詳細なオプションを付録 4 に示す。完全なフォルダ階層を使用することは必須ではなく、(ファイルが収録されていない) 空のフォルダは省略できる。しかしながら、ファイルがあることが期待される場合には、フォルダを省略していることに対する妥当な理由説明が必要である。

モジュール 1 申請書等行政情報及び添付文書に関する情報

モジュール 1 のフォルダ名は「m1」とする。

本モジュールは各地域固有の行政情報を含む。地域ガイダンスにおいて、行政情報の様式および詳細な添付文書に関する情報の提供の仕方に関する指示が示される。モジュール 1 の作成については、付録 5 を参照のこと。

モジュール 2 CTD の概要 (サマリー)

本モジュールのファイルは、必要に応じて少数の画像を埋め込む場合もあるが、PDF のテキストとして提供する。モジュール 2 のフォルダ名は「m2」とする。モジュール 2 の中のフォルダ名は以下の通りとする。

表 3-2

CTD のセクション	説明	フォルダ名
2.2	緒言	22-intro
2.3	品質に関する概括資料	23-qos
2.4	非臨床に関する概括評価	24-nonclin-over
2.5	臨床に関する概括評価	25-clin-over
2.6	非臨床試験の概要文及び概要表	26-nonclin-sum
2.7	臨床概要	27-clin-sum

モジュール 2 に対するフォルダ階層構造のスクリーンショットを図 3-1 に示す。

図 3-1 モジュール 2 のフォルダ階層構造



モジュール3 品質に関する文書

モジュール3のフォルダ名は「m3」とする。モジュール3の中のフォルダ名は以下の通りとする。

表 3-3

CTDのセクション	説明	フォルダ名
3.2	データ又は報告書	<i>32-body-data</i>
3.2.S	原薬	<i>32s-drug-sub</i>
3.2.S	原薬[原薬の名称][製造業者] ²	<i>substance-1-manufacturer-1</i>
3.2.S.1	一般情報(名称、製造業者)	<i>32s1-gen-info</i>
3.2.S.2	製造(名称、製造業者)	<i>32s2-manuf</i>
3.2.S.3	特性(名称、製造業者)	<i>32s3-charac</i>
3.2.S.4	原薬の管理(名称、製造業者)	<i>32s4-contr-drug-sub</i>
3.2.S.4.1	規格及び試験方法(名称、製造業者)	<i>32s41-spec</i>
3.2.S.4.2	試験方法(分析方法)(名称、製造業者)	<i>32s42-analyt-proc</i>
3.2.S.4.3	試験方法(分析方法)のバリデーション(名称、製造業者)	<i>32s43-val-analyt-proc</i>
3.2.S.4.4	ロット分析(名称、製造業者)	<i>32s44-batch-analys</i>
3.2.S.4.5	規格及び試験方法の妥当性(名称、製造業者)	<i>32s45-justif-spec</i>
3.2.S.5	標準品又は標準物質(名称、製造業者)	<i>32s5-ref-stand</i>
3.2.S.6	容器及び施栓系(名称、製造業者)	<i>32s6-cont-closure-sys</i>
3.2.S.7	安定性(名称、製造業者)	<i>32s7-stab</i>
3.2.P	製剤(名称、剤形) ³	<i>32p-drug-prod</i>
3.2.P	製剤(名称、剤形) – 名称	<i>product-1</i>
3.2.P.1	製剤及び処方(名称、剤形)	<i>32p1-desc-comp</i>
3.2.P.2	製剤開発の経緯(名称、剤形)	<i>32p2-pharm-dev</i>

² 各原薬製造業者(の名前)を別々の下位のフォルダに入れる。後続の章で示す階層に従って、申請書に含まれる各原薬製造業者のセクションに対してフォルダおよびファイルを作成する。

³ 各原薬製造業者(の名前)を別々の下位のフォルダに入れる。後続の章で示す階層に従って、申請書に含まれる各原薬製造業者のセクションに対してフォルダおよびファイルを作成する。単一申請書内に複数の製品を含めることが適切とみなされるかどうかを判断するために、地域ガイドランスを参照すること。

CTDのセクション	説明	フォルダ名
3.2.P.3	製造(名称、剤形)	32p3-manuf
3.2.P.4	添加剤の管理(名称、剤形)	32p4-contr-excip
3.2.P.4	添加剤の管理(名称、剤形) – 添加剤 1	excipient-1
3.2.P.5	製剤の管理(名称、剤形)	32p5-contr-drug-prod
3.2.P.5.1	規格及び試験方法(名称、剤形)	32p51-spec
3.2.P.5.2	試験方法(分析方法)(名称、剤形)	32p52-analyt-proc
3.2.P.5.3	試験方法(分析方法)のバリデーション(名称、剤形)	32p53-val-analyt-proc
3.2.P.5.4	ロット分析(名称、剤形)	32p54-batch-analys
3.2.P.5.5	不純物の特性(名称、剤形)	32p55-charac-imp
3.2.P.5.6	規格及び試験方法の妥当性(名称、剤形)	32p56-justif-spec
3.2.P.6	標準品又は標準物質(名称、剤形)	32p6-ref-stand
3.2.P.7	容器及び施栓系(名称、剤形)	32p7-cont-closure-sys
3.2.P.8	安定性(名称、剤形)	32p8-stab
3.2.A	その他	32a-app
3.2.A.1	製造施設及び設備(名称、製造業者)	32a1-fac-equip
3.2.A.2	外来性感染性物質の安全性評価(名称、剤形、製造業者)	32a2-advent-agent
3.2.A.3	新規添加剤 – 名称 ⁴	32a3-excip-name-1
3.2.R	各極の要求資料 ⁵	32r-reg-info
3.3	参考文献	33-lit-ref

モジュール3に対するフォルダの階層構造を図3-2にスクリーンショットで示す。

⁴フォルダ名には新規添加剤名を含める。64文字の制限内に収まらない場合は短縮する。

⁵地域情報が適切な場合は、このフォルダを含める。本セクションに含める情報の種類については、地域ガイダンスを参照のこと。

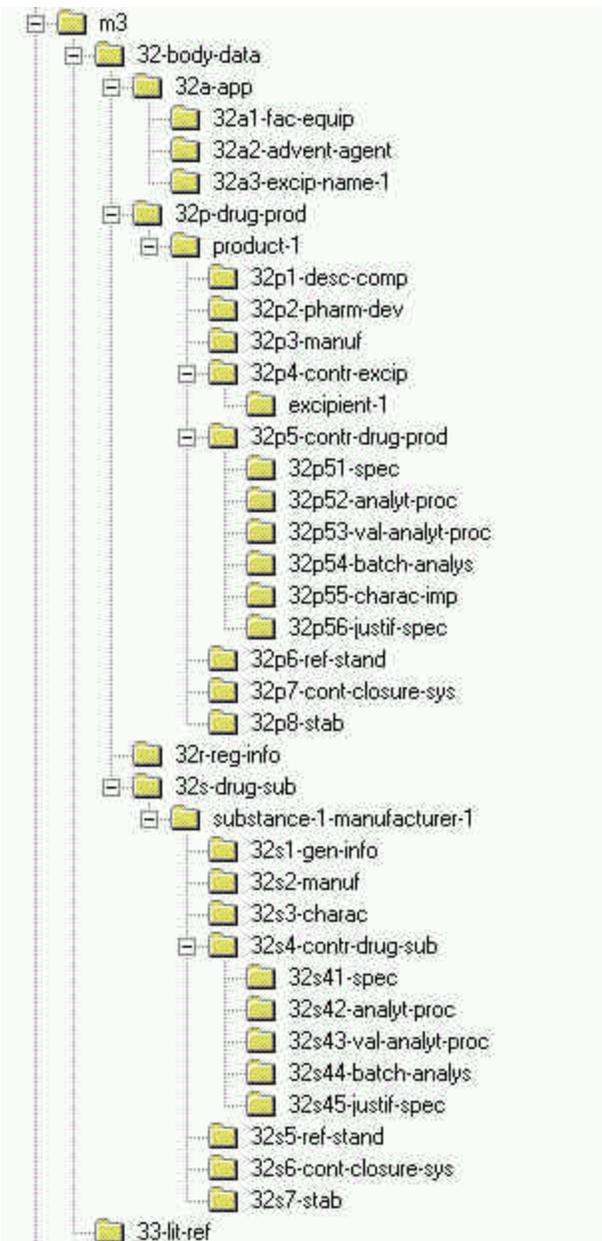


図 3-2 モジュール 3 のフォルダ階層構造

モジュール 4 非臨床試験報告書

モジュール 4 のフォルダ名は「m4」とする。モジュール 4 の中のフォルダ名は以下の通りとする。

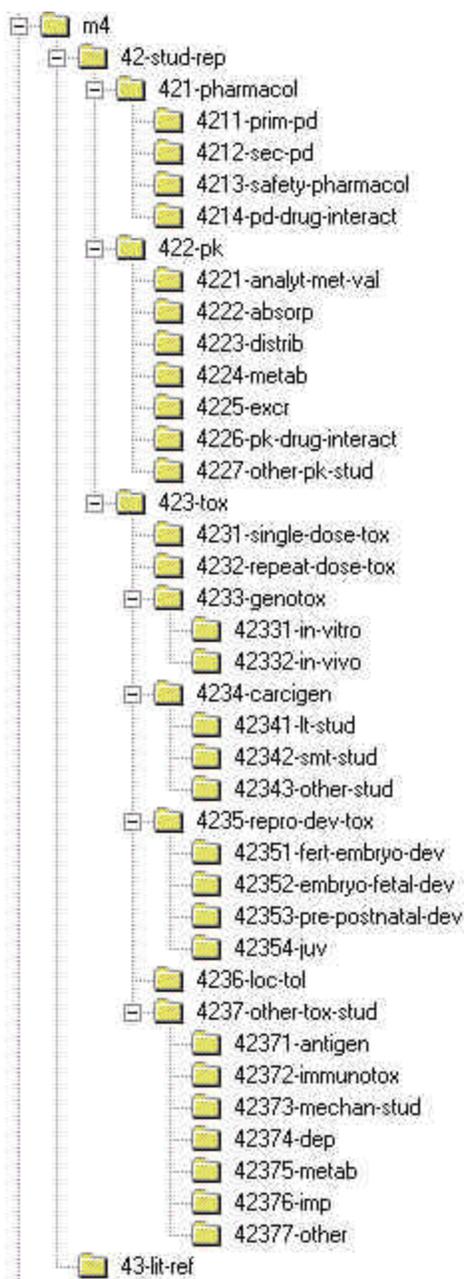
表 3-4

CTDのセクション	説明	フォルダ名
4.2	試験報告書	42-stud-rep
4.2.1	薬理試験	421-pharmacol
4.2.1.1	効力を裏付ける試験	4211-prim-pd
4.2.1.2	副次的薬理試験	4212-sec-pd
4.2.1.3	安全性薬理試験	4213-safety-pharmacol
4.2.1.4	薬力学的薬物相互作用試験	4214-pd-drug-interact
4.2.2	薬物動態試験	422-pk
4.2.2.1	分析法及びバリデーション報告書（別報告書として入手できる場合）	4221-analyt-met-val
4.2.2.2	吸収	4222-absorp
4.2.2.3	分布	4223-distrib
4.2.2.4	代謝	4224-metab
4.2.2.5	排泄	4225-excr
4.2.2.6	薬物動態学的薬物相互作用（非臨床）	4226-pk-drug-interact
4.2.2.7	その他の薬物動態試験	4227-other-pk-stud
4.2.3	毒性試験	423-tox
4.2.3.1	単回投与毒性試験（動物種、投与経路順に）	4231-single-dose-tox
4.2.3.2	反復投与毒性試験（動物種、投与経路、投与期間順に；トキシコキネティクスの評価を含む）	4232-repeat-dose-tox
4.2.3.3	遺伝毒性試験	4233-genotox
4.2.3.3.1	<i>In Vitro</i> 試験	42331-in-vitro
4.2.3.3.2	<i>In Vivo</i> 試験（トキシコキネティクスの評価を含む）	42332-in-vivo
4.2.3.4	がん原性試験（トキシコキネティクスの評価を含む）	4234-carcigen
4.2.3.4.1	長期がん原性試験（動物種順に；用量設定試験も含む、ただし、反復投与毒性試験または薬物動態試験で行われたものは除く）	42341-lt-stud
4.2.3.4.2	短期又は中期がん原性試験（用量設定試験も含む、ただし、反復投与毒性試験または薬物動態試験で行われたものは除く）	42342-smt-stud
4.2.3.4.3	その他の試験	42343-other-stud

CTDのセクション	説明	フォルダ名
4.2.3.5	生殖発生毒性試験（用量設定試験及びトキシコキネティクスの評価を含む）	4235-repro-dev-tox
4.2.3.5.1	受胎能及び着床までの初期胚発生に関する試験	42351-fert-embryo-dev
4.2.3.5.2	胚・胎児発生に関する試験	42352-embryo-fetal-dev
4.2.3.5.3	出生前及び出生後の発生並びに母体の機能に関する試験	42353-pre-postnatal-dev
4.2.3.5.4	新生児を用いた試験（実施された場合）	42354-juv
4.2.3.6	局所刺激性試験	4236-loc-tol
4.2.3.7	その他の毒性試験（実施されている場合）	4237-other-tox-stud
4.2.3.7.1	抗原性試験	42371-antigen
4.2.3.7.2	免疫毒性試験	42372-immunotox
4.2.3.7.3	毒性発現の機序に関する試験（他項に含まれていない場合）	42373-mechan-stud
4.2.3.7.4	依存性試験	42374-dep
4.2.3.7.5	代謝物の毒性試験	42375-metab
4.2.3.7.6	不純物の毒性試験	42376-imp
4.2.3.7.7	その他の試験	42377-other
4.3	参考文献	43-lit-ref

モジュール4に対するフォルダ階層構造のスクリーンショットを図3-3に示す。

図 3-3 モジュール 4 に対する階層構造のスクリーンショット



モジュール 5 臨床試験報告書

モジュール 5 のフォルダ名は「m5」とする。モジュール 5 中のフォルダ名は以下の通りとする。

表 3-5

CTD のセクション	説明	フォルダ名
5.2	臨床試験一覧表	52-tab-list
5.3	試験報告書及び関連情報	53-clin-stud-rep
5.3.1	生物薬剤学試験報告書	531-rep-biopharm-stud
5.3.1.1	バイオアベイラビリティ (BA) 試験報告書	5311-ba-stud-rep
	“試験報告書 1”	study-report-1
	“試験報告書 2”	study-report-2
	“試験報告書 3”	study-report-3
5.3.1.2	比較 BA 試験及び生物学的同等性 (BE) 試験報告書	5312-compar-ba-be-stud-rep
	“試験報告書 1”	study-report-1
	“試験報告書 2”	study-report-2
	“試験報告書 3”	study-report-3
5.3.1.3	<i>In Vitro</i> - <i>In Vivo</i> の関連を検討した試験報告書	5313-in-vitro-in-vivo-corr-stud-rep
	“試験報告書 1”	study-report-1
	“試験報告書 2”	study-report-2
	“試験報告書 3”	study-report-3
5.3.1.4	生物学的及び理化学的分析法検討報告書	5314-bioanalyt-analyt-met
	“試験報告書 1”	study-report-1
	“試験報告書 2”	study-report-2
	“試験報告書 3”	study-report-3
5.3.2	ヒト生体試料を用いた薬物動態関連の試験報告書	532-rep-stud-pk-human-biomat
5.3.2.1	血漿蛋白結合試験報告書	5321-plasma-prot-bind-stud-rep
	“試験報告書 1”	study-report-1
	“試験報告書 2”	study-report-2
	“試験報告書 3”	study-report-3
5.3.2.2	肝代謝及び薬物相互作用試験報告書	5322-rep-hep-metab-interact-stud

CTD のセクション	説明	フォルダ名
	“試験報告書 1”	<i>study-report-1</i>
	“試験報告書 2”	<i>study-report-2</i>
	“試験報告書 3”	<i>study-report-3</i>
5.3.2.3	他のヒト生体試料を用いた試験報告書	<i>5323-stud-other-human-biomat</i>
	“試験報告書 1”	<i>study-report-1</i>
	“試験報告書 2”	<i>study-report-2</i>
	“試験報告書 3”	<i>study-report-3</i>
5.3.3	臨床薬物動態 (PK) 試験報告書	<i>533-rep-human-pk-stud</i>
5.3.3.1	健康被験者における PK 及び初期忍容性試験報告書	<i>5331-healthy-subj-pk-init-tol-stud-rep</i>
	“試験報告書 1”	<i>study-report-1</i>
	“試験報告書 2”	<i>study-report-2</i>
	“試験報告書 3”	<i>study-report-3</i>
5.3.3.2	患者における PK 及び初期忍容性試験報告書	<i>5332-patient-pk-init-tol-stud-rep</i>
	“試験報告書 1”	<i>study-report-1</i>
	“試験報告書 2”	<i>study-report-2</i>
	“試験報告書 3”	<i>study-report-3</i>
5.3.3.3	内因性要因を検討した PK 試験報告書	<i>5333-intrin-factor-pk-stud-rep</i>
	“試験報告書 1”	<i>study-report-1</i>
	“試験報告書 2”	<i>study-report-2</i>
	“試験報告書 3”	<i>study-report-3</i>
5.3.3.4	外因性要因を検討した PK 試験報告書	<i>5334-extrin-factor-pk-stud-rep</i>
	“試験報告書 1”	<i>study-report-1</i>
	“試験報告書 2”	<i>study-report-2</i>
	“試験報告書 3”	<i>study-report-3</i>
5.3.3.5	ポピュレーション PK 試験報告書	<i>5335-popul-pk-stud-rep</i>
	“試験報告書 1”	<i>study-report-1</i>
	“試験報告書 2”	<i>study-report-2</i>

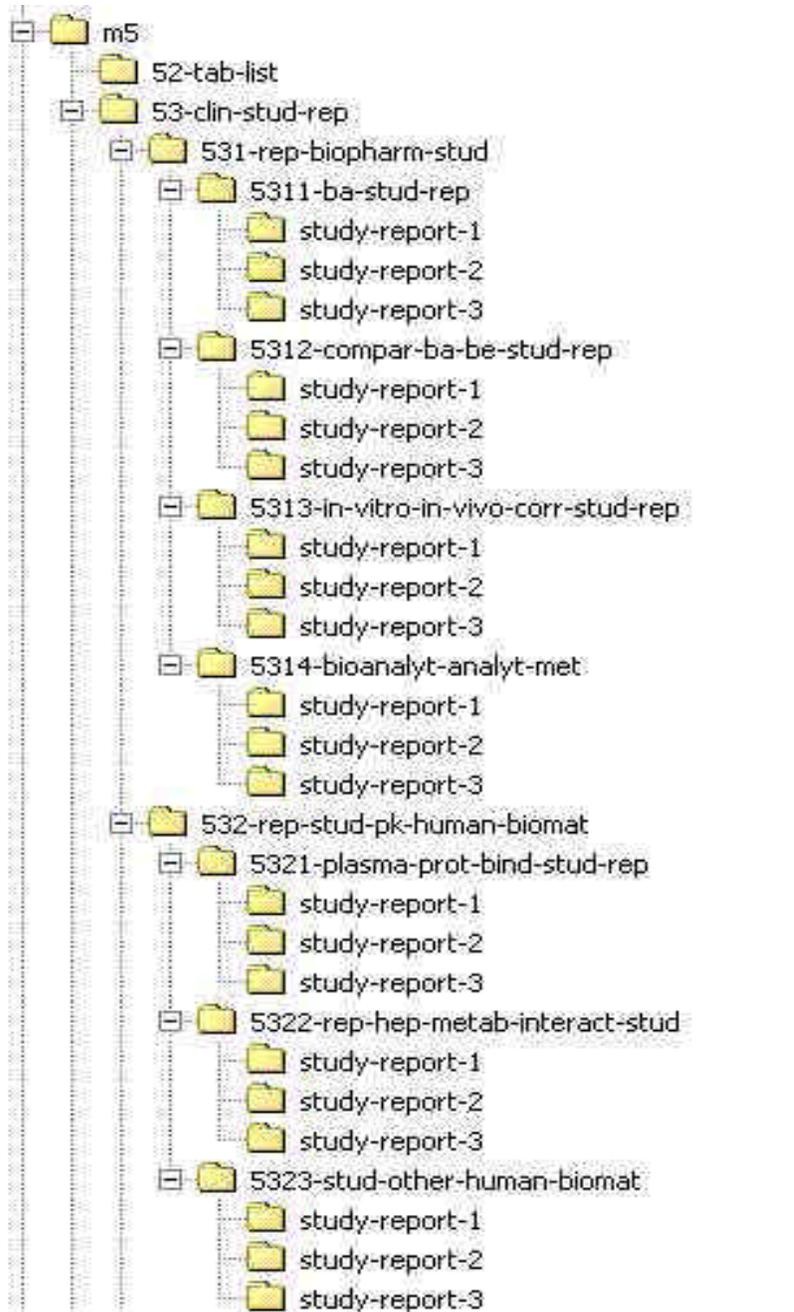
CTDのセクション	説明	フォルダ名
	“試験報告書 3”	<i>study-report-3</i>
5.3.4	臨床薬力学 (PD) 試験報告書	<i>534-rep-human-pd-stud</i>
5.3.4.1	健康被験者における PD 試験及び PK/PD 試験報告書	<i>5341-healthy-subj-pd-stud-rep</i>
	“試験報告書 1”	<i>study-report-1</i>
	“試験報告書 2”	<i>study-report-2</i>
	“試験報告書 3”	<i>study-report-3</i>
5.3.4.2	患者における PD 試験及び PK/PD 試験報告書	<i>5342-patient-pd-stud-rep</i>
	“試験報告書 1”	<i>study-report-1</i>
	“試験報告書 2”	<i>study-report-2</i>
	“試験報告書 3”	<i>study-report-3</i>
5.3.5	有効性及び安全性試験報告書	<i>535-rep-effic-safety-stud</i>
5.3.5	有効性及び安全性試験報告書- 適応症 1	<i>indication-1</i>
5.3.5.1	申請する適応症に関する比較対照試験報告書	<i>5351-stud-rep-contr</i>
	“試験報告書 1”	<i>study-report-1</i>
	“試験報告書 2”	<i>study-report-2</i>
	“試験報告書 3”	<i>study-report-3</i>
5.3.5.2	非対照試験報告書	<i>5352-stud-rep-uncontr</i>
	“試験報告書 1”	<i>study-report-1</i>
	“試験報告書 2”	<i>study-report-2</i>
	“試験報告書 3”	<i>study-report-3</i>
5.3.5.3	複数の試験成績を併せて解析した報告書	<i>5353-rep-analys-data-more-one-stud</i>
	“試験報告書 1”	<i>study-report-1</i>
	“試験報告書 2”	<i>study-report-2</i>
	“試験報告書 3”	<i>study-report-3</i>
5.3.5.4	その他の臨床試験報告書	<i>5354-other-stud-rep</i>
	“試験報告書 1”	<i>study-report-1</i>
	“試験報告書 2”	<i>study-report-2</i>

CTDのセクション	説明	フォルダ名
	“試験報告書 3”	<i>study-report-3</i>
5.3.6	市販後の使用経験に関する報告書	<i>536-postmark-exp</i>
5.3.7	患者データ一覧表及び症例記録 ⁶	<i>537-crf-ipl</i>
	“試験報告書 1”	<i>study-report-1</i>
	“試験報告書 2”	<i>study-report-2</i>
	“試験報告書 3”	<i>study-report-3</i>
5.4	参考文献	<i>54-lit-ref</i>

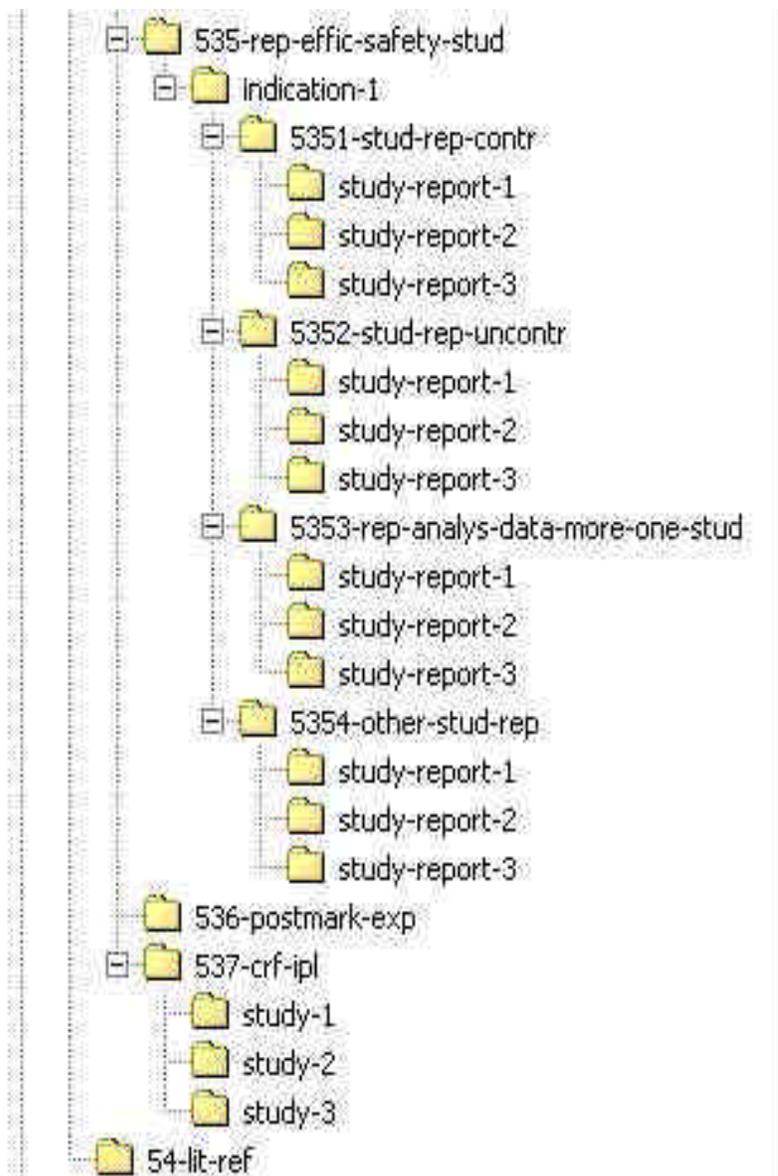
⁶ 同フォルダには、申請書に含まれる試験の数と同じ数のフォルダが含まれる。フォルダには試験に対応する名前を本仕様書にしたがって付ける。フォルダの内容は地域ガイドンスに従う。

モジュール5に対するフォルダ階層構造のスクリーンショットを図3-4に示す。

図 3 - 4 モジュール5 に対するフォルダ階層構造



- [-] 533-rep-human-pk-stud
 - [-] 5331-healthy-subj-pk-init-tol-stud-rep
 - study-report-1
 - study-report-2
 - study-report-3
 - [-] 5332-patient-pk-init-tol-stud-rep
 - study-report-1
 - study-report-2
 - study-report-3
 - [-] 5333-intrin-factor-pk-stud-rep
 - study-report-1
 - study-report-2
 - study-report-3
 - [-] 5334-extrin-factor-pk-stud-rep
 - study-report-1
 - study-report-2
 - study-report-3
 - [-] 5335-popul-pk-stud-rep
 - study-report-1
 - study-report-2
 - study-report-3
- [-] 534-rep-human-pd-stud
 - [-] 5341-healthy-subj-pd-stud-rep
 - study-report-1
 - study-report-2
 - study-report-3
 - [-] 5342-patient-pd-stud-rep
 - study-report-1
 - study-report-2
 - study-report-3



付録4: eCTD に対するファイル構成

本付録では、ファイル構成の表を示す。表中に示す各項目の内容は以下の通り。

Sequential number		各項目には参照番号として、固有の連番を割当てている。参照番号は本付録の改訂により変わることがある。
	Number	CTD セクション番号
	Title	CTD タイトル
	Element	バックボーンの要素名
	File/Directory	ファイルまたはディレクトリの相対パス。ファイル拡張子はファイルの種類に対応する。すなわち、「pdf」という拡張子は一例である。パス名の先頭についての詳細は、付録6の表6-1を参照のこと。
	Comment	Comments

ファイル構成表には、申請資料を完全なものにし、読みやすく処理可能とするため、バックボーンファイル、ディレクトリ、バックボーンに組み込まれるファイルのほか、その他の必要なファイルが含まれる。これらのファイル名は、強制ではないが、強く推奨されるものである。eCTDの各セクションあるいはサブセクションに含まれる複数の文書（ファイル）に関しては、M4 構成文書：Granularity Annex を参照すること。

イタリック体のファイル名のところは、各申請者が、各自の慣例にしたがって付けたファイル名で置き換えることを表している。

Table 4 - 1

1	Number	
	Title	
	Element	
	File	index.xml
	Comment	これはバックボーンである。
2	Number	
	Title	
	Element	
	File	index-md5.txt
	Comment	バックボーンの MD5

3	Number	1
	Title	Administrative Information and Prescribing Information
	Element	m1-administrative-information-and-prescribing-information
	Directory	m1
	Comment	必要なのは地域ディレクトリのうちの1つだけである。
4	Number	
	Title	
	Element	
	Directory	m1/eu
	Comment	EU ディレクトリ：地域の適切な文書に加え、地域の XML インスタンスをこのフォルダに入れる。詳細については地域ガイド ンスを参照。
5	Number	
	Title	
	Element	
	Directory	m1/jp
	Comment	日本ディレクトリ：適切な地域の文書に加え、地域の XML インスタンスをこのフォルダに入れる。詳細については地域ガイ ダンスを参照。
6	Number	
	Title	
	Element	
	Directory	m1/us
	Comment	US ディレクトリ：適切な地域の文書に加え、地域の XML インスタンスをこのフォルダに入れる。詳細については地域ガイ ダンスを参照。
7	Number	
	Title	
	Element	
	Directory	m1/xx
	Comment	xx ディレクトリ：xx の部分は ISO-3166-1 の 2 文字の国コードを表す。適切な地域の文書に加え、地域の XML インスタンスを このフォルダに入れる。詳細については地域ガイドを参照。

8	Number	2
	Title	Common Technical Document Summaries
	Element	m2-common-technical-document-summaries
	Directory	m2
	Comment	
9	Number	2.2
	Title	Introduction
	Element	m2-2-introduction
	Directory	m2/22-intro
	Comment	
10	Number	2.2
	Title	Introduction
	Element	m2-2-introduction
	File	m2/22-intro/introduction.pdf
	Comment	
11	Number	2.3
	Title	Quality Overall Summary
	Element	m2-3-quality-overall-summary
	Directory	m2/23-qos
	Comment	品質に関する概括資料の文書構成に関しては、M4 構成文書 Granularity Annex 品質に関する概括評価の項を参照すること。
12	Number	2.3
	Title	Introduction
	Element	m2-3-introduction
	File	m2/23-qos/introduction.pdf
	Comment	
13	Number	2.3.S
	Title	Drug Substance - <i>Name - Manufacturer</i>
	Element	m2-3-s-drug-substance
	File	m2/23-qos/drug-substance.pdf

	Comment	品質に関する概括資料の文書構成に関しては M4 構成文書 Granularity Annex 品質に関する概括評価の項を参照すること。原薬または製造業者が複数の場合は、それぞれに対して別ファイルを用意すること。ファイル名には原薬の名称を必ず含むこと。例えば、「塩酸ラニチジン」は国際一般名を包含して、「ranitidine-hydrochloride」とする。同様に製造業者についても例えば、「ranitidine-hydrochloride-manufacturer-1.pdf」のように、ファイル名には製造業者の名称を必ず含むこと。製造業者が複数ある場合は原薬ファイルを繰り返す。その際ファイル名は、例えば 1 番目を「drug-substance-1- manufacturer-1.pdf」とし、2 番目を「drug-substance-1-manufacturer-2.pdf」とするなど、当該製造業者がわかるものにする。
14	Number	2.3.P
	Title	Drug Product -Name
	Element	m2-3-p-drug-product
	File	m2/23-qos/drug-product-name.pdf
	Comment	品質に関する概括資料の文書構成に関しては M4 構成文書 Granularity Annex 品質に関する概括評価の項を参照すること。ファイル名は剤形または力価を含めた製剤の名称を示すものとする(例えば「drug-product-tablet-5mg」)。申請が複数の成分からなる複雑な提示の場合には、ファイル名には成分のような追加の項目を識別すること。製剤はなにから構成するかの定義、および1つの申請において複数の製剤が許容されるかについては、地域ガイダンスを参照のこと。1つの申請に複数の製剤が許される場合には、製剤ごとに個別のファイルを提供すること。
15	Number	2.3.A
	Title	Appendices
	Element	m2-3-a-appendices
	File	m2/23-qos/appendices.pdf
	Comment	品質に関する概括資料の文書構成に関しては M4 構成文書 Granularity Annex 品質に関する概括評価の項を参照すること。
16	Number	2.3.R
	Title	Regional Information
	Element	m2-3-r-regional-information
	File	m2/23-qos/regional-information.pdf
	Comment	品質に関する概括資料の文書構成に関しては M4 構成文書 Granularity Annex 品質に関する概括評価の項を参照すること。
17	Number	2.4
	Title	Nonclinical Overview
	Element	m2-4-nonclinical-overview
	Directory	m2/24-nonclin-over
	Comment	
18	Number	2.4
	Title	Nonclinical Overview
	Element	m2-4-nonclinical-overview

	File	m2/24-nonclin-over/nonclinical-overview.pdf
	Comment	一般に本論理文書は単一のファイルから構成する。CTD で定義される詳細レベルの見出しについては、文書内にそれらの見出しへのナビゲーションを用意すること。
19	Number	2.5
	Title	Clinical Overview
	Element	m2-5-clinical-overview
	Directory	m2/25-clin-over
	Comment	
20	Number	2.5
	Title	Clinical Overview
	Element	m2-5-clinical-overview
	File	m2/25-clin-over/clinical-overview.pdf
	Comment	一般に本論理文書は単一のファイルから構成する。CTD で定義される詳細レベルの見出しについては、文書内にそれらの見出しへのナビゲーションを用意すること。
21	Number	2.6
	Title	Nonclinical Written and Tabulated Summaries
	Element	m2-6-nonclinical-written-and-tabulated-summaries
	Directory	m2/26-nonclin-sum
	Comment	
22	Number	2.6.1
	Title	Introduction
	Element	m2-6-1-introduction
	File	m2/26-nonclin-sum/introduction.pdf
	Comment	
23	Number	2.6.2
	Title	Pharmacology Written Summary
	Element	m2-6-2-pharmacology-written-summary
	File	m2/26-nonclin-sum/pharmacol-written-summary.pdf
	Comment	一般に本論理文書は単一のファイルから構成する。CTD で定義される詳細レベルの見出しについては、文書内にそれらの見出しへのナビゲーションを用意すること。
24	Number	2.6.3
	Title	Pharmacology Tabulated Summary
	Element	m2-6-3-pharmacology-tabulated-summary

	File	m2/26-nonclin-sum/pharmacol-tabulated-summary.pdf
	Comment	ブックマークによる詳細なナビゲーションを用意すること。
25	Number	2.6.4
	Title	Pharmacokinetics Written Summary
	Element	m2-6-4-pharmacokinetics-written-summary
	File	m2/26-nonclin-sum/pharmkin-written-summary.pdf
	Comment	一般に本論理文書は単一のファイルから構成する。CTD で定義される詳細レベルの見出しについては、文書内にそれらの見出しへのナビゲーションを用意すること。
26	Number	2.6.5
	Title	Pharmacokinetics Tabulated Summary
	Element	m2-6-5-pharmacokinetics-tabulated-summary
	File	m2/26-nonclin-sum/pharmkin-tabulated-summary.pdf
	Comment	ブックマークによる詳細なナビゲーションを用意すること。
27	Number	2.6.6
	Title	Toxicology Written Summary
	Element	m2-6-6-toxicology-written-summary
	File	m2/26-nonclin-sum/toxicology-written-summary.pdf
	Comment	一般に本論理文書は単一のファイルから構成する。CTD で定義される詳細レベルの見出しについては、文書内にそれらの見出しへのナビゲーションを用意すること。
28	Number	2.6.7
	Title	Toxicology Tabulated Summary
	Element	m2-6-7-toxicology-tabulated-summary
	File	m2/26-nonclin-sum/toxicology-tabulated-summary.pdf
	Comment	ブックマークによる詳細なナビゲーションを用意すること。
29	Number	2.7
	Title	Clinical Summary
	Element	m2-7-clinical-summary
	Directory	m2/27-clin-sum
	Comment	
30	Number	2.7.1
	Title	Summary of Biopharmaceutic Studies and Associated Analytical Methods
	Element	m2-7-1-summary-of-biopharmaceutic-studies-and-associated-analytical-methods
	File	m2/27-clin-sum/summary-biopharm.pdf

	Comment	一般に本論理文書は単一のファイルから構成する。CTD で定義される詳細レベルの見出しについては、文書内にそれらの見出しへのナビゲーションを用意すること。
31	Number	2.7.2
	Title	Summary of Clinical Pharmacology Studies
	Element	m2-7-2-summary-of-clinical-pharmacology-studies
	File	m2/27-clin-sum/summary-clin-pharm.pdf
	Comment	一般に本論理文書は単一のファイルから構成する。CTD で定義される詳細レベルの見出しについては、文書内にそれらの見出しへのナビゲーションを用意すること。
32	Number	2.7.3
	Title	Summary of Clinical Efficacy – <i>Indication</i>
	Element	m2-7-3-summary-of-clinical-efficacy
	File	m2/27-clin-sum/summary-clin-efficacy-indication.pdf
	Comment	ファイル名には、申請する適応症（適切であれば略す）を必ず含めること。例として「summary-clin-efficacy-asthma」。複数の適応症（例えば、喘息および片頭痛）がある場合には、最初の適応症に対応するフォルダを「summary-clin-efficacy-asthma」、二番目の適応症を「summary-clin-efficacy-migraine」とする。 一般に本論理文書は単一のファイルから構成する。CTD で定義される詳細レベルの見出しについては、文書内にそれらの見出しへのナビゲーションを用意すること。
33	Number	2.7.4
	Title	Summary of Clinical Safety
	Element	m2-7-4-summary-of-clinical-safety
	File	m2/27-clin-sum/summary-clin-safety.pdf
	Comment	一般に本論理文書は単一のファイルから構成する。CTD で定義される詳細レベルの見出しについては、文書内にそれらの見出しへのナビゲーションを用意すること。
34	Number	2.7.5
	Title	Literature References
	Element	m2-7-5-literature-references
	File	m2/27-clin-sum/literature-references.pdf
	Comment	
35	Number	2.7.6
	Title	Synopses of Individual Studies
	Element	m2-7-6-synopses-of-individual-studies
	File	m2/27-clin-sum/synopses-indiv-studies.pdf

	Comment	これらのシノプシスはモジュール5の臨床試験報告書に既にある。したがって、モジュール2では繰り返さない。試験一覧からモジュール5のシノプシスの場所にハイパーリンクを提供すれば十分と考えられる。
--	---------	---

36	Number	3
	Title	Quality
	Element	m3-quality
	Directory	m3
	Comment	品質に関する概括資料の文書構成に関しては M4 構成文書 Granularity Annex 第 3 部の項を参照すること。
37	Number	3.2
	Title	Body of Data
	Element	m3-2-body-of-data
	Directory	m3/32-body-data
	Comment	
38	Number	3.2.S
	Title	Drug Substance
	Element	m3-2-s-drug-substance
	Directory	m3/32-body-data/32s-drug-sub
	Comment	
39	Number	3.2.S
	Title	Drug Substance - <i>Drug Substance Name</i> - <i>Manufacturer</i>
	Element	m3-2-s-drug-substance
	Directory	m3/32-body-data/32s-drug-sub/ <i>substance-1-manufacturer-1</i>

	Comment	<p>フォルダ名には原薬の名称を必ず含むこと。例えば、塩酸ラニチジンは国際一般名を包含して、「ranitidine-hydrochloride」とする。同様に製造業者についてもフォルダ名には製造業者の名前を必ず含むこと。例として「<i>ranitidine-hydrochloride-manufacturer-1</i>」。</p> <p>製造業者が複数ある場合には、原薬フォルダを繰り返す。その際、フォルダ名は当該製造業者を表すものとする。例として、1番目を「<i>drug-substance-1-manufacturer-1</i>」、2番目を「<i>drug-substance-1-manufacturer-2</i>」。</p> <p>複数の原薬がある場合（例えば、塩酸ラニチジンとシメチジン）は、最初の原薬のフォルダを「<i>ranitidine-hydrochloride</i>」、2番目の原薬のフォルダを「<i>cimetidine</i>」とする。</p> <p>いまの例では、以下のようなフォルダが含まれることになる。</p> <p><i>ranitidine-hydrochloride-manufacturer-1</i> <i>ranitidine-hydrochloride-manufacturer-2</i> <i>cimetidine-hydrochloride-manufacturer-1</i> <i>cimetidine-hydrochloride-manufacturer-2</i></p> <p>一般に申請者はフォルダ名に特定の製造業者（および / または場所）を含める。</p>
40	Number	3.2.S.1
	Title	General Information (name, manufacturer)
	Element	m3-2-s-1-general-information
	Directory	m3/32-body-data/32s-drug-sub/ <i>substance-1-manufacturer-1</i> /32s1-gen-info
	Comment	
41	Number	3.2.S.1.1
	Title	Nomenclature (name, manufacturer)
	Element	m3-2-s-1-1-nomenclature
	File	m3/32-body-data/32s-drug-sub/ <i>substance-1-manufacturer-1</i> /32s1-gen-info/nomenclature.pdf
	Comment	
42	Number	3.2.S.1.2
	Title	Structure (name, manufacturer)
	Element	m3-2-s-1-2-structure
	File	m3/32-body-data/32s-drug-sub/ <i>substance-1-manufacturer-1</i> /32s1-gen-info/structure.pdf
	Comment	
43	Number	3.2.S.1.3
	Title	General Properties (name, manufacturer)

	Element	m3-2-s-1-3-general-properties
	File	m3/32-body-data/32s-drug-sub/substance-1-manufacturer-1/32s1-gen-info/general-properties.pdf
	Comment	
44	Number	3.2.S.2
	Title	Manufacture (name, manufacturer)
	Element	m3-2-s-2-manufacture
	Directory	m3/32-body-data/32s-drug-sub/substance-1-manufacturer-1/32s2-manuf
	Comment	
45	Number	3.2.S.2.1
	Title	Manufacturer(s) (name, manufacturer)
	Element	m3-2-s-2-1-manufacturer
	File	m3/32-body-data/32s-drug-sub/substance-1-manufacturer-1/32s2-manuf/manufacturer.pdf
	Comment	本文書には1つの製造業者だけに関する情報が含まれること。
46	Number	3.2.S.2.2
	Title	Description of Manufacturing Process and Process Controls (name, manufacturer)
	Element	m3-2-s-2-2-description-of-manufacturing-process-and-process-controls
	File	m3/32-body-data/32s-drug-sub/substance-1-manufacturer-1/32s2-manuf/manuf-process-and-controls.pdf
	Comment	
47	Number	3.2.S.2.3
	Title	Control of Materials (name, manufacturer)
	Element	m3-2-s-2-3-control-of-materials
	File	m3/32-body-data/32s-drug-sub/substance-1-manufacturer-1/32s2-manuf/control-of-materials.pdf
	Comment	
48	Number	3.2.S.2.4
	Title	Controls of Critical Steps and Intermediates (name, manufacturer)
	Element	m3-2-s-2-4-controls-of-critical-steps-and-intermediates
	File	m3/32-body-data/32s-drug-sub/substance-1-manufacturer-1/32s2-manuf/control-critical-steps.pdf
	Comment	
49	Number	3.2.S.2.5
	Title	Process Validation and/or Evaluation (name, manufacturer)
	Element	m3-2-s-2-5-process-validation-and-or-evaluation
	File	m3/32-body-data/32s-drug-sub/substance-1-manufacturer-1/32s2-manuf/process-validation.pdf
	Comment	

50	Number	3.2.S.2.6
	Title	Manufacturing Process Development (name, manufacturer)
	Element	m3-2-s-2-6-manufacturing-process-development
	File	m3/32-body-data/32s-drug-sub/ <i>substance-1-manufacturer-1</i> /32s2-manuf/manuf-process-development.pdf
	Comment	
51	Number	3.2.S.3
	Title	Characterisation (name, manufacturer)
	Element	m3-2-s-3-characterisation
	Directory	m3/32-body-data/32s-drug-sub/ <i>substance-1-manufacturer-1</i> /32s3-charac
	Comment	
52	Number	3.2.S.3.1
	Title	Elucidation of Structure and Other Characteristics (name, manufacturer)
	Element	m3-2-s-3-1-elucidation-of-structure-and-other-characteristics
	File	m3/32-body-data/32s-drug-sub/ <i>substance-1-manufacturer-1</i> /32s3-charac/elucidation-of-structure.pdf
	Comment	
53	Number	3.2.S.3.2
	Title	Impurities (name, manufacturer)
	Element	m3-2-s-3-2-impurities
	File	m3/32-body-data/32s-drug-sub/ <i>substance-1-manufacturer-1</i> /32s3-charac/impurities.pdf
	Comment	
54	Number	3.2.S.4
	Title	Control of Drug Substance (name, manufacturer)
	Element	m3-2-s-4-control-of-drug-substance
	Directory	m3/32-body-data/32s-drug-sub/ <i>substance-1-manufacturer-1</i> /32s4-contr-drug-sub
	Comment	
55	Number	3.2.S.4.1
	Title	Specification (name, manufacturer)
	Element	m3-2-s-4-1-specification
	Directory	m3/32-body-data/32s-drug-sub/ <i>substance-1-manufacturer-1</i> /32s4-contr-drug-sub/32s41-spec
	Comment	
56	Number	3.2.S.4.1
	Title	Specification (name, manufacturer)
	Element	m3-2-s-4-1-specification

	File	m3/32-body-data/32s-drug-sub/ <i>substance-1-manufacturer-1</i> /32s4-contr-drug-sub/32s41-spec/specification.pdf
	Comment	
57	Number	3.2.S.4.2
	Title	Analytical Procedures (name, manufacturer)
	Element	m3-2-s-4-2-analytical-procedures
	Directory	m3/32-body-data/32s-drug-sub/ <i>substance-1-manufacturer-1</i> /32s4-contr-drug-sub/32s42-analyt-proc
	Comment	以下にどのように多重ファイルを用いるか、各分析方法に関する個別ファイルを添付するかに関して例を示す。
58	Number	3.2.S.4.2.1
	Title	<i>Analytical Procedure-1</i>
	Element	m3-2-s-4-2-analytical-procedures
	File	m3/32-body-data/32s-drug-sub/ <i>substance-1-manufacturer-1</i> /32s4-contr-drug-sub/32s42-analyt-proc/ <i>analytical-procedure-1.pdf</i>
	Comment	
59	Number	3.2.S.4.2.2
	Title	<i>Analytical Procedure-2</i>
	Element	m3-2-s-4-2-analytical-procedures
	File	m3/32-body-data/32s-drug-sub/ <i>substance-1-manufacturer-1</i> /32s4-contr-drug-sub/32s42-analyt-proc/ <i>analytical-procedure-2.pdf</i>
	Comment	
60	Number	3.2.S.4.2.3
	Title	<i>Analytical Procedure-3</i>
	Element	m3-2-s-4-2-analytical-procedures
	File	m3/32-body-data/32s-drug-sub/ <i>substance-1-manufacturer-1</i> /32s4-contr-drug-sub/32s42-analyt-proc/ <i>analytical-procedure-3.pdf</i>
	Comment	
61	Number	3.2.S.4.3
	Title	Validation of Analytical Procedures (name, manufacturer)
	Element	m3-2-s-4-3-validation-of-analytical-procedures
	Directory	m3/32-body-data/32s-drug-sub/ <i>substance-1-manufacturer-1</i> /32s4-contr-drug-sub/32s43-val-analyt-proc
	Comment	以下にどのように多重ファイルを用いるか、各分析方法に関する個別ファイルを添付するかに関して例を示す。
62	Number	3.2.S.4.3.1
	Title	<i>Validation of Analytical Procedure-1</i>
	Element	m3-2-s-4-3-validation-of-analytical-procedures
	File	m3/32-body-data/32s-drug-sub/ <i>substance-1-manufacturer-1</i> /32s4-contr-drug-sub/32s43-val-analyt-proc/ <i>validation-analyt-procedure-1.pdf</i>
	Comment	

63	Number	3.2.S.4.3.2
	Title	<i>Validation of Analytical Procedure-2</i>
	Element	m3-2-s-4-3-validation-of-analytical-procedures
	File	m3/32-body-data/32s-drug-sub/ <i>substance-1-manufacturer-1/32s4-contr-drug-sub/32s43-val-analyt-proc/validation-analyt-procedure-2.pdf</i>
	Comment	
64	Number	3.2.S.4.3.3
	Title	<i>Validation of Analytical Procedure-3</i>
	Element	m3-2-s-4-3-validation-of-analytical-procedures
	File	m3/32-body-data/32s-drug-sub/ <i>substance-1-manufacturer-1/32s4-contr-drug-sub/32s43-val-analyt-proc/validation-analyt-procedure-3.pdf</i>
	Comment	
65	Number	3.2.S.4.4
	Title	Batch Analyses (name, manufacturer)
	Element	m3-2-s-4-4-batch-analyses
	Directory	m3/32-body-data/32s-drug-sub/ <i>substance-1-manufacturer-1/32s4-contr-drug-sub/32s44-batch-analys</i>
	Comment	
66	Number	3.2.S.4.4
	Title	Batch Analyses (name, manufacturer)
	Element	m3-2-s-4-4-batch-analyses
	File	m3/32-body-data/32s-drug-sub/ <i>substance-1-manufacturer-1/32s4-contr-drug-sub/32s44-batch-analys/batch-analyses.pdf</i>
	Comment	
67	Number	3.2.S.4.5
	Title	Justification of Specification (name, manufacturer)
	Element	m3-2-s-4-5-justification-of-specification
	Directory	m3/32-body-data/32s-drug-sub/ <i>substance-1-manufacturer-1/32s4-contr-drug-sub/32s45-justif-spec</i>
	Comment	
68	Number	3.2.S.4.5
	Title	Justification of Specification (name, manufacturer)
	Element	m3-2-s-4-5-justification-of-specification
	File	m3/32-body-data/32s-drug-sub/ <i>substance-1-manufacturer-1/32s4-contr-drug-sub/32s45-justif-spec/justification-of-specification.pdf</i>
	Comment	
69	Number	3.2.S.5

	Title	Reference Standards or Materials (name, manufacturer)
	Element	m3-2-s-5-reference-standards-or-materials
	Directory	m3/32-body-data/32s-drug-sub/ <i>substance-1-manufacturer-1/32s5-ref-stand</i>
	Comment	
70	Number	3.2.S.5
	Title	Reference Standards or Materials (name, manufacturer)
	Element	m3-2-s-5-reference-standards-or-materials
	File	m3/32-body-data/32s-drug-sub/ <i>substance-1-manufacturer-1/32s5-ref-stand/reference-standards.pdf</i>
	Comment	多重ファイルを本項に用いる場合、ファイル名は当該文書がどの標準品に関するものであるかを示さなければならない。
71	Number	3.2.S.6
	Title	Container Closure System (name, manufacturer)
	Element	m3-2-s-6-container-closure-system
	Directory	m3/32-body-data/32s-drug-sub/ <i>substance-1-manufacturer-1/32s6-cont-closure-sys</i>
	Comment	
72	Number	3.2.S.6
	Title	Container Closure System (name, manufacturer)
	Element	m3-2-s-6-container-closure-system
	File	m3/32-body-data/32s-drug-sub/ <i>substance-1-manufacturer-1/32s6-cont-closure-sys/container-closure-system.pdf</i>
	Comment	
73	Number	3.2.S.7
	Title	Stability (name, manufacturer)
	Element	m3-2-s-7-stability
	Directory	m3/32-body-data/32s-drug-sub/ <i>substance-1-manufacturer-1/32s7-stab</i>
	Comment	
74	Number	3.2.S.7.1
	Title	Stability Summary and Conclusions (name, manufacturer)
	Element	m3-2-s-7-1-stability-summary-and-conclusions
	File	m3/32-body-data/32s-drug-sub/ <i>substance-1-manufacturer-1/32s7-stab/stability-summary.pdf</i>
	Comment	
75	Number	3.2.S.7.2
	Title	Post-approval Stability Protocol and Stability Commitment (name, manufacturer)
	Element	m3-2-s-7-2-post-approval-stability-protocol-and-stability-commitment
	File	m3/32-body-data/32s-drug-sub/ <i>substance-1-manufacturer-1/32s7-stab/postapproval-stability.pdf</i>

	Comment	
76	Number	3.2.S.7.3
	Title	Stability Data (name, manufacturer)
	Element	m3-2-s-7-3-stability-data
	File	m3/32-body-data/32s-drug-sub/ <i>substance-1-manufacturer-1/32s7-stab/stability-data.pdf</i>
	Comment	
77	Number	3.2.P
	Title	Drug Product (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-drug-product
	Directory	m3/32-body-data/32p-drug-prod
	Comment	
78	Number	3.2.P
	Title	Drug Product (name, dosage form)– <i>Name</i>
	Element	m3-2-p-drug-product
	Directory	m3/32-body-data/32p-drug-prod/ <i>product-1</i>
	Comment	フォルダ名には剤形または力価を含めて、製剤の名称を示すこと。例えば「tablet-5mg」。 複数の製剤がある場合は（例えば、溶解用粉末および溶解液）1番目の製剤のフォルダを「powder-for-reconstitution」、2番目の製剤は「diluent」フォルダとする。製剤を構成するものに関する定義および一つの申請書で複数の製剤が受け入れられるかどうかは地域ガイダンスを参照のこと。
79	Number	3.2.P.1
	Title	Description and Composition of the Drug Product (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-1-description-and-composition-of-the-drug-product
	Directory	m3/32-body-data/32p-drug-prod/ <i>product-1/32p1-desc-comp</i>
	Comment	
80	Number	3.2.P.1
	Title	Description and Composition of the Drug Product (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-1-description-and-composition-of-the-drug-product
	File	m3/32-body-data/32p-drug-prod/ <i>product-1/32p1-desc-comp/description-and-composition.pdf</i>
	Comment	
81	Number	3.2.P.2
	Title	Pharmaceutical Development
	Element	m3-2-p-2-pharmaceutical-development (name, dosage form)
	Directory	m3/32-body-data/32p-drug-prod/ <i>product-1/32p2-pharm-dev</i>

	Comment	品質に関する概括資料の文書構成に関しては M4 構成文書 Granularity Annex 製剤開発の経緯の項を参照すること。
82	Number	3.2.P.2
	Title	Pharmaceutical Development (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-2-pharmaceutical-development
	File	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p2-pharm-dev/pharmaceutical-development.pdf
	Comment	品質に関する概括資料の文書構成に関しては M4 構成文書 Granularity Annex 製剤開発の経緯の項を参照すること。
83	Number	3.2.P.3
	Title	Manufacture (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-3-manufacture
	Directory	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p3-manuf
	Comment	
84	Number	3.2.P.3.1
	Title	Manufacturer(s) (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-3-1-manufacturers
	File	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p3-manuf/manufacturers.pdf
	Comment	
85	Number	3.2.P.3.2
	Title	Batch Formula (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-3-2-batch-formula
	File	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p3-manuf/batch-formula.pdf
	Comment	
86	Number	3.2.P.3.3
	Title	Description of Manufacturing Process and Process Controls (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-3-3-description-of-manufacturing-process-and-process-controls
	File	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p3-manuf/manuf-process-and-controls.pdf
	Comment	
87	Number	3.2.P.3.4
	Title	Controls of Critical Steps and Intermediates (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-3-4-controls-of-critical-steps-and-intermediates
	File	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p3-manuf/control-critical-steps.pdf
	Comment	
88	Number	3.2.P.3.5
	Title	Process Validation and/or Evaluation (name, dosage form)

	Element	m3-2-p-3-5-process-validation-and-or-evaluation
	File	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p3-manuf/process-validation.pdf
	Comment	バリデーションまたは評価に対して一つまたは複数のファイルを提出するか、各バリデーションまたは各評価に対して一つのファイルを提出するか、申請者が選択することができる。
89	Number	3.2.P.4
	Title	Control of Excipients (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-4-control-of-excipients
	Directory	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p4-contr-excip
	Comment	
90	Number	3.2.P.4
	Title	Control of Excipients (name, dosage form) – <i>Excipient</i>
	Element	m3-2-p-4-control-of-excipients
	Directory	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p4-contr-excip/excipient-1
	Comment	複数の添加剤を含む製剤については、セクション 3.2.P.4.1 – 3.2.P.4.4 に要求される情報を添加剤ごとに完全に提供すること。追加の規格試験の不要な公定書で定められた添加剤については、一つのファイルにすべての情報をもつことが適切であり、新しい文書のそれぞれに対してフォルダを導入して、同一の階層レベルにファイルとフォルダが混在するのを避けること。それ以外の添加剤については、以下に示す構造にしたがうこと。
91	Number	3.2.P.4.1
	Title	Specifications (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-4-1-specifications
	File	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p4-contr-excip/excipient-1/specifications.pdf
	Comment	3.2.P.4 のコメント参照。
92	Number	3.2.P.4.2
	Title	Analytical Procedures (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-4-2-analytical-procedures
	File	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p4-contr-excip/excipient-1/analytical-procedures.pdf
	Comment	3.2.P.4 のコメント参照。
93	Number	3.2.P.4.3
	Title	Validation of Analytical Procedures (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-4-3-validation-of-analytical-procedures
	File	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p4-contr-excip/excipient-1/validation-analyt-procedures.pdf
	Comment	3.2.P.4 のコメント参照。
94	Number	3.2.P.4.4

	Title	Justification of Specifications (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-4-4-justification-of-specifications
	File	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p4-contr-excip/excipient-1/justification-of-specification.pdf
	Comment	3.2.P.4 のコメント参照。
95	Number	3.2.P.4.5
	Title	Excipients of Human or Animal Origin (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-4-5-excipients-of-human-or-animal-origin
	File	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p4-contr-excip/excipients-human-animal.pdf
	Comment	
96	Number	3.2.P.4.6
	Title	Novel Excipients (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-4-6-novel-excipients
	File	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p4-contr-excip/novel-excipients.pdf
	Comment	
97	Number	3.2.P.5
	Title	Control of Drug Product (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-5-control-of-drug-product
	Directory	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p5-contr-drug-prod
	Comment	
98	Number	3.2.P.5.1
	Title	Specification(s) (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-5-1-specifications
	Directory	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p5-contr-drug-prod/32p51-spec
	Comment	
99	Number	3.2.P.5.1
	Title	Specification(s) (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-5-1-specifications
	File	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p5-contr-drug-prod/32p51-spec/specifications.pdf
	Comment	
100	Number	3.2.P.5.2
	Title	Analytical Procedures (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-5-2-analytical-procedures
	Directory	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p5-contr-drug-prod/32p52-analyt-proc

	Comment	以下にどのように多重ファイルを用いるか、各分析方法に関する個別ファイルを添付するかに関して例を示す。
101	Number	3.2.P.5.2.1
	Title	<i>Analytical Procedure – 1</i>
	Element	m3-2-p-5-2-analytical-procedures
	File	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p5-contr-drug-prod/32p52-analyt-proc/analytical-procedure-1.pdf
	Comment	
102	Number	3.2.P.5.2.2
	Title	<i>Analytical Procedure – 2</i>
	Element	m3-2-p-5-2-analytical-procedures
	File	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p5-contr-drug-prod/32p52-analyt-proc/analytical-procedure-2.pdf
	Comment	
103	Number	3.2.P.5.2.3
	Title	<i>Analytical Procedure – 3</i>
	Element	m3-2-p-5-2-analytical-procedures
	File	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p5-contr-drug-prod/32p52-analyt-proc/analytical-procedure-3.pdf
	Comment	
104	Number	3.2.P.5.3
	Title	Validation of Analytical Procedures (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-5-3-validation-of-analytical-procedures
	Directory	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p5-contr-drug-prod/32p53-val-analyt-proc
	Comment	以下にどのように多重ファイルを用いるか、各分析方法に関する個別ファイルを添付するかに関して例を示す。
105	Number	3.2.P.5.3.1
	Title	<i>Validation of Analytical Procedures – 1</i>
	Element	m3-2-p-5-3-validation-of-analytical-procedures
	File	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p5-contr-drug-prod/32p53-val-analyt-proc/validation-analytical-procedures-1.pdf
	Comment	
106	Number	3.2.P.5.3.2
	Title	<i>Validation of Analytical Procedures – 2</i>
	Element	m3-2-p-5-3-validation-of-analytical-procedures
	File	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p5-contr-drug-prod/32p53-val-analyt-proc/validation-analytical-procedures-2.pdf
	Comment	
107	Number	3.2.P.5.3.3
	Title	<i>Validation of Analytical Procedures – 3</i>

	Element	m3-2-p-5-3-validation-of-analytical-procedures
	File	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p5-contr-drug-prod/32p53-val-analyt-proc/validation-analytical-procedures-3.pdf
	Comment	
108	Number	3.2.P.5.4
	Title	Batch Analyses (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-5-4-batch-analyses
	Directory	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p5-contr-drug-prod/32p54-batch-analys
	Comment	
109	Number	3.2.P.5.4
	Title	Batch Analyses (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-5-4-batch-analyses
	File	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p5-contr-drug-prod/32p54-batch-analys/batch-analyses.pdf
	Comment	
110	Number	3.2.P.5.5
	Title	Characterisation of Impurities (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-5-5-characterisation-of-impurities
	Directory	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p5-contr-drug-prod/32p55-charac-imp
	Comment	
111	Number	3.2.P.5.5
	Title	Characterisation of Impurities (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-5-5-characterisation-of-impurities
	File	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p5-contr-drug-prod/32p55-charac-imp/characterisation-impurities.pdf
	Comment	
112	Number	3.2.P.5.6
	Title	Justification of Specifications (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-5-6-justification-of-specifications
	Directory	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p5-contr-drug-prod/32p56-justif-spec
	Comment	
113	Number	3.2.P.5.6
	Title	Justification of Specifications (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-5-6-justification-of-specifications
	File	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p5-contr-drug-prod/32p56-justif-spec/justification-of-specification.pdf
	Comment	

114	Number	3.2.P.6
	Title	Reference Standards or Materials (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-6-reference-standards-or-materials
	Directory	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p6-ref-stand
	Comment	
115	Number	3.2.P.6
	Title	Reference Standards or Materials (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-6-reference-standards-or-materials
	File	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p6-ref-stand/reference-standards.pdf
	Comment	多重ファイルを本項に用いる場合、ファイル名は当該文書がどの標準品に関するものであるかを示さなければならない。
116	Number	3.2.P.7
	Title	Container Closure System (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-7-container-closure-system
	Directory	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p7-cont-closure-sys
	Comment	
117	Number	3.2.P.7
	Title	Container Closure System (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-7-container-closure-system
	File	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p7-cont-closure-sys/container-closure-system.pdf
	Comment	
118	Number	3.2.P.8
	Title	Stability (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-8-stability
	Directory	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p8-stab
	Comment	
119	Number	3.2.P.8.1
	Title	Stability Summary and Conclusion (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-8-1-stability-summary-and-conclusion
	File	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p8-stab/stability-summary.pdf
	Comment	
120	Number	3.2.P.8.2
	Title	Post-approval Stability Protocol and Stability Commitment (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-8-2-post-approval-stability-protocol-and-stability-commitment

	File	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p8-stab/postapproval-stability.pdf
	Comment	
121	Number	3.2.P.8.3
	Title	Stability Data (name, dosage form)
	Element	m3-2-p-8-3-stability-data
	File	m3/32-body-data/32p-drug-prod/product-1/32p8-stab/stability-data.pdf
	Comment	
122	Number	3.2.A
	Title	Appendices
	Element	m3-2-a-appendices
	Directory	m3/32-body-data/32a-app
	Comment	
123	Number	3.2.A.1
	Title	Facilities and Equipment (name, manufacturer)
	Element	m3-2-a-1-facilities-and-equipment
	Directory	m3/32-body-data/32a-app/32a1-fac-equip
	Comment	本付録にはいくつかの報告書が含まれると考えられる。その構成は申請者が定める。しかし、複数の製造業者がある場合には、製造業者ごとにフォルダを作成し、ディレクトリ名で製造業者を識別できるようにすること。
124	Number	3.2.A.1.1
	Title	<i>Facilities and Equipment Report 1</i>
	Element	m3-2-a-1-facilities-and-equipment
	File	m3/32-body-data/32a-app/32a1-fac-equip/facilities-and-equipment-report-1.pdf
	Comment	
125	Number	3.2.A.1.2
	Title	<i>Facilities and Equipment Report 2</i>
	Element	m3-2-a-1-facilities-and-equipment
	File	m3/32-body-data/32a-app/32a1-fac-equip/facilities-and-equipment-report-2.pdf
	Comment	
126	Number	3.2.A.1.3
	Title	<i>Facilities and Equipment Report 3</i>
	Element	m3-2-a-1-facilities-and-equipment
	File	m3/32-body-data/32a-app/32a1-fac-equip/facilities-and-equipment-report-3.pdf
	Comment	

127	Number	3.2.A.2
	Title	Adventitious Agents Safety Evaluation (name, dosage form, manufacturer)
	Element	m3-2-a-2-adventitious-agents-safety-evaluation
	Directory	m3/32-body-data/32a-app/32a2-advent-agent
	Comment	非ウイルス性感染性物質については、このフォルダに報告書を入れる。ウイルス性感染性物質については、以下のサブフォルダ構造を使用すること。しかし、複数の原薬、製剤、製造業者などがある場合には、オプションごとにディレクトリを作成し、ディレクトリ名にその識別を含めること。
128	Number	3.2.A.2.1
	Title	<i>Adventitious Agents Safety Evaluation Report 1</i>
	Element	m3-2-a-2-adventitious-agents-safety-evaluation
	File	m3/32-body-data/32a-app/32a2-advent-agent/ <i>adventitious-agents-report-1.pdf</i>
	Comment	
129	Number	3.2.A.2.2
	Title	<i>Adventitious Agents Safety Evaluation Report 2</i>
	Element	m3-2-a-2-adventitious-agents-safety-evaluation
	File	m3/32-body-data/32a-app/32a2-advent-agent/ <i>adventitious-agents-report-2.pdf</i>
	Comment	
130	Number	3.2.A.2.3
	Title	<i>Adventitious Agents Safety Evaluation Report 3</i>
	Element	m3-2-a-2-adventitious-agents-safety-evaluation
	File	m3/32-body-data/32a-app/32a2-advent-agent/ <i>adventitious-agents-report-3.pdf</i>
	Comment	
131	Number	3.2.A.3
	Title	Excipients – <i>Name</i>
	Element	m3-2-a-3-excipients
	Directory	m3/32-body-data/32a-app/32a3-excip-name-1
	Comment	新規添加剤名はフォルダ名に含めること。複数の新規添加剤がある場合、各フォルダには異なる名前を使用し固有の名前をつける。例として、「32a3-excip-name-1」、「32a3-excip-name-2」など。 一般に、ディレクトリ/ファイル構造はモジュール3の原薬セクションの構造に従う。こうした情報はドラッグ・マスタ・ファイルではなく申請書に直接含める必要があるかは地域ガイダンスを参照されたい。
132	Number	3.2.R
	Title	Regional Information
	Element	m3-2-r-regional-information

	Directory	m3/32-body-data/32r-reg-info
	Comment	品質に関する概括資料の文書構成に関しては M4 構成文書 Granularity Annex の該当する項を参照すること。 .
133	Number	3.3
	Title	Literature References
	Element	m3-3-literature-references
	Directory	m3/33-lit-ref
	Comment	通常、参考文献のコピーは個々のファイル（すなわち文献ごとに1ファイル）として提出する。
134	Number	3.3.1
	Title	<i>Reference 1</i>
	Element	m3-3-literature-references
	File	m3/33-lit-ref/reference-1.pdf
	Comment	
135	Number	3.3.2
	Title	<i>Reference 2</i>
	Element	m3-3-literature-references
	File	m3/33-lit-ref/reference-2.pdf
	Comment	
136	Number	3.3.3
	Title	<i>Reference 3</i>
	Element	m3-3-literature-references
	File	m3/33-lit-ref/reference-3.pdf
	Comment	

137	Number	4
	Title	Nonclinical Study Reports
	Element	m4-nonclinical-study-reports
	Directory	m4
	Comment	
138	Number	4.2
	Title	Study Reports
	Element	m4-2-study-reports
	Directory	m4/42-stud-rep
	Comment	
139	Number	4.2.1
	Title	Pharmacology
	Element	m4-2-1-pharmacology
	Directory	m4/42-stud-rep/421-pharmacol
	Comment	
140	Number	4.2.1.1
	Title	Primary Pharmacodynamics
	Element	m4-2-1-1-primary-pharmacodynamics
	Directory	m4/42-stud-rep/421-pharmacol/4211-prim-pd
	Comment	
141	Number	4.2.1.1.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m4-2-1-1-primary-pharmacodynamics
	File	m4/42-stud-rep/421-pharmacol/4211-prim-pd/ <i>study-report-1.pdf</i>
	Comment	<p>一般にモジュール4の各試験報告書について、1つのファイルを提供する。しかし、がん原性試験のように大きい試験報告書の場合は、申請者は複数のファイルとして提出することもできる。その場合、報告書の本文を1ファイルとし、付録は1つまたは複数のファイルとする。複数ファイルの方式を採用する場合、ライフサイクルのあらゆる時点において、関連情報に変更があった際には、文書（ファイル）一式の置換を行うべきである。複数ファイルの方式を採用する場合、試験報告書のレベルにディレクトリを作成し、関連するファイルをそのディレクトリに含めることを推奨する。追加的なグラフィックファイルを、PDFファイルに直接挿入することにより、ファイル管理を容易にすることも可能である。あるいはグラフィックファイルを個別に扱ってもよい。このコメントはモジュール4の全試験報告書に適用される。</p>
142	Number	4.2.1.1.2

	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m4-2-1-1-primary-pharmacodynamics
	File	m4/42-stud-rep/421-pharmacol/4211-prim-pd/ <i>study-report-2.pdf</i>
	Comment	
143	Number	4.2.1.1.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m4-2-1-1-primary-pharmacodynamics
	File	m4/42-stud-rep/421-pharmacol/4211-prim-pd/ <i>study-report-3.pdf</i>
	Comment	
144	Number	4.2.1.2
	Title	Secondary Pharmacodynamics
	Element	m4-2-1-2-secondary-pharmacodynamics
	Directory	m4/42-stud-rep/421-pharmacol/4212-sec-pd
	Comment	
145	Number	4.2.1.2.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m4-2-1-2-secondary-pharmacodynamics
	File	m4/42-stud-rep/421-pharmacol/4212-sec-pd/ <i>study-report-1.pdf</i>
	Comment	
146	Number	4.2.1.2.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m4-2-1-2-secondary-pharmacodynamics
	File	m4/42-stud-rep/421-pharmacol/4212-sec-pd/ <i>study-report-2.pdf</i>
	Comment	
147	Number	4.2.1.2.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m4-2-1-2-secondary-pharmacodynamics
	File	m4/42-stud-rep/421-pharmacol/4212-sec-pd/ <i>study-report-3.pdf</i>
	Comment	
148	Number	4.2.1.3
	Title	Safety Pharmacology
	Element	m4-2-1-3-safety-pharmacology
	Directory	m4/42-stud-rep/421-pharmacol/4213-safety-pharmacol

	Comment	
149	Number	4.2.1.3.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m4-2-1-3-safety-pharmacology
	File	m4/42-stud-rep/421-pharmacol/4213-safety-pharmacol/ <i>study-report-1.pdf</i>
	Comment	
150	Number	4.2.1.3.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m4-2-1-3-safety-pharmacology
	File	m4/42-stud-rep/421-pharmacol/4213-safety-pharmacol/ <i>study-report-2.pdf</i>
	Comment	
151	Number	4.2.1.3.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m4-2-1-3-safety-pharmacology
	File	m4/42-stud-rep/421-pharmacol/4213-safety-pharmacol/ <i>study-report-3.pdf</i>
	Comment	
152	Number	4.2.1.4
	Title	Pharmacodynamic Drug Interactions
	Element	m4-2-1-4-pharmacodynamic-drug-interactions
	Directory	m4/42-stud-rep/421-pharmacol/4214-pd-drug-interact
	Comment	
153	Number	4.2.1.4.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m4-2-1-4-pharmacodynamic-drug-interactions
	File	m4/42-stud-rep/421-pharmacol/4214-pd-drug-interact/ <i>study-report-1.pdf</i>
	Comment	
154	Number	4.2.1.4.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m4-2-1-4-pharmacodynamic-drug-interactions
	File	m4/42-stud-rep/421-pharmacol/4214-pd-drug-interact/ <i>study-report-2.pdf</i>
	Comment	
155	Number	4.2.1.4.3
	Title	<i>Study Report 3</i>

	Element	m4-2-1-4-pharmacodynamic-drug-interactions
	File	m4/42-stud-rep/421-pharmacol/4214-pd-drug-interact/ <i>study-report-3.pdf</i>
	Comment	
156	Number	4.2.2
	Title	Pharmacokinetics
	Element	m4-2-2-pharmacokinetics
	Directory	m4/42-stud-rep/422-pk
	Comment	
157	Number	4.2.2.1
	Title	Analytical Methods and Validation Reports (if separate reports are available)
	Element	m4-2-2-1-analytical-methods-and-validation-reports
	Directory	m4/42-stud-rep/422-pk/4221-analyt-met-val
	Comment	
158	Number	4.2.2.1.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m4-2-2-1-analytical-methods-and-validation-reports
	File	m4/42-stud-rep/422-pk/4221-analyt-met-val/ <i>study-report-1.pdf</i>
	Comment	
159	Number	4.2.2.1.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m4-2-2-1-analytical-methods-and-validation-reports
	File	m4/42-stud-rep/422-pk/4221-analyt-met-val/ <i>study-report-2.pdf</i>
	Comment	
160	Number	4.2.2.1.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m4-2-2-1-analytical-methods-and-validation-reports
	File	m4/42-stud-rep/422-pk/4221-analyt-met-val/ <i>study-report-3.pdf</i>
	Comment	
161	Number	4.2.2.2
	Title	Absorption
	Element	m4-2-2-2-absorption
	Directory	m4/42-stud-rep/422-pk/4222-absorp
	Comment	

162	Number	4.2.2.2.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m4-2-2-2-absorption
	File	m4/42-stud-rep/422-pk/4222-absorp/ <i>study-report-1.pdf</i>
	Comment	
163	Number	4.2.2.2.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m4-2-2-2-absorption
	File	m4/42-stud-rep/422-pk/4222-absorp/ <i>study-report-2.pdf</i>
	Comment	
164	Number	4.2.2.2.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m4-2-2-2-absorption
	File	m4/42-stud-rep/422-pk/4222-absorp/ <i>study-report-3.pdf</i>
	Comment	
165	Number	4.2.2.3
	Title	Distribution
	Element	m4-2-2-3-distribution
	Directory	m4/42-stud-rep/422-pk/4223-distrib
	Comment	
166	Number	4.2.2.3.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m4-2-2-3-distribution
	File	m4/42-stud-rep/422-pk/4223-distrib/ <i>study-report-1.pdf</i>
	Comment	
167	Number	4.2.2.3.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m4-2-2-3-distribution
	File	m4/42-stud-rep/422-pk/4223-distrib/ <i>study-report-2.pdf</i>
	Comment	
168	Number	4.2.2.3.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m4-2-2-3-distribution

	File	m4/42-stud-rep/422-pk/4223-distrib/ <i>study-report-3.pdf</i>
	Comment	
169	Number	4.2.2.4
	Title	Metabolism
	Element	m4-2-2-4-metabolism
	Directory	m4/42-stud-rep/422-pk/4224-metab
	Comment	
170	Number	4.2.2.4.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m4-2-2-4-metabolism
	File	m4/42-stud-rep/422-pk/4224-metab/ <i>study-report-1.pdf</i>
	Comment	
171	Number	4.2.2.4.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m4-2-2-4-metabolism
	File	m4/42-stud-rep/422-pk/4224-metab/ <i>study-report-2.pdf</i>
	Comment	
172	Number	4.2.2.4.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m4-2-2-4-metabolism
	File	m4/42-stud-rep/422-pk/4224-metab/ <i>study-report-3.pdf</i>
	Comment	
173	Number	4.2.2.5
	Title	Excretion
	Element	m4-2-2-5-excretion
	Directory	m4/42-stud-rep/422-pk/4225-excr
	Comment	
174	Number	4.2.2.5.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m4-2-2-5-excretion
	File	m4/42-stud-rep/422-pk/4225-excr/ <i>study-report-1.pdf</i>
	Comment	
175	Number	4.2.2.5.2

	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m4-2-2-5-excretion
	File	m4/42-stud-rep/422-pk/4225-excr/ <i>study-report-2.pdf</i>
	Comment	
176	Number	4.2.2.5.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m4-2-2-5-excretion
	File	m4/42-stud-rep/422-pk/4225-excr/ <i>study-report-3.pdf</i>
	Comment	
177	Number	4.2.2.6
	Title	Pharmacokinetic Drug Interactions (nonclinical)
	Element	m4-2-2-6-pharmacokinetic -drug -interactions
	Directory	m4/42-stud-rep/422-pk/4226-pk-drug-interact
	Comment	
178	Number	4.2.2.6.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m4-2-2-6-pharmacokinetic -drug -interactions
	File	m4/42-stud-rep/422-pk/4226-pk-drug-interact/ <i>study-report-1.pdf</i>
	Comment	
179	Number	4.2.2.6.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m4-2-2-6-pharmacokinetic -drug -interactions
	File	m4/42-stud-rep/422-pk/4226-pk-drug-interact/ <i>study-report-2.pdf</i>
	Comment	
180	Number	4.2.2.6.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m4-2-2-6-pharmacokinetic -drug -interactions
	File	m4/42-stud-rep/422-pk/4226-pk-drug-interact/ <i>study-report-3.pdf</i>
	Comment	
181	Number	4.2.2.7
	Title	Other Pharmacokinetic Studies
	Element	m4-2-2-7-other-pharmacokinetic -studies
	Directory	m4/42-stud-rep/422-pk/4227-other-pk-stud

	Comment	
182	Number	4.2.2.7.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m4-2-2-7-other-pharmacokinetic-studies
	File	m4/42-stud-rep/422-pk/4227-other-pk-stud/ <i>study-report-1.pdf</i>
	Comment	
183	Number	4.2.2.7.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m4-2-2-7-other-pharmacokinetic-studies
	File	m4/42-stud-rep/422-pk/4227-other-pk-stud/ <i>study-report-2.pdf</i>
	Comment	
184	Number	4.2.2.7.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m4-2-2-7-other-pharmacokinetic-studies
	File	m4/42-stud-rep/422-pk/4227-other-pk-stud/ <i>study-report-3.pdf</i>
	Comment	
185	Number	4.2.3
	Title	Toxicology
	Element	m4-2-3-toxicology
	Directory	m4/42-stud-rep/423-tox
	Comment	
186	Number	4.2.3.1
	Title	Single-Dose Toxicity (in order by species, by route)
	Element	m4-2-3-1-single-dose-toxicity
	Directory	m4/42-stud-rep/423-tox/4231-single-dose-tox
	Comment	
187	Number	4.2.3.1.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m4-2-3-1-single-dose-toxicity
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4231-single-dose-tox/ <i>study-report-1.pdf</i>
	Comment	
188	Number	4.2.3.1.2
	Title	<i>Study Report 2</i>

	Element	m4-2-3-1-single-dose-toxicity
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4231-single-dose-tox/ <i>study-report-2.pdf</i>
	Comment	
189	Number	4.2.3.1.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m4-2-3-1-single-dose-toxicity
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4231-single-dose-tox/ <i>study-report-3.pdf</i>
	Comment	
190	Number	4.2.3.2
	Title	Repeat-Dose Toxicity (in order by species, by route, by duration, including supportive toxicokinetics evaluations)
	Element	m4-2-3-2-repeat-dose-toxicity
	Directory	m4/42-stud-rep/423-tox/4232-repeat-dose-tox
	Comment	
191	Number	4.2.3.2.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m4-2-3-2-repeat-dose-toxicity
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4232-repeat-dose-tox/ <i>study-report-1.pdf</i>
	Comment	
192	Number	4.2.3.2.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m4-2-3-2-repeat-dose-toxicity
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4232-repeat-dose-tox/ <i>study-report-2.pdf</i>
	Comment	
193	Number	4.2.3.2.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m4-2-3-2-repeat-dose-toxicity
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4232-repeat-dose-tox/ <i>study-report-3.pdf</i>
	Comment	
194	Number	4.2.3.3
	Title	Genotoxicity
	Element	m4-2-3-3-genotoxicity
	Directory	m4/42-stud-rep/423-tox/4233-genotox
	Comment	

195	Number	4.2.3.3.1
	Title	In vitro
	Element	m4-2-3-3-1-in-vitro
	Directory	m4/42-stud-rep/423-tox/4233-genotox/42331-in-vitro
	Comment	
196	Number	4.2.3.3.1.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m4-2-3-3-1-in-vitro
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4233-genotox/42331-in-vitro/ <i>study-report-1.pdf</i>
	Comment	
197	Number	4.2.3.3.1.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m4-2-3-3-1-in-vitro
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4233-genotox/42331-in-vitro/ <i>study-report-2.pdf</i>
	Comment	
198	Number	4.2.3.3.1.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m4-2-3-3-1-in-vitro
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4233-genotox/42331-in-vitro/ <i>study-report-3.pdf</i>
	Comment	
199	Number	4.2.3.3.2
	Title	In vivo (including supportive toxicokinetics evaluations)
	Element	m4-2-3-3-2-in-vivo
	Directory	m4/42-stud-rep/423-tox/4233-genotox/42332-in-vivo
	Comment	
200	Number	4.2.3.3.2.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m4-2-3-3-2-in-vivo
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4233-genotox/42332-in-vivo/ <i>study-report-1.pdf</i>
	Comment	
201	Number	4.2.3.3.2.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m4-2-3-3-2-in-vivo

	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4233-genotox/42332-in-vivo/study-report-2.pdf
	Comment	
202	Number	4.2.3.3.2.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m4-2-3-3-2-in-vivo
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4233-genotox/42332-in-vivo/study-report-3.pdf
	Comment	
203	Number	4.2.3.4
	Title	Carcinogenicity (including supportive toxicokinetics evaluations)
	Element	m4-2-3-4-carcinogenicity
	Directory	m4/42-stud-rep/423-tox/4234-carcigen
	Comment	
204	Number	4.2.3.4.1
	Title	Long-term studies (in order by species, including range-finding studies that cannot be appropriately included under repeat-dose toxicity or pharmacokinetics)
	Element	m4-2-3-4-1-long-term-studies
	Directory	m4/42-stud-rep/423-tox/4234-carcigen/42341-lt-stud
	Comment	
205	Number	4.2.3.4.1.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m4-2-3-4-1-long-term-studies
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4234-carcigen/42341-lt-stud/study-report-1.pdf
	Comment	
206	Number	4.2.3.4.1.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m4-2-3-4-1-long-term-studies
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4234-carcigen/42341-lt-stud/study-report-2.pdf
	Comment	
207	Number	4.2.3.4.1.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m4-2-3-4-1-long-term-studies
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4234-carcigen/42341-lt-stud/study-report-3.pdf
	Comment	

208	Number	4.2.3.4.2
	Title	Short- or medium-term studies (including range-finding studies that cannot be appropriately included under repeat-dose toxicity or pharmacokinetics)
	Element	m4-2-3-4-2-short-or-medium-term-studies
	Directory	m4/42-stud-rep/423-tox/4234-carcigen/42342-smt-stud
	Comment	
209	Number	4.2.3.4.2.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m4-2-3-4-2-short-or-medium-term-studies
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4234-carcigen/42342-smt-stud/ <i>study-report-1.pdf</i>
	Comment	
210	Number	4.2.3.4.2.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m4-2-3-4-2-short-or-medium-term-studies
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4234-carcigen/42342-smt-stud/ <i>study-report-2.pdf</i>
	Comment	
211	Number	4.2.3.4.2.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m4-2-3-4-2-short-or-medium-term-studies
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4234-carcigen/42342-smt-stud/ <i>study-report-3.pdf</i>
	Comment	
212	Number	4.2.3.4.3
	Title	Other studies
	Element	m4-2-3-4-3-other-studies
	Directory	m4/42-stud-rep/423-tox/4234-carcigen/42343-other-stud
	Comment	
213	Number	4.2.3.4.3.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m4-2-3-4-3-other-studies
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4234-carcigen/42343-other-stud/ <i>study-report-1.pdf</i>
	Comment	
214	Number	4.2.3.4.3.2
	Title	<i>Study Report 2</i>

	Element	m4-2-3-4-3-other-studies
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4234-carcigen/42343-other-stud/ <i>study-report-2.pdf</i>
	Comment	
215	Number	4.2.3.4.3.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m4-2-3-4-3-other-studies
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4234-carcigen/42343-other-stud/ <i>study-report-3.pdf</i>
	Comment	
216	Number	4.2.3.5
	Title	Reproductive and Developmental Toxicity (including range-finding studies and supportive toxicokinetics evaluations) (if modified study designs are used, the following subheadings should be modified accordingly)
	Element	m4-2-3-5-reproductive-and-developmental-toxicity
	Directory	m4/42-stud-rep/423-tox/4235-repro-dev-tox
	Comment	
217	Number	4.2.3.5.1
	Title	Fertility and early embryonic development
	Element	m4-2-3-5-1-fertility-and-early-embryonic-development
	Directory	m4/42-stud-rep/423-tox/4235-repro-dev-tox/42351-fert-embryo-dev
	Comment	
218	Number	4.2.3.5.1.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m4-2-3-5-1-fertility-and-early-embryonic-development
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4235-repro-dev-tox/42351-fert-embryo-dev/ <i>study-report-1.pdf</i>
	Comment	
219	Number	4.2.3.5.1.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m4-2-3-5-1-fertility-and-early-embryonic-development
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4235-repro-dev-tox/42351-fert-embryo-dev/ <i>study-report-2.pdf</i>
	Comment	
220	Number	4.2.3.5.1.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m4-2-3-5-1-fertility-and-early-embryonic-development
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4235-repro-dev-tox/42351-fert-embryo-dev/ <i>study-report-3.pdf</i>

	Comment	
221	Number	4.2.3.5.2
	Title	Embryo-fetal development
	Element	m4-2-3-5-2-embryo-fetal-development
	Directory	m4/42-stud-rep/423-tox/4235-repro-dev-tox/42352-embryo-fetal-dev
	Comment	
222	Number	4.2.3.5.2.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m4-2-3-5-2-embryo-fetal-development
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4235-repro-dev-tox/42352-embryo-fetal-dev/ <i>study-report-1.pdf</i>
	Comment	
223	Number	4.2.3.5.2.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m4-2-3-5-2-embryo-fetal-development
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4235-repro-dev-tox/42352-embryo-fetal-dev/ <i>study-report-2.pdf</i>
	Comment	
224	Number	4.2.3.5.2.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m4-2-3-5-2-embryo-fetal-development
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4235-repro-dev-tox/42352-embryo-fetal-dev/ <i>study-report-3.pdf</i>
	Comment	
225	Number	4.2.3.5.3
	Title	Prenatal and postnatal development, including maternal function
	Element	m4-2-3-5-3-prenatal-and-postnatal-development-including-maternal-function
	Directory	m4/42-stud-rep/423-tox/4235-repro-dev-tox/42353-pre-postnatal-dev
	Comment	
226	Number	4.2.3.5.3.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m4-2-3-5-3-prenatal-and-postnatal-development-including-maternal-function
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4235-repro-dev-tox/42353-pre-postnatal-dev/ <i>study-report-1.pdf</i>
	Comment	
227	Number	4.2.3.5.3.2
	Title	<i>Study Report 2</i>

	Element	m4-2-3-5-3-prenatal-and-postnatal-development-including-maternal-function
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4235-repro-dev-tox/42353-pre-postnatal-dev/ <i>study-report-2.pdf</i>
	Comment	
228	Number	4.2.3.5.3.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m4-2-3-5-3-prenatal-and-postnatal-development-including-maternal-function
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4235-repro-dev-tox/42353-pre-postnatal-dev/ <i>study-report-3.pdf</i>
	Comment	
229	Number	4.2.3.5.4
	Title	Studies in which the offspring (juvenile animals) are dosed and/or further evaluated
	Element	m4-2-3-5-4-studies-in-which-the-offspring-juvenile-animals-are-dosed-and-or-further-evaluated
	Directory	m4/42-stud-rep/423-tox/4235-repro-dev-tox/42354-juv
	Comment	
230	Number	4.2.3.5.4.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m4-2-3-5-4-studies-in-which-the-offspring-juvenile-animals-are-dosed-and-or-further-evaluated
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4235-repro-dev-tox/42354-juv/ <i>study-report-1.pdf</i>
	Comment	
231	Number	4.2.3.5.4.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m4-2-3-5-4-studies-in-which-the-offspring-juvenile-animals-are-dosed-and-or-further-evaluated
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4235-repro-dev-tox/42354-juv/ <i>study-report-2.pdf</i>
	Comment	
232	Number	4.2.3.5.4.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m4-2-3-5-4-studies-in-which-the-offspring-juvenile-animals-are-dosed-and-or-further-evaluated
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4235-repro-dev-tox/42354-juv/ <i>study-report-3.pdf</i>
	Comment	
233	Number	4.2.3.6
	Title	Local Tolerance
	Element	m4-2-3-6-local-tolerance
	Directory	m4/42-stud-rep/423-tox/4236-loc-tol
	Comment	

234	Number	4.2.3.6.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m4-2-3-6-local-tolerance
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4236-loc-tol/ <i>study-report-1.pdf</i>
	Comment	
235	Number	4.2.3.6.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m4-2-3-6-local-tolerance
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4236-loc-tol/ <i>study-report-2.pdf</i>
	Comment	
236	Number	4.2.3.6.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m4-2-3-6-local-tolerance
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4236-loc-tol/ <i>study-report-3.pdf</i>
	Comment	
237	Number	4.2.3.7
	Title	Other Toxicity Studies (if available)
	Element	m4-2-3-7-other-toxicity-studies
	Directory	m4/42-stud-rep/423-tox/4237-other-tox-stud
	Comment	
238	Number	4.2.3.7.1
	Title	Antigenicity
	Element	m4-2-3-7-1-antigenicity
	Directory	m4/42-stud-rep/423-tox/4237-other-tox-stud/42371-antigen
	Comment	
239	Number	4.2.3.7.1.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m4-2-3-7-1-antigenicity
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4237-other-tox-stud/42371-antigen/ <i>study-report-1.pdf</i>
	Comment	
240	Number	4.2.3.7.1.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m4-2-3-7-1-antigenicity

	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4237-other-tox-stud/42371-antigen/ <i>study-report-2.pdf</i>
	Comment	
241	Number	4.2.3.7.1.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m4-2-3-7-1-antigenicity
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4237-other-tox-stud/42371-antigen/ <i>study-report-3.pdf</i>
	Comment	
242	Number	4.2.3.7.2
	Title	Immunotoxicity
	Element	m4-2-3-7-2-immunotoxicity
	Directory	m4/42-stud-rep/423-tox/4237-other-tox-stud/42372-immunotox
	Comment	
243	Number	4.2.3.7.2.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m4-2-3-7-2-immunotoxicity
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4237-other-tox-stud/42372-immunotox/ <i>study-report-1.pdf</i>
	Comment	
244	Number	4.2.3.7.2.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m4-2-3-7-2-immunotoxicity
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4237-other-tox-stud/42372-immunotox/ <i>study-report-2.pdf</i>
	Comment	
245	Number	4.2.3.7.2.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m4-2-3-7-2-immunotoxicity
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4237-other-tox-stud/42372-immunotox/ <i>study-report-3.pdf</i>
	Comment	
246	Number	4.2.3.7.3
	Title	Mechanistic studies (if not included elsewhere)
	Element	m4-2-3-7-3-mechanistic -studies
	Directory	m4/42-stud-rep/423-tox/4237-other-tox-stud/42373-mechan-stud
	Comment	
247	Number	4.2.3.7.3.1

	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m4-2-3-7-3-mechanistic -studies
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4237-other-tox-stud/42373-mechan-stud/ <i>study-report-1.pdf</i>
	Comment	
248	Number	4.2.3.7.3.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m4-2-3-7-3-mechanistic -studies
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4237-other-tox-stud/42373-mechan-stud/ <i>study-report-2.pdf</i>
249	Number	4.2.3.7.3.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m4-2-3-7-3-mechanistic -studies
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4237-other-tox-stud/42373-mechan-stud/ <i>study-report-3.pdf</i>
250	Number	4.2.3.7.4
	Title	Dependence
	Element	m4-2-3-7-4-dependence
	Directory	m4/42-stud-rep/423-tox/4237-other-tox-stud/42374-dep
251	Number	4.2.3.7.4.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m4-2-3-7-4-dependence
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4237-other-tox-stud/42374-dep/ <i>study-report-1.pdf</i>
252	Number	4.2.3.7.4.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m4-2-3-7-4-dependence
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4237-other-tox-stud/42374-dep/ <i>study-report-2.pdf</i>
253	Number	4.2.3.7.4.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m4-2-3-7-4-dependence
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4237-other-tox-stud/42374-dep/ <i>study-report-3.pdf</i>

	Comment	
254	Number	4.2.3.7.5
	Title	Metabolites
	Element	m4-2-3-7-5-metabolites
	Directory	m4/42-stud-rep/423-tox/4237-other-tox-stud/42375-metab
	Comment	
255	Number	4.2.3.7.5.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m4-2-3-7-5-metabolites
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4237-other-tox-stud/42375-metab/ <i>study-report-1.pdf</i>
	Comment	
256	Number	4.2.3.7.5.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m4-2-3-7-5-metabolites
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4237-other-tox-stud/42375-metab/ <i>study-report-2.pdf</i>
	Comment	
257	Number	4.2.3.7.5.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m4-2-3-7-5-metabolites
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4237-other-tox-stud/42375-metab/ <i>study-report-3.pdf</i>
	Comment	
258	Number	4.2.3.7.6
	Title	Impurities
	Element	m4-2-3-7-6-impurities
	Directory	m4/42-stud-rep/423-tox/4237-other-tox-stud/42376-imp
	Comment	
259	Number	4.2.3.7.6.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m4-2-3-7-6-impurities
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4237-other-tox-stud/42376-imp/ <i>study-report-1.pdf</i>
	Comment	
260	Number	4.2.3.7.6.2
	Title	<i>Study Report 2</i>

	Element	m4-2-3-7-6-impurities
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4237-other-tox-stud/42376-imp/study-report-2.pdf
	Comment	
261	Number	4.2.3.7.6.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m4-2-3-7-6-impurities
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4237-other-tox-stud/42376-imp/study-report-3.pdf
	Comment	
262	Number	4.2.3.7.7
	Title	Other
	Element	m4-2-3-7-7-other
	Directory	m4/42-stud-rep/423-tox/4237-other-tox-stud/42377-other
	Comment	
263	Number	4.2.3.7.7.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m4-2-3-7-7-other
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4237-other-tox-stud/42377-other/study-report-1.pdf
	Comment	
264	Number	4.2.3.7.7.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m4-2-3-7-7-other
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4237-other-tox-stud/42377-other/study-report-2.pdf
	Comment	
265	Number	4.2.3.7.7.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m4-2-3-7-7-other
	File	m4/42-stud-rep/423-tox/4237-other-tox-stud/42377-other/study-report-3.pdf
	Comment	
266	Number	4.3
	Title	Literature References
	Element	m4-3-literature-references
	Directory	m4/43-lit-ref
	Comment	通常、参考文献の写しは、個別のファイル（例えば、各参考文献ごと）として提出されるべきである。

267	Number	4.3.1
	Title	<i>Reference 1</i>
	Element	m4-3-literature-references
	File	m4/43-lit-ref/reference-1.pdf
	Comment	
268	Number	4.3.2
	Title	<i>Reference 2</i>
	Element	m4-3-literature-references
	File	m4/43-lit-ref/reference-2.pdf
	Comment	
269	Number	4.3.3
	Title	<i>Reference 3</i>
	Element	m4-3-literature-references
	File	m4/43-lit-ref/reference-3.pdf
	Comment	

270	Number	5
	Title	Clinical Study Reports
	Element	m5-clinical-study-reports
	Directory	m5
	Comment	
271	Number	5.2
	Title	Tabular Listing of all Clinical Studies
	Element	m5-2-tabular-listing-of-all-clinical-studies
	Directory	m5/52-tab-list
272	Number	5.2
	Title	Tabular Listing of all Clinical Studies
	Element	m5-2-tabular-listing-of-all-clinical-studies
	File	m5/52-tab-list/tabular-listing.pdf
	Comment	
273	Number	5.3
	Title	Clinical Study Reports
	Element	m5-3-clinical-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep
	Comment	
274	Number	5.3.1
	Title	Reports of Biopharmaceutic Studies
	Element	m5-3-1-reports-of-biopharmaceutic-studies
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/531-rep-biopharm-stud
275	Number	5.3.1.1
	Title	Bioavailability (BA) Study Reports
	Element	m5-3-1-1-bioavailability-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/531-rep-biopharm-stud/5311-ba-stud-rep
	Comment	
276	Number	5.3.1.1.1
	Title	<i>Study Report 1</i>

	Element	m5-3-1-1-bioavailability-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/531-rep-biopharm-stud/5311-ba-stud-rep/ <i>study-report-1</i>
	Comment	申請者は試験報告書を複数ファイル（概要、本文及び適切な付録）として提供すること。付録は、ICH E3 ガイドラインに記述された臨床試験報告書の内容と様式に従って構成すること。複数のファイル方式を採る場合に、ライフサイクルのあらゆる時点において、関連情報に変更があった際には、文書（ファイル）一式の置換を行うべきである。追加的なグラフィックファイルを PDF ファイルに直接挿入し、ファイル管理を容易にすることが可能である。あるいはグラフィックファイルは別に扱ってもよい。このコメントはモジュール 5 の全試験報告書に適用される。各試験に対してディレクトリを作成し、試験報告書に関連するファイルはそのディレクトリ内で整理すること。
277	Number	5.3.1.1.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m5-3-1-1-bioavailability-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/531-rep-biopharm-stud/5311-ba-stud-rep/ <i>study-report-2</i>
	Comment	
278	Number	5.3.1.1.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m5-3-1-1-bioavailability-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/531-rep-biopharm-stud/5311-ba-stud-rep/ <i>study-report-3</i>
	Comment	
279	Number	5.3.1.2
	Title	Comparative BA and Bioequivalence (BE) Study Reports
	Element	m5-3-1-2-comparative-ba-and-bioequivalence-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/531-rep-biopharm-stud/5312-compar-ba-be-stud-rep
	Comment	
280	Number	5.3.1.2.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m5-3-1-2-comparative-ba-and-bioequivalence-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/531-rep-biopharm-stud/5312-compar-ba-be-stud-rep/ <i>study-report-1</i>
	Comment	
281	Number	5.3.1.2.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m5-3-1-2-comparative-ba-and-bioequivalence-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/531-rep-biopharm-stud/5312-compar-ba-be-stud-rep/ <i>study-report-2</i>
	Comment	

282	Number	5.3.1.2.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m5-3-1-2-comparative-ba-and-bioequivalence-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/531-rep-biopharm-stud/5312-compar-ba-be-stud-rep/ <i>study-report-3</i>
	Comment	
283	Number	5.3.1.3
	Title	In vitro – In vivo Correlation Study Reports
	Element	m5-3-1-3-in-vitro-in-vivo-correlation-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/531-rep-biopharm-stud/5313-in-vitro-in-vivo-corr-stud-rep
	Comment	
284	Number	5.3.1.3.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m5-3-1-3-in-vitro-in-vivo-correlation-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/531-rep-biopharm-stud/5313-in-vitro-in-vivo-corr-stud-rep/ <i>study-report-1</i>
	Comment	
285	Number	5.3.1.3.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m5-3-1-3-in-vitro-in-vivo-correlation-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/531-rep-biopharm-stud/5313-in-vitro-in-vivo-corr-stud-rep/ <i>study-report-2</i>
	Comment	
286	Number	5.3.1.3.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m5-3-1-3-in-vitro-in-vivo-correlation-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/531-rep-biopharm-stud/5313-in-vitro-in-vivo-corr-stud-rep/ <i>study-report-3</i>
	Comment	
287	Number	5.3.1.4
	Title	Reports of Bioanalytical and Analytical Methods for Human Studies
	Element	m5-3-1-4-reports-of-bioanalytical-and-analytical-methods-for-human-studies
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/531-rep-biopharm-stud/5314-bioanalyt-analyt-met
	Comment	
288	Number	5.3.1.4.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m5-3-1-4-reports-of-bioanalytical-and-analytical-methods-for-human-studies

	Directory	m5/53-clin-stud-rep/531-rep-biopharm-stud/5314-bioanalyt-analyt-met/ <i>study-report-1</i>
	Comment	
289	Number	5.3.1.4.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m5-3-1-4-reports-of-bioanalytical-and-analytical-methods-for-human-studies
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/531-rep-biopharm-stud/5314-bioanalyt-analyt-met/ <i>study-report-2</i>
	Comment	
290	Number	5.3.1.4.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m5-3-1-4-reports-of-bioanalytical-and-analytical-methods-for-human-studies
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/531-rep-biopharm-stud/5314-bioanalyt-analyt-met/ <i>study-report-3</i>
	Comment	
291	Number	5.3.2
	Title	Reports of Studies Pertinent to Pharmacokinetics using Human Biomaterials
	Element	m5-3-2-reports-of-studies-pertinent-to-pharmacokinetics-using-human-biomaterials
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/532-rep-stud-pk-human-biomat
	Comment	
292	Number	5.3.2.1
	Title	Plasma Protein Binding Study Reports
	Element	m5-3-2-1-plasma-protein-binding-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/532-rep-stud-pk-human-biomat/5321-plasma-prot-bind-stud-rep
	Comment	
293	Number	5.3.2.1.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m5-3-2-1-plasma-protein-binding-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/532-rep-stud-pk-human-biomat/5321-plasma-prot-bind-stud-rep/ <i>study-report-1</i>
	Comment	
294	Number	5.3.2.1.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m5-3-2-1-plasma-protein-binding-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/532-rep-stud-pk-human-biomat/5321-plasma-prot-bind-stud-rep/ <i>study-report-2</i>
	Comment	
295	Number	5.3.2.1.3

	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m5-3-2-1-plasma-protein-binding-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/532-rep-stud-pk-human-biomat/5321-plasma-prot-bind-stud-rep/ <i>study-report-3</i>
	Comment	
296	Number	5.3.2.2
	Title	Reports of Hepatic Metabolism and Drug Interaction Studies
	Element	m5-3-2-2-reports-of-hepatic-metabolism-and-drug-interaction-studies
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/532-rep-stud-pk-human-biomat/5322-rep-hep-metab-interact-stud
	Comment	
297	Number	5.3.2.2.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m5-3-2-2-reports-of-hepatic-metabolism-and-drug-interaction-studies
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/532-rep-stud-pk-human-biomat/5322-rep-hep-metab-interact-stud/ <i>study-report-1</i>
	Comment	
298	Number	5.3.2.2.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m5-3-2-2-reports-of-hepatic-metabolism-and-drug-interaction-studies
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/532-rep-stud-pk-human-biomat/5322-rep-hep-metab-interact-stud/ <i>study-report-2</i>
	Comment	
299	Number	5.3.2.2.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m5-3-2-2-reports-of-hepatic-metabolism-and-drug-interaction-studies
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/532-rep-stud-pk-human-biomat/5322-rep-hep-metab-interact-stud/ <i>study-report-3</i>
	Comment	
300	Number	5.3.2.3
	Title	Reports of Studies Using Other Human Biomaterials
	Element	m5-3-2-3-reports-of-studies-using-other-human-biomaterials
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/532-rep-stud-pk-human-biomat/5323-stud-other-human-biomat
	Comment	
301	Number	5.3.2.3.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m5-3-2-3-reports-of-studies-using-other-human-biomaterials
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/532-rep-stud-pk-human-biomat/5323-stud-other-human-biomat/ <i>study-report-1</i>

	Comment	
302	Number	5.3.2.3.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m5-3-2-3-reports-of-studies-using-other-human-biomaterials
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/532-rep-stud-pk-human-biomat/5323-stud-other-human-biomat/ <i>study-report-2</i>
	Comment	
303	Number	5.3.2.3.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m5-3-2-3-reports-of-studies-using-other-human-biomaterials
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/532-rep-stud-pk-human-biomat/5323-stud-other-human-biomat/ <i>study-report-3</i>
	Comment	
304	Number	5.3.3
	Title	Reports of Human Pharmacokinetic (PK) Studies
	Element	m5-3-3-reports-of-human-pharmacokinetics-pk-studies
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/533-rep-human-pk-stud
	Comment	
305	Number	5.3.3.1
	Title	Healthy Subject PK and Initial Tolerability Study Reports
	Element	m5-3-3-1-healthy-subject-pk-and-initial-tolerability-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/533-rep-human-pk-stud/5331-healthy-subj-pk-init-tol-stud-rep
	Comment	
306	Number	5.3.3.1.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m5-3-3-1-healthy-subject-pk-and-initial-tolerability-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/533-rep-human-pk-stud/5331-healthy-subj-pk-init-tol-stud-rep/ <i>study-report-1</i>
	Comment	
307	Number	5.3.3.1.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m5-3-3-1-healthy-subject-pk-and-initial-tolerability-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/533-rep-human-pk-stud/5331-healthy-subj-pk-init-tol-stud-rep/ <i>study-report-2</i>
	Comment	
308	Number	5.3.3.1.3
	Title	<i>Study Report 3</i>

	Element	m5-3-3-1-healthy-subject-pk-and-initial-tolerability-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/533-rep-human-pk-stud/5331-healthy-subj-pk-init-tol-stud-rep/study-report-3
	Comment	
309	Number	5.3.3.2
	Title	Patient PK and Initial Tolerability Study Reports
	Element	m5-3-3-2-patient-pk-and-initial-tolerability-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/533-rep-human-pk-stud/5332-patient-pk-init-tol-stud-rep
	Comment	
310	Number	5.3.3.2.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m5-3-3-2-patient-pk-and-initial-tolerability-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/533-rep-human-pk-stud/5332-patient-pk-init-tol-stud-rep/study-report-1
	Comment	
311	Number	5.3.3.2.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m5-3-3-2-patient-pk-and-initial-tolerability-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/533-rep-human-pk-stud/5332-patient-pk-init-tol-stud-rep/study-report-2
	Comment	
312	Number	5.3.3.2.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m5-3-3-2-patient-pk-and-initial-tolerability-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/533-rep-human-pk-stud/5332-patient-pk-init-tol-stud-rep/study-report-3
	Comment	
313	Number	5.3.3.3
	Title	Intrinsic Factor PK Study Reports
	Element	m5-3-3-3-intrinsic-factor-pk-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/533-rep-human-pk-stud/5333-intrin-factor-pk-stud-rep
	Comment	
314	Number	5.3.3.3.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m5-3-3-3-intrinsic-factor-pk-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/533-rep-human-pk-stud/5333-intrin-factor-pk-stud-rep/study-report-1
	Comment	

315	Number	5.3.3.3.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m5-3-3-3-intrinsic-factor-pk-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/533-rep-human-pk-stud/5333-intrin-factor-pk-stud-rep/ <i>study-report-2</i>
	Comment	
316	Number	5.3.3.3.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m5-3-3-3-intrinsic-factor-pk-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/533-rep-human-pk-stud/5333-intrin-factor-pk-stud-rep/ <i>study-report-3</i>
	Comment	
317	Number	5.3.3.4
	Title	Extrinsic Factor PK Study Reports
	Element	m5-3-3-4-extrinsic-factor-pk-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/533-rep-human-pk-stud/5334-extrin-factor-pk-stud-rep
	Comment	
318	Number	5.3.3.4.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m5-3-3-4-extrinsic-factor-pk-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/533-rep-human-pk-stud/5334-extrin-factor-pk-stud-rep/ <i>study-report-1</i>
	Comment	
319	Number	5.3.3.4.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m5-3-3-4-extrinsic-factor-pk-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/533-rep-human-pk-stud/5334-extrin-factor-pk-stud-rep/ <i>study-report-2</i>
	Comment	
320	Number	5.3.3.4.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m5-3-3-4-extrinsic-factor-pk-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/533-rep-human-pk-stud/5334-extrin-factor-pk-stud-rep/ <i>study-report-3</i>
	Comment	
321	Number	5.3.3.5
	Title	Population PK Study Reports
	Element	m5-3-3-5-population-pk-study-reports

	Directory	m5/53-clin-stud-rep/533-rep-human-pk-stud/5335-popul-pk-stud-rep
	Comment	
322	Number	5.3.3.5.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m5-3-3-5-population-pk-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/533-rep-human-pk-stud/5335-popul-pk-stud-rep/ <i>study-report-1</i>
	Comment	
323	Number	5.3.3.5.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m5-3-3-5-population-pk-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/533-rep-human-pk-stud/5335-popul-pk-stud-rep/ <i>study-report-2</i>
	Comment	
324	Number	5.3.3.5.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m5-3-3-5-population-pk-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/533-rep-human-pk-stud/5335-popul-pk-stud-rep/ <i>study-report-3</i>
	Comment	
325	Number	5.3.4
	Title	Reports of Human Pharmacodynamic (PD) Studies
	Element	m5-3-4-reports-of-human-pharmacodynamics-pd-studies
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/534-rep-human-pd-stud
	Comment	
326	Number	5.3.4.1
	Title	Healthy Subject PD and PK/PD Study Reports
	Element	m5-3-4-1-healthy-subject-pd-and-pk-pd-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/534-rep-human-pd-stud/5341-healthy-subj-pd-stud-rep
	Comment	
327	Number	5.3.4.1.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m5-3-4-1-healthy-subject-pd-and-pk-pd-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/534-rep-human-pd-stud/5341-healthy-subj-pd-stud-rep/ <i>study-report-1</i>
	Comment	
328	Number	5.3.4.1.2

	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m5-3-4-1-healthy-subject-pd-and-pk-pd-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/534-rep-human-pd-stud/5341-healthy-subj-pd-stud-rep/ <i>study-report-2</i>
	Comment	
329	Number	5.3.4.1.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m5-3-4-1-healthy-subject-pd-and-pk-pd-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/534-rep-human-pd-stud/5341-healthy-subj-pd-stud-rep/ <i>study-report-3</i>
	Comment	
330	Number	5.3.4.2
	Title	Patient PD and PK/PD Study Reports
	Element	m5-3-4-2-patient-pd-and-pk-pd-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/534-rep-human-pd-stud/5342-patient-pd-stud-rep
	Comment	
331	Number	5.3.4.2.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m5-3-4-2-patient-pd-and-pk-pd-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/534-rep-human-pd-stud/5342-patient-pd-stud-rep/ <i>study-report-1</i>
	Comment	
332	Number	5.3.4.2.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m5-3-4-2-patient-pd-and-pk-pd-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/534-rep-human-pd-stud/5342-patient-pd-stud-rep/ <i>study-report-2</i>
	Comment	
333	Number	5.3.4.2.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m5-3-4-2-patient-pd-and-pk-pd-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/534-rep-human-pd-stud/5342-patient-pd-stud-rep/ <i>study-report-3</i>
	Comment	
334	Number	5.3.5
	Title	Reports of Efficacy and Safety Studies
	Element	m5-3-5-reports-of-efficacy-and-safety-studies
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/535-rep-effic -safety-stud

	Comment	
335	Number	5.3.5
	Title	Reports of Efficacy and Safety Studies - <i>Indication Name</i>
	Element	m5-3-5-reports-of-efficacy-and-safety-studies
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/535-rep-effic-safety-stud/ <i>indication-1</i>
	Comment	フォルダ名には申請する適応症（例えば「asthma」, 適切であれば略す）を必ず含める。複数の適応症（例えば、喘息および偏頭痛）を申請する場合には、1番目の適応症のフォルダは「asthma」, 2番目の適応症のフォルダは「migraine」とする。
336	Number	5.3.5.1
	Title	Study Reports of Controlled Clinical Studies Pertinent to the Claimed Indication
	Element	m5-3-5-1-study-reports-of-controlled-clinical-studies-pertinent-to-the-claimed-indication
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/535-rep-effic-safety-stud/ <i>indication-1</i> /5351-stud-rep-contr
	Comment	
337	Number	5.3.5.1.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m5-3-5-1-study-reports-of-controlled-clinical-studies-pertinent-to-the-claimed-indication
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/535-rep-effic-safety-stud/ <i>indication-1</i> /5351-stud-rep-contr/ <i>study-report-1</i>
	Comment	
338	Number	5.3.5.1.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m5-3-5-1-study-reports-of-controlled-clinical-studies-pertinent-to-the-claimed-indication
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/535-rep-effic-safety-stud/ <i>indication-1</i> /5351-stud-rep-contr/ <i>study-report-2</i>
	Comment	
339	Number	5.3.5.1.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m5-3-5-1-study-reports-of-controlled-clinical-studies-pertinent-to-the-claimed-indication
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/535-rep-effic-safety-stud/ <i>indication-1</i> /5351-stud-rep-contr/ <i>study-report-3</i>
	Comment	
340	Number	5.3.5.2
	Title	Study Reports of Uncontrolled Clinical Studies
	Element	m5-3-5-2-study-reports-of-uncontrolled-clinical-studies
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/535-rep-effic-safety-stud/ <i>indication-1</i> /5352-stud-rep-uncontr
	Comment	
341	Number	5.3.5.2.1

	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m5-3-5-2-study-reports-of-uncontrolled-clinical-studies
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/535-rep-effic-safety-stud/indication-1/5352-stud-rep-uncontr/study-report-1
	Comment	
342	Number	5.3.5.2.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m5-3-5-2-study-reports-of-uncontrolled-clinical-studies
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/535-rep-effic-safety-stud/indication-1/5352-stud-rep-uncontr/study-report-2
343	Number	5.3.5.2.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m5-3-5-2-study-reports-of-uncontrolled-clinical-studies
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/535-rep-effic-safety-stud/indication-1/5352-stud-rep-uncontr/study-report-3
344	Number	5.3.5.3
	Title	Reports of Analyses of Data from More than One Study
	Element	m5-3-5-3-reports-of-analyses-of-data-from-more-than-one-study
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/535-rep-effic-safety-stud/indication-1/5353-rep-analys-data-more-one-stud
345	Number	5.3.5.3.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m5-3-5-3-reports-of-analyses-of-data-from-more-than-one-study
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/535-rep-effic-safety-stud/indication-1/5353-rep-analys-data-more-one-stud/study-report-1
346	Number	5.3.5.3.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m5-3-5-3-reports-of-analyses-of-data-from-more-than-one-study
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/535-rep-effic-safety-stud/indication-1/5353-rep-analys-data-more-one-stud/study-report-2
347	Number	5.3.5.3.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m5-3-5-3-reports-of-analyses-of-data-from-more-than-one-study
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/535-rep-effic-safety-stud/indication-1/5353-rep-analys-data-more-one-stud/study-report-3

	Comment	
348	Number	5.3.5.4
	Title	Other Study Reports
	Element	m5-3-5-4-other-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/535-rep-effic-safety-stud/indication-1/5354-other-stud-rep
	Comment	
349	Number	5.3.5.4.1
	Title	<i>Study Report 1</i>
	Element	m5-3-5-4-other-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/535-rep-effic-safety-stud/indication-1/5354-other-stud-rep/study-report-1
	Comment	
350	Number	5.3.5.4.2
	Title	<i>Study Report 2</i>
	Element	m5-3-5-4-other-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/535-rep-effic-safety-stud/indication-1/5354-other-stud-rep/study-report-2
	Comment	
351	Number	5.3.5.4.3
	Title	<i>Study Report 3</i>
	Element	m5-3-5-4-other-study-reports
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/535-rep-effic-safety-stud/indication-1/5354-other-stud-rep/study-report-3
	Comment	
352	Number	5.3.6
	Title	Reports of Postmarketing Experience
	Element	m5-3-6-reports-of-postmarketing-experience
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/536-postmark-exp
	Comment	
353	Number	5.3.7
	Title	Case Report Forms and Individual Patient Listings
	Element	m5-3-7-case-report-forms-and-individual-patient-listings
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/537-crf-ipl
	Comment	
354	Number	5.3.7.1
	Title	<i>Study 1</i>

	Element	m5-3-7-case-report-forms-and-individual-patient-listings
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/537-crf-ipl/study-1
	Comment	
355	Number	5.3.7.1.1
	Title	<i>Document/Dataset 1</i>
	Element	m5-3-7-case-report-forms-and-individual-patient-listings
	File	m5/53-clin-stud-rep/537-crf-ipl/study-1/filename-1.pdf
	Comment	付録 2 に従ってファイルの名前はファイルを記述するものとし、拡張子は適切なものであること。データセットの提出が受理されるかどうかについては、地域ガイダンスを参照すること。
356	Number	5.3.7.1.2
	Title	<i>Document/Dataset 2</i>
	Element	m5-3-7-case-report-forms-and-individual-patient-listings
	File	m5/53-clin-stud-rep/537-crf-ipl/study-1/filename-2.pdf
	Comment	
357	Number	5.3.7.1.3
	Title	<i>Document/Dataset 3</i>
	Element	m5-3-7-case-report-forms-and-individual-patient-listings
	File	m5/53-clin-stud-rep/537-crf-ipl/study-1/filename-3.pdf
	Comment	
358	Number	5.3.7.2
	Title	<i>Study 2</i>
	Element	m5-3-7-case-report-forms-and-individual-patient-listings
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/537-crf-ipl/study-2
	Comment	要素を定義する。
359	Number	5.3.7.2.1
	Title	<i>Document/Dataset 1</i>
	Element	m5-3-7-case-report-forms-and-individual-patient-listings
	File	m5/53-clin-stud-rep/537-crf-ipl/study-2/filename-1.pdf
	Comment	
360	Number	5.3.7.2.2
	Title	<i>Document/Dataset 2</i>
	Element	m5-3-7-case-report-forms-and-individual-patient-listings
	File	m5/53-clin-stud-rep/537-crf-ipl/study-2/filename-2.pdf

	Comment	
361	Number	5.3.7.2.3
	Title	<i>Document/Dataset 3</i>
	Element	m5-3-7-case-report-forms-and-individual-patient-listings
	File	m5/53-clin-stud-rep/537-crf-ipl/study-2/filename-3.pdf
	Comment	
362	Number	5.3.7.3
	Title	<i>Study 3</i>
	Element	m5-3-7-case-report-forms-and-individual-patient-listings
	Directory	m5/53-clin-stud-rep/537-crf-ipl/study-3
	Comment	要素を定義する。
363	Number	5.3.7.3.1
	Title	<i>Document/Dataset 1</i>
	Element	m5-3-7-case-report-forms-and-individual-patient-listings
	File	m5/53-clin-stud-rep/537-crf-ipl/study-3/filename-1.pdf
	Comment	
364	Number	5.3.7.3.2
	Title	<i>Document/Dataset 2</i>
	Element	m5-3-7-case-report-forms-and-individual-patient-listings
	File	m5/53-clin-stud-rep/537-crf-ipl/study-3/filename-2.pdf
	Comment	
365	Number	5.3.7.3.3
	Title	<i>Document/Dataset 3</i>
	Element	m5-3-7-case-report-forms-and-individual-patient-listings
	File	m5/53-clin-stud-rep/537-crf-ipl/study-3/filename-3.pdf
	Comment	
366	Number	5.4
	Title	Literature References
	Element	m5-4-literature-references
	Directory	m5/54-lit-ref
	Comment	通常、参考文献のコピーは個々のファイル（すなわち文献ごとに1ファイル）として提出する。
367	Number	5.4.1
	Title	<i>Reference 1</i>

	Element	m5-4-literature-references
	File	m5/54-lit-ref/reference-1.pdf
	Comment	
368	Number	5.4.2
	Title	<i>Reference 2</i>
	Element	m5-4-literature-references
	File	m5/54-lit-ref/reference-2.pdf
	Comment	
369	Number	5.4.3
	Title	<i>Reference 3</i>
	Element	m5-4-literature-references
	File	m5/54-lit-ref/reference-3.pdf
	Comment	

370	Number	
	Title	
	Element	
	Directory	util
	Comment	ユーティリティ
371	Number	
	Title	
	Element	
	Directory	util/dtd
	Comment	DTD – 申請する地域以外の地域 DTD を含める必要はない。
372	Number	
	Title	
	Element	
	File	util/dtd/ich-ectd-3-2.dtd
	Comment	インスタンスに対する DTD - eCTD 申請を作成するために使用したバージョンを含めること。
373	Number	
	Title	
	Element	
	File	util/dtd/eu-regional-1-0.dtd
	Comment	EU 固有の文書に対する DTD
374	Number	
	Title	
	Element	
	File	util/dtd/jp-regional-1-0.dtd
	Comment	日本固有の文書に対する DTD
375	Number	
	Title	
	Element	
	File	util/dtd/us-regional-1-0.dtd
	Comment	US 固有の文書に対する DTD
376	Number	
	Title	

	Element	
	File	util/dtd/xx-regional-1-0.dtd
	Comment	xx に固有な文書に対する DTD。ここで、xx は ISO-3166-1 の 2 文字の国コード。
377	Number	
	Title	
	Element	
	Directory	util/style
	Comment	スタイルシートに対するディレクトリ - デフォルト (ICH) のスタイルシートと申請者に固有のスタイルシート
378	Number	
	Title	
	Element	
	File	util/style/ectd-1-0.xsl
	Comment	申請書作成時に申請者が基準として使用した eCTD スタイルシートのバージョンを含める。

付録5: 伝送および受領などの地域固有の情報

緒言

本節では CTD には明示されていない内容に関する地域固有の情報と、eCTD による申請の伝送と受領のためのロジスティックの詳細について説明する。

地域固有の情報：モジュール 1

本モジュールには各地域に固有の行政情報が含まれる。モジュール 1 については、内容と電子的要素の両面で地域固有の要件がある。eCTD バックボーンは、地域固有の情報を申請に含めて伝送できるように開発されている。

申請書等行政書式や詳細な添付文書情報の提供方法については地域ガイダンスで示される。モジュール 1 を作成するときは、地域ガイダンスと付録 6 を参照のこと。モジュール 1 には、地域ガイダンスに示される文書をはじめ、全ての行政文書（例えば、様式、証明書）と添付文書が含まれる。

必ずしも全ての地域固有の文書がモジュール 1 に含まれるわけではない。特定の地域に必要とされる報告書はモジュール 2~5 に配置する。これらの報告書は、提供される情報の内容に最も適したモジュールに含める。

各地域は、各モジュールのフォーマットおよび内容に関する地域的要件に関するガイダンスを提供する。表 5 - 1 に各地域における連絡先を示す。

表 5 - 1

地域	インターネットアドレス	電子メール
欧州連合 (EU)	http://www.emea.eu.int/	esubmission@emea.eu.int
米国食品医薬品庁 (FDA)	http://www.fda.gov/cber http://www.fda.gov/cder	Esubprep@cber.fda.gov esub@cder.fda.gov
日本厚生労働省	http://www.mhlw.go.jp http://www.nihs.go.jp	e-submission@nihs.go.jp
カナダ保健省	http://www.hc-sc.gc.ca/hpb-dgps/therapeut	mike_ward@hc-sc.gc.ca

提出先アドレス

申請書類は当該規制当局に直接送付すること。各規制当局へ物理媒体を送付する際に必要な情報は、表 5 - 2 の照会先から入手できる。

表 5 - 2

規制当局	照会先
EMEA、欧州連合または各国当局	http://www.eudra.org/ http://heads.medagencies.org
日本厚生労働省	http://www.mhlw.go.jp http://www.nihs.go.jp

米国食品医薬品庁	http://www.fda.gov/
カナダ保健省、健康保護局（Health Canada, Health Protection Branch, Canada）	http://www.hc-sc.gc.ca/hpb-dgps/therapeut

媒体

全ての ICH 地域における受け入れ可能な電子媒体は ICH ホームページの M2 推奨リストを参照すること。

カバーレター

申請者は PDF ファイル（cover.pdf）としてカバーレターを提供すること。紙のカバーレターも申請書の電子的でない部分（署名や捺印付きの様式、証明書など）に含める。カバーレターには以下を含める。

- 適切な行政情報などの申請資料の説明
- 紙、電子形式、または紙と電子形式の両方として提出される申請資料のセクション一覧表
- 電子媒体の種類と数、申請資料のおよそのサイズ。また、地域のガイダンスに従い用いた電子媒体の特性（例えば、DLT テープに用いたフォーマット）などを記載することが望ましい。
- ファイルのウイルスチェックに使用したソフトウェアの説明を含め、申請資料がウイルスに汚染されていないことを記した陳述書
- 付録として、index-md5.txt ファイルの内容の印刷出力
- 申請についての行政面および情報技術面に関する連絡先

記憶媒体の準備

利用可能な状態で受領できるように CD-ROM は注意深く包装すること。特にディスクや CD-ROM のケースは、パブルバック型や硬い厚紙等の保護材無しに封筒で送付すると壊れやすいので注意が必要である。電子媒体の送付にジフィーバッグ（柔らかい詰め物をした郵送用などの紙袋）だけでは保護は十分ではない。

輸送

インターネット上での安全なデータ交換は申請資料の輸送に推奨される手段である。しかし、規制当局が安全な電子的ゲートウェイを開発するまで、申請資料は宅配便または書留め郵便で物理的に輸送すること。

セキュリティ

eCTD 内の個々の物理ファイルに対し、MD5 チェックサムを含めること。チェックサムにより、受領者は申請の物理ファイルの完全性を検証することができる。XML eCTD DTD はファイルの場所を示し、タグ名にチェックサムが含まれる。

XML eCTD インスタンスについてもチェックサムを含めること。申請者はこのチェックサムファイルを index-md5.txt という名前でも、XML eCTD インスタンスと同じディレクトリに含める

こと。申請者は index-md5.txt ファイルの内容を印刷出力し、紙に印刷したものを紙の表書きと共に申請に含めること。

規制当局が ICH M2 勧告 4.1 を実施している場合は、申請者はこの勧告に従って eCTD を暗号化ファイルとして提供できる。この方法によれば eCTD を暗号化してインターネットで伝送するか（インターネットによる受領が地域で実施されている場合）、または受け入れ可能な物理媒体標準において暗号化できる。暗号化の目的は、機密情報のプライバシーを保護すること、および機密情報が権限を与えられた受領者だけに提供できるよう保証することである。eCTD をインターネット経由で送付するときは常に暗号化するのが適切である。

物理媒体を用いて情報を送付する場合は、暗号化は一つの選択肢ではあるが、必要とはみなされない。媒体が規制当局に届くまでは申請者が媒体に対する全責任を負う。

申請者は eCTD の個別ファイルに対し、ファイルレベルのセキュリティ設定やパスワード保護を含めてはならない。申請者は、印刷、文書に対する変更、テキストやグラフィックスの選択、注釈やフォーム・フィールドの追加・変更を可能にすること。規制当局の内部セキュリティおよびアクセス制御により、提出されたファイルの完全性が維持されなければならない。

受領

規制当局に到着した後、申請資料は地域の行政的手続きに従って保管・管理される。その後、規制当局の審査部門に申請資料の読み取り専用のコピーが提供される。通常、ネットワークのサーバー上にコピーを置くことにより、提供がなされる。

受領確認

各規制当局は、その方針および手順に従って、eCTD 申請の受領を確認しなければならない。受領確認に関するガイダンスについては、申請者は表 5 - 1 のアドレスを参照されたい。

付録6: eCTD XML 申請

背景

eCTD の設計には、様々な要因が関与している。中でも、設計に重要な影響を与えた要因としては、次のようなものがある。

- 申請は、完全な行政関連文書、追加、修正、変更等 (supplements, amendments and variations) を網羅できること。
- 申請は、地域のガイダンス文書、規則および法律に示される地域的要件に対応できなければならない。
- 技術の変化に伴い、新たな電子的方法を取り入れることができるよう、技術には拡張性がなければならない。

eCTD の設計の基盤としてバックボーン概念がある。バックボーンは申請の構成要素であるファイルを入れる容器のようなものである。バックボーンは XML 文書型定義 (Document Type Definition : DTD) に基づいている。CTD で定義される論理文書とバックボーンの要素の間には密接な関係がある。バックボーンは、申請を構成する様々なファイルや情報に対するナビゲーションのリンクを提供する。

XML eCTD DTD に基づいて作成されるファイルを、eCTD XML インスタンスあるいは XML バックボーンとよぶ。XML バックボーンでは、1つ以上のエントリまたはリンクが同じ物理ファイルを示すことも可能である。しかし同一のファイルに対するポインタが複数あると、規制当局におけるファイルのライフサイクル管理は難しくなることがあるので慎重を要する。

ファイル名とディレクトリ構造

eCTD の受領者は、フォルダおよびファイルのレベルで (特別に作成したエンドユーザ向けのアプリケーションを利用することなく) 申請資料を直接ナビゲートできる必要がある。eCTD の構造と、フォルダ名の付け方の説明は、こうしたナビゲーションを容易にするものである。

eCTD に含まれる文書には、ナビゲーションのリンクが存在しうるので、規制当局はディレクトリ構造を保持する必要がある。ナビゲーションのリンクは、モジュール内において相対リンクとすること。

付録 4 で特定のフォルダとファイルの名称を定義した。ディレクトリ構造のトップレベルは地域により異なる。トップレベル・フォルダの名称は、地域における申請資料を固有に識別する。申請の識別子をトップレベル・ディレクトリのフォルダ名として使用する。例えば、申請番号が CTD 123456 ならば、ルートディレクトリの名前を「ctd-123456」とする。最初の申請と、その後の修正や変更は同じトップレベル・フォルダ名を使用すること。個々の申請は、その地域における申請連続番号に従った名前のサブフォルダにより識別される。表 6-1 および図 6-1 に名前の付け方の慣例を示す。

表 6-1

申請番号	連続番号	申請の種類
ctd-123456	0000	原申請資料
ctd-123456	0001	初回修正、追加または変更
ctd-123456	0002	2 回目の修正、追加または変更

...		
ctd-123456	nmmn	N 回目の修正、追加または変更

図 6 - 1



XML バックボーンは index.xml と名づけた一つのファイルとして提出する。このファイルは、その申請の申請連続番号フォルダに入れる。図 6 - 1 に示す例では、フォルダ「0000」、フォルダ「0001」およびフォルダ「0002」に index.xml ファイルがなければならない。各フォルダには MD5 チェックサムファイル、すなわち index-md5.txt を対応する index.xml ファイルと共に含める。また個々の申請ごとに index.xml に対する DTD を「util」フォルダに入れる。

地域行政 XML バックボーンファイルが提供される場合は、地域固有のモジュール 1 フォルダに入れる。地域 XML バックボーンファイルに対する DTD は各申請の util フォルダに入れる。

表 6 - 2 は図 6 - 1 の例に対するファイルの場所を示す。

表 6 - 2

申請資料フォルダ	ファイル
ctd-123456/0000	index.xml index-md5.txt
ctd-123456/0000/m1/us	us-regional.xml
ctd-123456/0000/util	ich-ectd-3-2.dtd us-regional-1-0.dtd
ctd-123456/0001	index.xml index-md5.txt
ctd-123456/0001/m1/us	us-regional.xml
ctd-123456/0001/util/dtd	ich-ectd-3-2.dtd us-regional-1-0.dtd
ctd-123456/0002	index.xml index-md5.txt
ctd-123456/0002/m1/us	us-regional.xml
ctd-123456/0002/util/dtd	ich-ectd-3-2.dtd us-regional-1-0.dtd

ライフサイクル管理

eCTD の受領者にとって、申請資料の所在が製品のライフサイクルに渡って、確実に特定できることが重要である。

eCTD は最初の申請、追加、修正および変更申請（supplements、amendments and variations）を収容することができる。これらの用語については、3 極で同一の定義があるわけではないが、amendments と supplements は米国で使用される用語で、variations は欧州で適用される用語である。変更、追加および修正申請は、最初の行政文書に対する追加情報を提供するために使用される。例えば、原薬に対する新製造業者を申請する場合は、FDA に対しては修正または追加（supplements、amendment）申請を、欧州に対しては変更（variation）申請を提出することになる。また規制当局が追加情報を求める場合も、原申請に対する変更、追加、または修正（supplements、amendments and variations）として情報を提出する。従って、規制当局は申請に対するライフサイクル管理の方法を備える必要がある。このために必要な機能は、各規制当局が、必要に応じて地域 DTD や仕様を含むガイダンスの形で提供しなければならない。申請者は eCTD DTD において適切な地域 DTD を参照すること。

eCTD DTD はファイルレベルでのライフサイクル管理のための環境を用意しているが、申請レベルでのライフサイクル管理を完全にサポートしているわけではない。規制当局に改訂を送付する場合は、修正または削除されるファイルと同じタグ名で関連付けられたリーフ要素として、新ファイルを提出する。リーフ要素の「modified-file」属性には、追加、置換または削除されるファイルのリーフ ID を含める。これにより規制当局は元のファイルの場所を正確に確認でき、元のファイルの状態を更新できる。詳細な記載方法に関しては次の項に示す。

オペレーション属性

オペレーション属性は申請内の個々のファイルを管理するための重要な鍵となる。申請者は、オペレーション属性を用いて、申請に含まれるファイルによる更新処理の意図を規制当局に伝える。オペレーション属性は、医薬品のライフサイクルに渡り、引き続いて提出される申請に含まれるファイル間の関係を説明する。初回の申請では全てのファイルは「新規（new）」である。2 回目、3 回目、4 回目等の申請では、新たに提出されるファイルは、以前に提出したファイルとの関係の有無により全て異なるオペレーション属性を持ち得る。表 6-3 にオペレーション属性が取り得る値の意味を説明する。

表 6-3 オペレーション属性の理解

オペレーション属性の値	意味	当局審査用ソフトウェアにおける審査官に対する表示の例	
		本ファイル	前のファイル
New	本ファイルは前に提出されたファイルと関連がない。	Current	
Append	既存ファイルに関連する新規ファイルである。（例えば、欠落していた、あるいは新たな情報を提供する場合に用いる。）Append は同一の提出において、関連した 2 つのファイルに用いないことを推奨する（例えば、ファイルサイズの増加に伴い、分割するような場合）。	Current	Current - Appended
Replace	既に存在しているファイルの置き換えに用いる。	Current	Replaced
Delete	新ファイルの提出はなく、リーフのオペレーション属性は「delete（削除）」である。「modified file」		No longer relevant to the

		当局審査用ソフトウェアにおける審査官に対する表示の例	
	属性は、もはや審査には関係ないと考えられる既提出のファイルを指定する。		review

modified-file 属性の目的は、変更されている（つまり、置換、追加あるいは削除された）文書の位置情報を提供することにある。オペレーション属性が追加、置換あるいは削除の属性値を有する場合、modified-file 属性もその値をとるべきである。modified-file 属性は、「index.xml」および変更されているファイルのリーフ ID を示している。modified-file 属性値の記述例を以下に示す。:

modified-file="../0001/index.xml#a1234567"

これは、「0001」の連続フォルダ番号内にある「a1234567」として割り当てられたリーフ要素 ID を持つファイルの位置情報を提供している。

modified-file 属性の値が無い状態で提示されている場合（引用符間に文字あるいはスペースがない：modified-file=""）、リーフ要素は属性を持たないのと同様である。

以下にオペレーション属性の各値について使用例を示す。以下の例は、可能な全ての状況を、完全に網羅するものではない。オペレーション属性の使用に関して質問がある場合は、当該規制当局に相談されたい。XML インスタンスを実際に作成するときには、ファイルを参照するのにリーフ ID を使用すること。

事例 1 – 申請資料の初回提出

表 6-4

提出連続番号	ファイル名	オペレーション	修正されるファイル	審査ツールでの論理的表示の例
0000	0000\...\structure.pdf	New		structure.pdf (current)

事例 2 – 2 回の提出がある場合。提出 0000 は初回提出の申請資料である。提出 0001 はその後の修正または変更で、申請者は提出 0000 の structure.pdf ファイルの置き換えを意図している。すなわち、元のファイル structure.pdf は履歴のために保存するが、審査には 0001/structure.pdf だけが関連することになる、とする処理である。これら 2 回の提出は次のように説明できる。

- 提出 0000 は、ファイル「structure.pdf」の初回提出であり、これが同ファイルの最新版である。
- 提出 0001（0000 より後で提出される）は、ファイル「structure.pdf」の提出である。このファイルが現時点で最新となり、提出 0000 のファイル「structure.pdf」を置き換える。

表 6-5

提出連続番号	ファイル名	オペレーション	修正されるファイル	審査ツールでの論理的表示の例
0000	0000\...\structure.pdf	New		structure.pdf (current)
0001	0001\...\structure.pdf	Replace	0000\...\structure.pdf	<i>structure.pdf</i> (<i>replaced</i>) structure.pdf (current)

事例 3 - 2 回の提出がある場合。提出 0000 は初回提出の申請資料である。提出 0001 は修正または変更で、申請者はこれで元の（提出 0000 で提出された）ファイル「structure.pdf」に新情報を追加することを意図する。すなわち審査官に対し、両ファイルの内容を申請に関連するものとして検討してもらうことを意図している。これら 2 回の提出は、以下のように説明できる。

- 提出 0000 は、ファイル「structure.pdf」の初回提出で、これが同ファイルの最新版である。
- 提出 0001（0000 より後で提出される）は、ファイル「structure.pdf」の提出である。これが最新ファイルとなるが、提出 0000 のファイル「structure.pdf」への追加情報を含んでおり、二つのファイルは共に審査に関連する。

表 6-6

提出連続番号	ファイル名	オペレーション	修正ファイル	審査ツールでの論理的表示の例
0000	0000\...\structure.pdf	New		structure.pdf (current)
0001	0001\...\structure.pdf	Append	0000\...\structure.pdf	structure.pdf (current - appended) structure.pdf (current)

事例 4 - 2 回の提出がある場合。提出 0000 は、初回提出の申請資料である。提出 0001 は修正または変更で、申請者は既提出のファイルを削除することを意図している。すなわち、審査官に提出済みのファイルを（元の申請時に提出すべきではなかったと考えられるため）無視してもらうことである。これら 2 回の提出は以下のように説明できる。

- 提出 0000 は、ファイル「structure.pdf」の初回提出であり、これが同ファイルの最新版である。
- 提出 0001（0000 より後で提出される）は、提出 0000 のファイル「structure.pdf」を削除し、申請の審査には関連しないとみなすことを要請する。

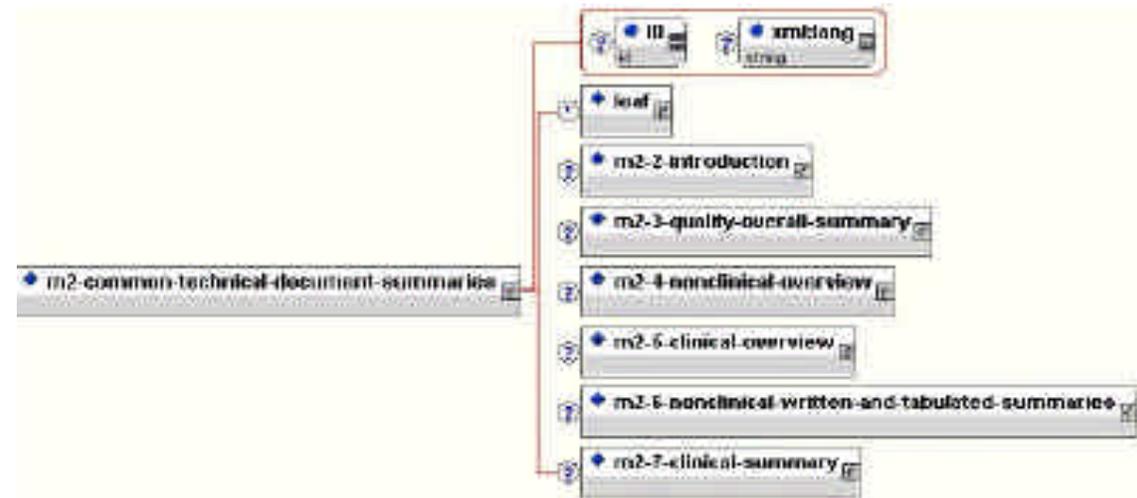
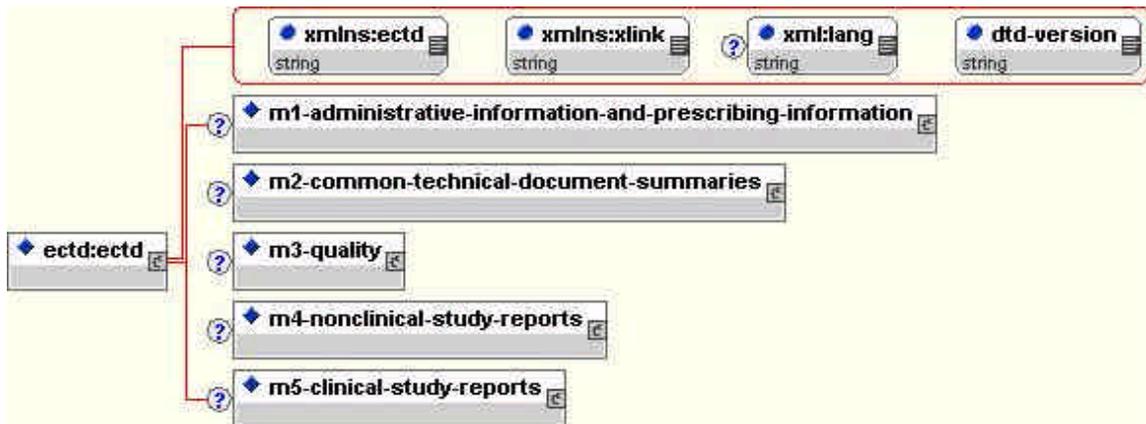
表 6-7

提出連続番号	ファイル名	オペレーション	修正されるファイル	審査ツールでの論理的表示の例
0000	0000\...\structure.pdf	New		structure.pdf

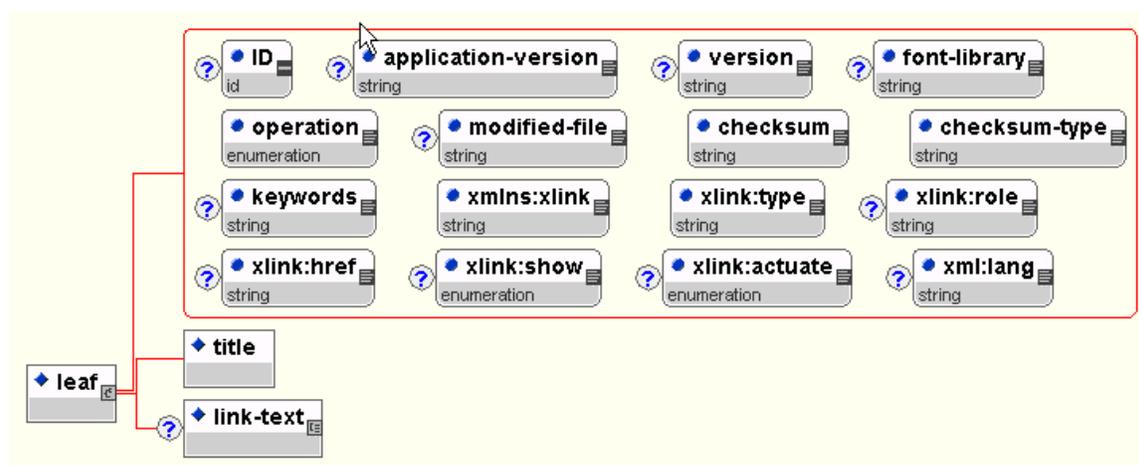
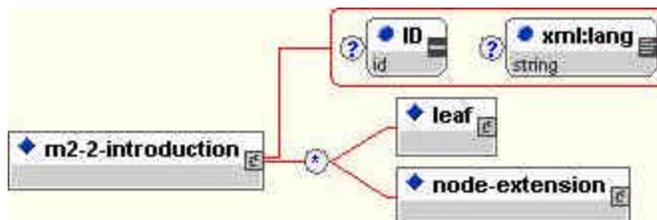
				(current)
0001		Delete	0000\...\structure.pdf	structure.pdf (no longer relevant to the review)

DTD コンテンツ・モデル

eCTD のコンテンツ・モデルは CTD の編成に基づいている。コンテンツ・モデルの一部を以下に図示する。コンテンツ・モデルは「ectd」から始まり、申請資料に含めるべき項目まで下っていく階層構造となっている。この例は概要を含む CTD のセクションが、どのように構造化されているかを示している。



適切なタグを選択したら、<leaf>要素と属性を用いて申請内のファイルを指定する。詳細については本付録の「eCTD を作成するための説明」を参照のこと。



eCTD 要素/属性に関する説明

eCTD は 5 つの基本モジュールから構成される。

- m1-administrative-information-and-prescribing-information
- m2-common-technical-document-summaries
- m3-quality
- m4-nonclinical-study-reports
- m5-clinical-study-reports

5 つのモジュールは、それぞれ下位の要素から成り、その各要素は CTD 目次における場所を示す各々の<tag>を持つ。以下のステップを、例にならって完了する。ただしここでは、1 から 5 までのモジュールに対し全てのファイルが提出されるものとする。

1. 提出する文書またはファイルに対応する CTD 目次の場所を表すタグ要素を選択する。例えば非臨床概括評価文書を提出する場合は、タグ<m2-4-nonclinical-overview>を選択する。
2. <m2-4-nonclinical-overview>の下に、子の <leaf>要素を作成する。

3. <leaf>要素の属性「xlink:href」に、実際の非臨床概括評価のファイルの相対的な場所とファイル名を指定する。
4. <leaf>の<title>要素に、非臨床概括評価のファイルに対する説明的な表題を記入する。
5. <leaf>要素の適切な属性（表 6 - 8 で説明）に情報を記入する。

表 6-8 では、これらの要素と属性について、更に詳細を説明する。現行のレビュー環境においては、エンドユーザにとって以下の要素の属性が最も役に立つ。

- ID
- xml:lang
- checksum
- checksum-type
- modified-file
- operation
- application-version
- xlink:href

表 6 - 8

要素	属性	説明 / 指図	例
<m2-4-nonclinical-overview>などの目次タグ		目次タグは CTD の、あるセクションに関連する 1 つまたは複数のファイルの集りを表す。 1 つまたは複数の子の<leaf>要素を、親の目次タグに対し設けることができる。目次タグは<node-extension>要素を用いて拡張することができる。拡張は、定義された目次タグの最下位レベルでなされるが、絶対に必要な場合に限って行うこと。本付録の「eCTD タグ要素の拡張に関する説明」の章を参照のこと。	
	ID	XML インスタンス内のこの場所に対する固有の識別子	id403 (注: このレベルにおいて、ID は任意であり、適用する場合、インデックスのナビゲーションを可能にする。)
	xml:lang	申請の本セクション全体のファイルで使用される主要言語。ISO-639 規格の言語略語を使用する。	en
<leaf>		1 つのリーフは 1 つのファイルに対応する。親の目次タグに対し、1 つまたは複数の子リーフ要素を提出できる。	
	application-version	本ファイルの作成に使用したアプリケーション・ソフトウェアのバージョン	PDF 1.3
	font-library	文書作成時に使用したフォントまたはフォント・ライブラリの市販名称	
	ID	XML インスタンス内における、この	id050520

要素	属性	説明 / 指図	例
		ファイル固有の識別子。リーフ ID は文字列ではじめなければならない。	
	checksum	提出するファイルに対するチェックサム値	e854d3002c02a61fe5cbe926fd97b001
	checksum-type	使用したチェックサム・アルゴリズム	MD5
	modified-file	modified-file 属性の目的は、リーフ要素で変更されている（つまり、置換、追加あるいは削除された）文書の位置を提供することにある。オペレーション属性が追加、置換あるいは削除の属性値を有する場合、modified-file 属性もその値をとるべきである。modified-file 属性は、「index.xml」および変更されているファイルのリーフ ID を示している。	modifiedfile="../0001/index.xml#a1234567"
	operation	「modified-file」に対して適用されるオペレーションを示す。有効な値は以下の通り。このいずれか一つを選択する。 <ul style="list-style-type: none"> • new • replace • append • delete 各値の意味の詳細については本付録の「オペレーション属性」の節を参照。	new
	version	報告書に対するファイル提出者の内部バージョン番号またはバージョン識別子	V23.5
	xlink:actuate	現在使用していない。	
	xlink:href	実際のファイルに対するポインタを提供する。ファイルに対する相対パスとファイル名を使用する。	0000/m2/27-clin-sum/literature-references.pdf
	xlink:role	現在使用していない。	
	xlink:show	現在使用していない。	
	xlink:type	「simple」の固定値	simple
	keywords	現在使用していない。	
<title>		本要素は「leaf」と関連付けられ、提出するファイルの説明を提供する。	study report 1234
	ID	XML インスタンス内のこの場所に対する固有の識別子。リーフ ID は文字列からはじめなければならない。	a1234567

新規の申請を行う場合の手引き¹

以下は、有効性に関する臨床概括評価を 1 つの PDF 文書として提出する場合の XML の例である。

¹ これらの XML 例は単なる例示であって、eCTD 申請書類を準備する際に使用しなければならない要素および属性の全てが必ずしも含まれているわけではない。

る。

```
<?xml version = "1.0" encoding = "UTF-8"?>
<!DOCTYPE ectd:ectd SYSTEM "util/dtd/ich-ectd-3-2.dtd">
<ectd:ectd xmlns:ectd = "http://www.ich.org/ectd" xmlns:xlink = "http://www.w3c.org/1999/xlink">
  <m2-common-technical-document-summaries>
    <m2-5-clinical-overview xml:lang = "en">
      <leaf ID="s123456" operation = "new" xlink:type = "simple" checksum-
type="md5" checksum =
          "e854d3002c02a61fe5cbe926fd973401"
          xlink:href = "m2/25-clin-over/clinical-overview.pdf"
          application-version = " PDF 1.3">
        <title>Clinical Overview</title>
      </leaf>
    </m2-5-clinical-overview>
  </m2-common-technical-document-summaries>
</ectd:ectd>
```

この申請は相対ディレクトリ「m2/25-clin-over/」(すなわち、申請書類番号ディレクトリの下位から始まるもの)内のファイル「clinical-overview.pdf」を含む。このファイルは「new(新規)」であり、「Clinical Overview」という説明が付いている。

各極の審査システムでは、この部分は CTD モジュール 1(地域固有)で識別される申請に伴う新規の提出として扱われる。

これが申請 CTD 123456 に対する初回提出であるならば、本申請の全ファイルは ctd-123456/0000 ディレクトリおよびそれ以下のディレクトリに含まれる。

修正、追加または変更の手引き

先の例では、臨床概括評価(clinical overview)が提出された。以下の例では、これを更新された版で置き換える。

ファイルを置き換えるためには、元のファイルと同じタグ要素の下に置換ファイルの<leaf>要素を追加する。例えば、これが申請 CTD 123456 に対する 2 回目の提出であるならば、本申請の全ファイルは ctd-123456/0001 ディレクトリおよびそれ以下のディレクトリに含まれる。

```
<?xml version = "1.0" encoding = "UTF-8"?>
<!DOCTYPE ectd:ectd SYSTEM "util/dtd/ich-ectd-3-2.dtd">
<ectd:ectd xmlns:ectd = "http://www.ich.org/ectd" xmlns:xlink = "http://www.w3c.org/1999/xlink">
  <m2-common-technical-document-summaries>
    <m2-5-clinical-overview xml:lang = "en">
      <leaf ID="a123457" operation = "replace"
xlink:type = "simple" checksum-type="md5" checksum =
          "e854d3002c02a61fe5cbe926fd973401"
          xlink:href = "m2/25-clin-over/clinical-overview.pdf"
          application-version = "Acrobat 5"
          modified-file = "../0000/ index.xml#a123456">
        <title>Clinical Overview</title>
      </leaf>
    </m2-5-clinical-overview>
  </m2-common-technical-document-summaries>
</ectd:ectd>
```

複数の適応症がある場合の手引き

複数の適応症がある場合は<m2-7-3-summary-of-clinical-efficacy>と<m5-3-5-reports-of-efficacy-and-safety-studies>要素のそれぞれに、もう1つの属性を使用する。以下の表にこの属性の使い方を示す。

表 6-9

要素	属性	説明 / 指図	例
<m2-7-3-summary-of-clinical-efficacy>	Indication	適応症名	pain
<m5-3-5-reports-of-efficacy-and-safety-studies>	Indication	適応症名	pain

規制当局は<m2-7-3-summary-of-clinical-efficacy>と<m5-3-5-reports-of-efficacy-and-safety-studies>タグ以下の全ての目次タグに適応症属性を適応することに留意すること。以下は、2つの適応症に関する情報を提出する場合のインスタンスの当該セクションの例である。

```
<?xml version = "1.0" encoding = "UTF-8"?>
<!DOCTYPE ectd:ectd SYSTEM "util/dtd/ich-ectd-3-2.dtd">
<ectd:ectd xmlns:ectd = "http://www.ich.org/ectd" xmlns:xlink = "http://www.w3c.org/1999/xlink">
  <m2-common-technical-document-summaries>
    <m2-7-clinical-summary>
      <m2-7-3-summary-of-clinical-efficacy indication = "pain">
        <leaf ID="s123456" operation = "new" xlink:type = "simple"
          checksum-type="md5" checksum =
            "e854d3002c02a61fe5cbe926fd973401"
          xlink:href =
            "m2/27-clin-sum/summary-clin-efficacy-pain.pdf">
          <title>pain efficacy summary</title>
        </leaf>
      </m2-7-3-summary-of-clinical-efficacy>
      <m2-7-3-summary-of-clinical-efficacy indication = "nausea">
        <leaf ID="a123457" operation = "new" xlink:type = "simple"
          checksum-type="md5" checksum =
            "e854d3002c02a61fe54be926fd973401"
          xlink:href =
            "m2/27-clin-summ/summary-clin-efficacy-nausea.pdf">
          <title>nausea efficacy summary</title>
        </leaf>
      </m2-7-3-summary-of-clinical-efficacy>
    </m2-7-clinical-summary>
  </m2-common-technical-document-summaries>
  <m5-clinical-study-reports>
    <m5-3-clinical-study-reports>
      <m5-3-5-reports-of-efficacy-and-safety-studies indication = "pain">
        <leaf ID="a123458" operation = "new" xlink:type = "simple"
          checksum-type="md5"
          checksum =
            "e854d3002c02a61fe544e926fd973401"
          xlink:href =
            "m5/53-clin-stud-rep/535-rep-eff-safety-stud/pain/pain-sr1.pdf">
          <title>pain study report 1</title>
        </leaf>
      </m5-3-5-reports-of-efficacy-and-safety-studies>
      <m5-3-5-reports-of-efficacy-and-safety-studies indication = "nausea">
        <leaf ID="a123459" operation = "new" xlink:type = "simple" checksum-
```

```

type="md5" checksum =
    "e854d3002c02a614e54be926fd973401"
xlink:href =
    "m5/53-clin-stud-rep/535-rep-eff-safety-stud/nausea/nausea-
sr15.pdf">
    <title>nausea study report 15</title>
</leaf>
</m5-3-5-reports-of-efficacy-and-safety-studies>
</m5-3-clinical-study-reports>
</m5-clinical-study-reports>
</ectd:ectd>

```

複数の原薬、製造業者および製剤がある場合の手引き

複数の原薬がある場合は、<m3-2-s-drug-substance>要素に用意されている属性を用いることにより、原薬名と製造業者の特有の組み合わせを提出することができる。以下の表にこの属性の使い方を示す。

表 6-10

要素	属性	説明 / 指図	例
<m3-2-s-drug-substance>	Substance	1つの原薬の名称	acetaminophen
	Manufacturer	原薬の製造業者の名称	my supplier

以下は、2つの原薬に関する情報を提出する場合のインスタンスの当該セクションの例である。ここでは原薬の一方は、2つの製造業者から提供されるものとする。

```

<m3-2-body-of-data>
  <m3-2-s-drug-substance substance = "acetaminophen" manufacturer = "my supplier">
    <leaf ID="a123456" operation = "new" xlink:type = "simple" checksum-type="md5"
checksum =
    "e854d3002c02361fe54be926fd973401"
xlink:href =
    "m3/32-body-data/32s-drug-sub/acetaminophen-my-supplier/acetaminophen.pdf">
    <title>acetaminophen my supplier data</title>
  </leaf>
</m3-2-s-drug-substance>
  <m3-2-s-drug-substance substance = "acetaminophen" manufacturer = "bulk company 2">
    <leaf ID="a123457" operation = "new" xlink:type = "simple" checksum-type="md5"
checksum =
    "e854d3002402a61fe54be926fd973401"
xlink:href =
    "m3/32-body-data/32s-drug-sub/acetaminophen-bulk-company-
2/acetaminophen2.pdf">
    <title>acetaminophen company 2 data</title>
  </leaf>
</m3-2-s-drug-substance>
  <m3-2-s-drug-substance substance = "codeine" manufacturer = "drug company 2">
    <leaf ID="a123458" operation = "new" xlink:type = "simple" checksum-type="md5"
checksum =
    "e854d3002c02461fe54be926fd973401"
xlink:href =
    "m3/32-body-data/32s-drug-sub/codeine-drug-company-2/codeine-quality-
data.pdf">
    <title>codeine data</title>
  </leaf>

```

```
</m3-2-s-drug-substance>
</m3-2-body-of-data>
```

複数の製剤がある場合は、<m3-2-p-drug-product>要素に用意されている属性を用いることにより、申請する製剤名と剤型の特有の組み合わせを記述することができる。以下の表にこの属性の使い方を示す。

表 6-11

要素	属性	説明 / 指図	例
<m3-2-p-drug-product>	product-name	1つの製品の名称	wonder drug
	dosageform	その製剤の剤型と力価	Tablet-5 mg
	manufacturer	原薬の製造業者の名称	Company A

以下は、2つの製剤に関する情報を提出する場合のインスタンスの当該セクションの例である。

```
<m3-2-body-of-data>
  <m3-2-p-drug-product product-name = "wonder drug" dosageform="capsule-5mg">
    <leaf ID="a123456" operation = "new" xlink:type = "simple" checksum-type="md5"
checksum =
      "e854d3002c02a61fe5cbe226fd973401"
      xlink:href =
        "m3/32-body-data/32p-drug-prod/capsule-5mg/32p1-desc-comp/description-and-
composition.pdf">
      <title>wonder drug capsule product information</title>
    </leaf>
  </m3-2-p-drug-product>
  <m3-2-p-drug-product product-name = "wonder drug" dosageform="tablet-5mg">
    <leaf ID="a123457" operation = "new" xlink:type = "simple" checksum-type="md5"
checksum =
      "e854d3002c02a61fe5cbe926fd973401"
      xlink:href =
        "0000/m3/32-body-data/32p-drug-prod/tablet-5mg/32p1-desc-comp/description-and-
composition.pdf">
      <title>wonder drug tablet product data</title>
    </leaf>
  </m3-2-p-drug-product>
</m3-2-body-of-data>
```

XML eCTD DTD 要素を拡張する場合の手引き

申請者は、定義された目次タグの下に、ノード拡張 (node extensions) を行うことにより要素の定義を拡張できる。ノード拡張はなるべく避けるべきであり、情報を提出するのに他に可能な手段がない場合にのみ適用すること。新たに作成する目次ノードごとに、子要素<node-extension>を使用する。<title>要素の値は親要素から受け継ぐ。<node-extension>を使用する場合は、以下の原則に従うこと。

1. 定義された要素の最下位のレベルでのみ拡張すること。例えば、<m2-3-r-regional-information>要素は拡張できるが、<m2-3-quality-overall-summary>は目次に定義された最下位の要素ではないので拡張できない。
2. 要素を、2つ以上のレベルで拡張することはできない。例えば<node-extension><title>special-fda- summary</title></node-extension>を、もう一つの<node-extension>で拡張してはならない。

以下は規制当局から要請された地域情報を提供するために、申請者が<m2-3-r-regional-information>を拡張している eCTD インスタンスの例で、当該部分を示す。<node-extension>と関連する title 要素は拡張の内容を説明している。以下の例の地域情報は、ノード拡張を用いることなく、<m2-3-r-regional-information>要素の下の<leaf>要素で提供することもできる。

```
<m2-common-technical-document-summaries>
  <m2-3-quality-overall-summary>
    <m2-3-r-regional-information>
      <node-extension>
        <title>special-fda-summary</title>
        <leaf ID="a123456" operation = "new" xlink:type = "simple"
xlink:href =
          "m2/23-qos/fda/fda-extra-quality-sum.pdf">
          <title> FDA extra quality summary </title>
        </leaf>
      </node-extension>
    </m2-3-r-regional-information>
  </m2-3-quality-overall-summary>
</m2-common-technical-document-summaries>
```

拡張されたノードとして提出されたファイルを更新するには、全く同じ要素と、ノード拡張情報（<node-extension>に対する<title>要素も含めて）を用いて置換ファイルを提出する。これにより規制当局は元のファイルの場所を特定し、その状態を更新できる。

紙の形で一部分を提出する場合の手引き

CTD の完全な電子申請に移行する間、地域によっては一部のセクションを紙だけの形で提出しても良いとしている。これについては地域ガイダンスを参照されたい。その場合は、XML eCTD インスタンスに、紙のセクションの内容と場所を記した PDF ファイルを含めること。その PDF ファイルは、例えば CTD 文書の名前と、物理的な巻、およびタブ識別子を記した 1 ページだけかもしれない。XML eCTD インスタンスの<title>要素で、これが紙の提出であることを示すことができる。

以下は臨床概括評価文書を紙で提出することを示すインスタンスの例である。

```
<m2-common-technical-document-summaries>
  <m2-5-clinical-overview xml:lang = "en">
    <leaf ID="a123456" operation = "new" xlink:type = "simple" checksum-type="md5"
checksum =
      "e854d3002c02a61fe5cbe926fd973401"
      xlink:href = "m2/25-clin-over/clinical-overview.pdf"
      application-version = "Acrobat 5">
      <title>Paper Submission </title>
    </leaf>
  </m2-5-clinical-overview>
</m2-common-technical-document-summaries>
```

付録7: 申請資料フォーマットの仕様

緒言

本付録では eCTD に含めるファイルを作成する方法について述べる。ここでは、電子申請で一般に使用されているファイルフォーマット等について述べる。他のフォーマットの使用については、各地域のガイダンスに従う。

PDF

Adobe Portable Document Format (PDF) は Adobe システム社 (<http://www.adobe.com>) が開発した公表されたフォーマットである。PDF 文書を作成するのに、Adobe 社や、その他の特定の企業の製品を使用する必要はない。PDF は本仕様で定義される文書に対する標準として受け入れられる。以下に示す推奨は、当局が効果的に審査できるような PDF ファイルの作成に有用である。Adobe Acrobat の日本語バージョン、あるいはファイルに日本語が存在する場合の仕様については地域ガイダンスを参照のこと。

PDF ファイルに効率的にアクセスできるようにするため、PDF ファイルは 100 メガバイト以下にすべきであり、Web に最適化すること。

バージョン

当局が Acrobat Reader のバージョン 4.0 以上を使えば全ての PDF ファイルを読むことができる、という必要がある。当局が PDF ファイルを読んだり、ナビゲートするのに、追加ソフトを必要とすることがあってはならない。しかし Adobe Acrobat を用いると、Acrobat Reader よりはるかに多くの機能があるので、審査は容易になるといえる。

フォント

テキストを作成する際に使用したフォントが審査官のコンピュータで利用できない場合、PDF 閲覧ソフトはテキストを表示するために自動的にフォントを置き換える。フォントの置換は、文書の外観や構造、あるいは場合によっては文書が伝える情報にも、影響を及ぼすこともある。当局は Times New Roman、Arial、Courier および Acrobat 製品セット自体でサポートされるフォント以外については、フォントが利用可能であることを保証できない。したがって、PDF ファイルで用いた全ての追加のフォントは、審査官が常に見ることができるよう、埋め込むこと。フォントを埋め込むときは、文書に使用される文字だけでなく、そのフォントの全ての文字を埋め込むこと。

フォント埋め込みを使用するとコンピュータの記憶容量が余分に必要となる。フォントの埋め込みで取られる保存スペースを制限する方法として、以下の3つがある。

- 各文書で使用するフォント数を制限する。
- True Type または Adobe Type 1 フォントのみを使用する。
- カスタマイズされたフォントを使用しない。

日本語のフォント (2 バイトフォント) は、ローマ字フォント (1 バイトフォント) よりも大きいため、すべての日本語フォントに対してそのサブセットを埋め込むことを本仕様では許すこととする。文書の受領者がパーソナルコンピュータを使用し、同一のフォントがインストールされてなくても正確にその文書の表示と印刷ができるようにすることがフォント埋め込みの目的であ

る。したがって、全ての日本語フォントを埋め込む必要はない。日本語フォントのサブセットを埋め込めば十分に機能することになる。

サブセットの定義

サブセットとは、文書で使用されている文字だけを埋め込むことを意味する。フルセットを埋め込むとは、文書に使用されていない文字も含めて全ての文字を意味する。日本語のような2バイトフォントは、全てサブセットとして埋め込むこと。

日本語フォントの埋め込みに関する注意:

フォントを埋め込む際には、以下の点に留意する。

利点:

- フォント埋め込みにより、受領者の PC 環境で PDF ファイルが正確に表示され印刷されるようになる。
- コンピュータに元のフォントをインストールする必要がある。

不利な点:

- フォントが埋め込まれるとファイル容量が増加する。
- 文書に多くのページが含まれると、印刷に時間がかかることがある。
- 多くの eCTD 文書は多数のページを含んでおり、印刷時間が（長くなることが）懸念される。
- 日本語フォントを使用する際には、送信者と受信者との間で運用ルールを定めておく。（各極のガイダンスを参照のこと）
- 代表的なフォントだけを使用することで、フォントを埋め込むことなく、送信者と受信者が文書を正確に見ることができ、印刷することができるようになる。

フォントサイズ

読むのに文字が小さすぎて、文書のサイズを変えなければならないのでは非効率である。本文書で使用している Times New Roman 12 ポイントは、記述文を読むのに適切なサイズであるので、可能な場合はいつでも使用すること。表や図に 12 ポイントより小さいフォントを使用したい場合も考えられるが、可能な場合は常に避けること。表の場合は、審査官がデータを比較し易いように 1 ページ内に情報を収めることと同時に、判読にサイズが小さ過ぎないように配慮することも必要であり、サイズの選択にはバランスが必要である。ポイント・サイズを大きくすると、より多くの表が必要となり、データが別々の表に含まれて比較が複雑になることもあり得る。一般に、表についてはポイント・サイズ 9~10 を使ってもよいが、これより小さいサイズは避けること。

カラーフォントの使用

黒のフォント色の使用が望ましい。ハイパーテキスト・リンクには青色のフォントを使用できる。黒色以外のフォント色を使用する場合は、グレースケール（白黒階調）プリンタで適切に印刷されない明るい色を避ける。フォント色の再現性については、事前にグレースケール・プリンターで文書のサンプルページを印刷して試すことができる。背景に影をつけるのは避ける。

ページの向き

縦長のページは全て縦置きに、横長のページは全て横置きに示されるよう、ページの向きを適切に整える。このため最終的な形で PDF 文書を保存する前に、横長のページの向きは、横置きに設定する。

ページサイズおよびマージン

ページの印刷領域は A4 サイズ (210 x 297 mm) またはレターサイズ (8.5" x 11") に適合するように設定すること。審査官が、一時的な使用のためページを印刷して綴じる際に、情報が隠れないように各ページの左側に十分なマージン (2.5cm 以上) を設ける。横長の向きのページの場合は (例えば表や出版物の場合) より多くの情報を当該ページに表示するため、マージンはこれより少なくともよい (上側 2.0cm 以上、左右は 0.8cm 以上)。ヘッダとフッタ情報は、マージン内に印刷されるのは差し支えないが、端に寄り過ぎて印刷からもれることのないように注意する。

電子文書のソース

紙の文書をスキャンして作製した PDF 文書は、一般に電子ソース文書から作成されたものより劣る。スキャンした文書は読みにくく、また審査官が編集のために文章を検索したりコピーやペーストをすることもできない。可能な場合は、スキャンした文書を使用しない。

PDF 文書および画像の作成方法

PDF 文書の作成では、紙の文書を最も良く複製できる方法を用いること。紙の版と PDF 版の文書が同じであることを保証するため、文書は PDF 版から印刷すること。紙でしか利用できない文書の場合は、コンピュータ画面上と印刷時のいずれでも判読できる解像度でスキャンすること。同時に、ファイルサイズを制限すること。判読性とファイルサイズを考慮すると、300dpi の解像度でスキャンすることが推奨される。ファイルサイズの点から、グレースケールやカラーの使用は望ましくない。スキャン後に、低解像度への再サンプリングは避けること。

画像を含む PDF ファイルを作成するときは、画像をダウンサンプルしないこと。ダウンサンプリングでは元の画像の全ピクセルが保持されない。PDF 画像については、以下の可逆圧縮 (lossless compression) の技術を用いる。

- カラーおよびグレースケール画像の可逆圧縮には、Zip/Flate (1つの技術に2つの名称がある) を用いる。同技術については Internet RFC 1950 および RFC 1951 に記載されている (<http://info.internet.isi.edu/in-notes/rfc/files/rfc1950.text>)
- 白黒画像の可逆圧縮には、CCITT Group4 Fax 圧縮技術を使用する。同技術については CCITT 勧告 T.6 (1988) - 「グループ 4 ファクシミリ装置に対するファクシミリ・コーディング・スキームおよびコーディング制御機能」として仕様が定められている。

手書きメモを含む紙の文書は 300dpi でスキャンする。手書きメモは明瞭にするために黒色インキで書くこと。

写真については、600dpi の解像度で画像を収録する。白黒写真を提出する場合は、8-bit グレースケール画像を考慮すること。カラー写真を提出する場合は、24-bit RGB 画像を考慮すること。キャプチャした画像は非均一なスケーリング (すなわち、サイジング) につけないこと。

ゲルや核型は写真からではなく直接スキャンすることとし、その場合 600dpi、8-bit のグレースケールとする。

プロッター出力のグラフィックスは 300dpi でスキャンするかデジタル方式でキャプチャする。

高速液体クロマトグラフまたは同様の画像は 300dpi でスキャンする。申請者は描出の品質を保

証すること。

ハイパーテキスト・リンクおよびブックマーク

ハイパーテキスト・リンクおよびブックマークは、PDF 文書のナビゲーションを向上させるテクニックである。ハイパーテキスト・リンクは、細線の長方形で囲むか、[青色のテキスト](#)により指定できる。

一般に、目次付きの文書については、全ての表、図、出版物、その他の参考文献および付録を含めて、目次に示された各項目に対するブックマークを提供する。ブックマークは、目次の階層レベルと順序にしたがうこと。ブックマークは文書の効率的なナビゲーションのために必須である。一般に、申請文書またはモジュールの主要な目次にブックマークを含めることは有用である。ブックマークの階層は目次と同様とし、目次の階層以上のブックマークのレベルは設けない。レベルを追加するごとにブックマークを読むためのスペースが必要となる。4 階層を超えない範囲での利用を推奨する。

文書本体から、同一ページ上にない注釈や関連セクション、参考文献、付録、表または図へのハイパーリンクは有用であり、ナビゲーションの効率を向上させる。ディスクドライブ間でフォルダを移動する際のハイパーリンク機能の損失を最小にするため、ハイパーテキスト・リンクを作成する場合は相対パスを利用すること。特定のドライブやルートディレクトリを参照する絶対リンクは、申請資料が当局のネットワーク・サーバーにロードされた後は機能しなくなる。

ブックマークとハイパーリンクを作成する場合は、拡大設定の Inherit Zoom を使用する。これにより、審査官が飛び先のページを見る際に、拡大レベルが変わることなく表示される。

ページ番号づけ

(1-n)のように文書の内部のページ番号のみ必要となる。文書内のページ番号以外に、文書をまたがる「ページ番号/巻」を付す必要はない。電子文書全体のナビゲートは、その文書と PDF ファイルのページ番号が同じであると容易である。これを達成するためには、文書の最初のページ番号を 1 とし、それに続く全てのページ（付録と添付書類を含む）に、アラビア数字で連続番号を付ける。タイトルページや目次ページ等にローマ数字を振らない。また番号付けのないページ（タイトルページ等）を残さない。このように番号付けすることにより、文書内部のページ番号付けと Acrobat の番号付けとが一致するようになる。

この規則に対し 2 つの例外が生じうる。（詳細は CTD モジュールに対するガイダンスを参照のこと）

- 第一は、文書が大きすぎるために（例えば 50MB 以上）分割されている場合。この場合は 2 番目（または後続）のファイルに、1 番目（または先行）のファイルからの連続番号を付ける。
- 第二は、文書ごとにページ番号付けされた複数の小さい文書が、一つのファイルにまとめられている場合。この場合は、別にページ番号を付ける必要はないが、個々の文書の先頭にブックマークを付ける。

文書情報フィールド

特定の申請に対する文書情報フィールドの推奨について、地域ガイダンスで示す。

オープン・ダイアログ・ボックス

ファイルを開ける際の文書ビューをオープン・ダイアログ・ボックスで設定する。PDF ファイルの最初のビューは「しおりとページ」に設定する。ブックマークがない場合は、最初のビューをページのみに設定すること。拡大およびページ・レイアウトをデフォルトとして設定する。

セキュリティ

PDF ファイルに対するセキュリティ設定またはパスワードによる保護は含めない。セキュリティ・フィールドは、印刷、文書に対する変更、テキストとグラフィックスの選択、および注釈とフォーム・フィールドの追加や変更ができるように設定する。

PDF 文書のインデックス付け

現在、ICH 地域において、全文インデックスを用いる予定はない。

Acrobat プラグインの利用

申請資料の作成支援にプラグインを使用する事は適切であるが、当局にプラグインの追加を求めることは不相当であることから、申請資料の審査に Adobe Acrobat で提供される以外のプラグインは要しないこととする。

XML ファイル

XML はワールド・ワイド・ウェブ・コンソーシアム (World Wide Web Consortium: W3C) のワーキング・グループにより開発された。汎用マークアップ言語 (standard generalized markup language: SGML)、ハイパーテキスト・マークアップ言語 (hypertext markup language: HTML) など、これまでのマークアップ言語を改良するために開発された非商標の (nonproprietary) 言語である。

XML ファイル内の情報は、オブジェクトまたは要素型とよばれる単位で構成されている。要素型は、1 つの情報を識別する。例えば、審査用に eCTD 形式で承認申請を提出する企業の名称は要素型<applicant>で識別される。全ての要素型の名称は< >という特殊な記号でくくられる。XML 文書では、要素型名は、それが表す情報の直前と直後に置かれる。これをタグ付けという。したがって XML ファイルでは、申請者は <applicant>Worldwide Pharmaceuticals Inc.</applicant>のようにタグ付けされる。要素型の前にある / の記号は、これが申請者に関する情報の最後であることを示す。

階層構造により、XML では 2 つ以上の要素を関連付けることができる。これには、1 つの要素を他の要素内に入れ子にすればよい。

要素型に関する追加情報は属性で示される。属性は要素型の中に " " で囲んで入れる。例えば、申請者名が英語で表示されている事を示したい場合、この情報を属性として付加でき、XML ファイルでは次のように記述される。

```
<applicant xml:lang="en" > Worldwide Pharmaceuticals Inc.</applicant>.
```

XML ファイルは、インターネット・ブラウザのパーサによって解釈され、ブラウザ表示のための表、フォント、色などの情報はスタイルシートからブラウザに提供される。

XML の要素型と属性の名前、および XML 要素を定義する妥当な構文や構造、書式は、文書型

定義 (document type definition: DTD) というファイルに含まれる。XML 文書が DTD に準拠していない場合はファイルを適切に利用することができない。

XML ファイルの先頭 3 行には、XML のバージョン、スタイルシートのタイプとアドレス、および DTD の名前とアドレスを含める。

XML の規格に関する追加情報は W3C のウェブサイト <http://www.w3c.org/> に示されている。

SVG ファイル

SVG は XML で 2 次元のグラフィックスを作成するための言語である。SVG では、ベクタ・グラフィックの形状 (例えば、直線および曲線から構成されるパス)、画像およびテキストの 3 種類のグラフィックス・オブジェクトを扱う。グラフィック・オブジェクトは、グループ化やスタイル付け、変形、および既に作成されたオブジェクトとの合成が可能である。テキストは、申請に適した任意の XML ネームスペースでよい。これにより SVG グラフィックスの検索やアクセスの機能が高まる。機能セットには、入れ子になった変換 (nested transformation)、クリッピング・パス、アルファマスク、フィルター効果、テンプレート・オブジェクトおよび拡張性が含まれる。

SVG 描画はダイナミックでインタラクティブである。SVG 用のドキュメント・オブジェクト・モデル (DOM) (全 XML DOM を含む) はスクリプトにより直接的で、効率的なベクタ・グラフィックス・アニメーションを可能にする。SVG グラフィック・オブジェクトには、onmouseover や onclick などの豊富なイベント・ハンドラーを割り当てることができる。その互換性と、他のウェブ標準の進展により、同じウェブページ内で SVG 要素と、異なるネームスペースの他の XML 要素に対し、同時にスクリプティングなどの機能を用いることができる⁹。

申請における SVG の利用に関しては、規制当局と相談されたい。

⁹ SVG に関するこの記載は、w3c web ページ <http://www.w3c.org/graphics/svg> より得ている。

付録8: XML eCTD DTD

<?xml version='1.0' encoding='UTF-8' ?>

<!-- Changes prior to Version 1.00 captured in file
"Historical Changes.txt

ICH eCTD DTD

Version 1.0 - March 6, 2002

Version 3.0 - Sept 11, 2002

Version 3.0 - Oct 1, 2002

Version 3.0 - Oct 8, 2002

Version 3.1 - Nov 11, 2003

Version 3.2 - Nov 21, 2003

Changes in version 3.1

- ID was changed to REQUIRED in the following four locations:

<!ENTITY % att " ID ID #REQUIRED

xml:lang CDATA #IMPLIED">

<!ELEMENT leaf (title, link-text?)>

<!ATTLIST leaf

ID ID #REQUIRED <attlist continues>

<!ELEMENT xref EMPTY>

<!ATTLIST xref

ID ID #REQUIRED <attlist continues>

<!ELEMENT node-extension (title, (leaf | node-extension)+)>

<!ATTLIST node-extension

ID ID #REQUIRED

xml:lang CDATA #IMPLIED>

Changes in version 3.2

- Indication attribute was changed to REQUIRED in the following two locations:

<!ATTLIST m2-7-3-summary-of-clinical-efficacy

%att;

indication CDATA #REQUIRED

<!ATTLIST m5-3-5-reports-of-efficacy-and-safety-studies

%att;

indication CDATA #REQUIRED

- Since ID is only needed for files referenced in a LEAF, changed ID back to IMPLIED for:

<!ENTITY % att " ID ID #REQUIRED

xml:lang CDATA #IMPLIED">

<!ELEMENT node-extension (title, (leaf | node-extension)+)>

<!ATTLIST node-extension

ID ID #REQUIRED

xml:lang CDATA #IMPLIED>

End of changes

-->

<!ENTITY % att " ID ID #IMPLIED

xml:lang CDATA #IMPLIED">

<!-- ===== -->

<!-- Top-level element -->

<!-- ===== -->

<!ELEMENT ectd:ectd (m1-administrative-information-and-prescribing-information? ,

m2-common-technical-document-summaries? , m3-quality? , m4-nonclinical-study-reports? , m5-clinical-study-reports?)>

```
<!ATTLIST ectd:ectd xmlns:ectd CDATA #FIXED 'http://www.ich.org/ectd'
                  xmlns:xlink CDATA #FIXED 'http://www.w3c.org/1999/xlink'
                  xml:lang CDATA #IMPLIED
                  dtd-version CDATA #FIXED '3.2' >
<!-- ===== -->
<!-- Leaf content -->
<!-- ===== -->
<!ELEMENT leaf (title , link-text?)>
```

```
<!ATTLIST leaf ID ID #REQUIRED >
          application-version CDATA #IMPLIED
          version CDATA #IMPLIED
          font-library CDATA #IMPLIED
          operation (new | append | replace | delete ) #REQUIRED
          modified-file CDATA #IMPLIED
          checksum CDATA #REQUIRED
          checksum-type CDATA #REQUIRED
          keywords CDATA #IMPLIED
          xmlns:xlink CDATA #FIXED 'http://www.w3c.org/1999/xlink'
          xlink:type CDATA #FIXED 'simple'
          xlink:role CDATA #IMPLIED
          xlink:href CDATA #IMPLIED
          xlink:show (new | replace | embed | other | none ) #IMPLIED
          xlink:actuate (onLoad | onRequest | other | none ) #IMPLIED
          xml:lang CDATA #IMPLIED >
<!ELEMENT title (#PCDATA)>
```

```
<!ATTLIST title ID ID #IMPLIED >
<!ELEMENT link-text (#PCDATA | xref)*>
```

```
<!ATTLIST link-text ID ID #IMPLIED >
<!ELEMENT xref EMPTY>
```

```
<!ATTLIST xref ID ID #REQUIRED >
          xmlns:xlink CDATA #FIXED 'http://www.w3c.org/1999/xlink'
          xlink:type CDATA #FIXED 'simple'
          xlink:role CDATA #IMPLIED
          xlink:title CDATA #REQUIRED
          xlink:href CDATA #REQUIRED
          xlink:show (new | replace | embed | other | none ) #IMPLIED
          xlink:actuate (onLoad | onRequest | other | none ) #IMPLIED >
<!ELEMENT node-extension (title , (leaf | node-extension)+)>
```

```
<!ATTLIST node-extension ID ID #IMPLIED
                        xml:lang CDATA #IMPLIED >
<!-- ===== -->
```

```

<!-- CTD Backbone structures -->
<!-- ===== -->
<!ELEMENT m1-administrative-information-and-prescribing-information (leaf*)>

<!ATTLIST m1-administrative-information-and-prescribing-information %att; >
<!ELEMENT m2-common-technical-document-summaries (leaf* , m2-2-introduction? ,
m2-3-quality-overall-summary? , m2-4-nonclinical-overview? , m2-5-clinical-overview? ,
m2-6-nonclinical-written-and-tabulated-summaries? , m2-7-clinical-summary?)>

<!ATTLIST m2-common-technical-document-summaries %att; >
<!ELEMENT m2-2-introduction ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m2-2-introduction %att; >
<!ELEMENT m2-3-quality-overall-summary (leaf* , m2-3-introduction? , m2-3-s-drug-
substance* , m2-3-p-drug-product* , m2-3-a-appendices? , m2-3-r-regional-
information?)>

<!ATTLIST m2-3-quality-overall-summary %att; >
<!ELEMENT m2-3-introduction ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m2-3-introduction %att; >
<!ELEMENT m2-3-s-drug-substance ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m2-3-s-drug-substance %att;
          substance CDATA #REQUIRED
          manufacturer CDATA #REQUIRED >
<!ELEMENT m2-3-p-drug-product ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m2-3-p-drug-product %att;
          product-name CDATA #IMPLIED
          dosageform CDATA #IMPLIED
          manufacturer CDATA #IMPLIED >
<!ELEMENT m2-3-a-appendices ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m2-3-a-appendices %att; >
<!ELEMENT m2-3-r-regional-information ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m2-3-r-regional-information %att; >
<!ELEMENT m2-4-nonclinical-overview ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m2-4-nonclinical-overview %att; >
<!ELEMENT m2-5-clinical-overview ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m2-5-clinical-overview %att; >
<!ELEMENT m2-6-nonclinical-written-and-tabulated-summaries (leaf* , m2-6-1-
introduction? , m2-6-2-pharmacology-written-summary? , m2-6-3-pharmacology-
tabulated-summary? , m2-6-4-pharmacokinetics-written-summary? , m2-6-5-
pharmacokinetics-tabulated-summary? , m2-6-6-toxicology-written-summary? , m2-6-7-
toxicology-tabulated-summary?)>

<!ATTLIST m2-6-nonclinical-written-and-tabulated-summaries %att; >

```

```

<!ELEMENT m2-6-1-introduction ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m2-6-1-introduction %att; >
<!ELEMENT m2-6-2-pharmacology-written-summary ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m2-6-2-pharmacology-written-summary %att; >
<!ELEMENT m2-6-3-pharmacology-tabulated-summary ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m2-6-3-pharmacology-tabulated-summary %att; >
<!ELEMENT m2-6-4-pharmacokinetics-written-summary ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m2-6-4-pharmacokinetics-written-summary %att; >
<!ELEMENT m2-6-5-pharmacokinetics-tabulated-summary ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m2-6-5-pharmacokinetics-tabulated-summary %att; >
<!ELEMENT m2-6-6-toxicology-written-summary ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m2-6-6-toxicology-written-summary %att; >
<!ELEMENT m2-6-7-toxicology-tabulated-summary ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m2-6-7-toxicology-tabulated-summary %att; >
<!ELEMENT m2-7-clinical-summary (leaf* , m2-7-1-summary-of-biopharmaceutic-
studies-and-associated-analytical-methods? , m2-7-2-summary-of-clinical-pharmacology-
studies? , m2-7-3-summary-of-clinical-efficacy* , m2-7-4-summary-of-clinical-safety? ,
m2-7-5-literature-references? , m2-7-6-synopses-of-individual-studies?)>

<!ATTLIST m2-7-clinical-summary %att; >
<!ELEMENT m2-7-1-summary-of-biopharmaceutic-studies-and-associated-analytical-
methods ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m2-7-1-summary-of-biopharmaceutic-studies-and-associated-analytical-
methods %att; >
<!ELEMENT m2-7-2-summary-of-clinical-pharmacology-studies ((leaf | node-
extension)*)>

<!ATTLIST m2-7-2-summary-of-clinical-pharmacology-studies %att; >
<!ELEMENT m2-7-3-summary-of-clinical-efficacy ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m2-7-3-summary-of-clinical-efficacy %att;
            indication CDATA # REQUIRED >
<!ELEMENT m2-7-4-summary-of-clinical-safety ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m2-7-4-summary-of-clinical-safety %att; >
<!ELEMENT m2-7-5-literature-references ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m2-7-5-literature-references %att; >
<!ELEMENT m2-7-6-synopses-of-individual-studies ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m2-7-6-synopses-of-individual-studies %att; >
<!ELEMENT m3-quality (leaf* , m3-2-body-of-data? , m3-3-literature-references?)>

```

```

<!ATTLIST m3-quality %att; >
<!ELEMENT m3-2-body-of-data (leaf* , m3-2-s-drug-substance* , m3-2-p-drug-product* ,
m3-2-a-appendices? , m3-2-r-regional-information?)>

<!ATTLIST m3-2-body-of-data %att; >
<!ELEMENT m3-2-s-drug-substance (leaf* , m3-2-s-1-general-information? , m3-2-s-2-
manufacture? , m3-2-s-3-characterisation? , m3-2-s-4-control-of-drug-substance? , m3-2-
s-5-reference-standards-or-materials? , m3-2-s-6-container-closure-system? , m3-2-s-7-
stability?)>

<!ATTLIST m3-2-s-drug-substance %att;
          substance CDATA #REQUIRED
          manufacturer CDATA #REQUIRED >
<!ELEMENT m3-2-s-1-general-information (leaf* , m3-2-s-1-1-nomenclature? , m3-2-s-1-
2-structure? , m3-2-s-1-3-general-properties?)>

<!ATTLIST m3-2-s-1-general-information %att; >
<!ELEMENT m3-2-s-1-1-nomenclature ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-s-1-1-nomenclature %att; >
<!ELEMENT m3-2-s-1-2-structure ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-s-1-2-structure %att; >
<!ELEMENT m3-2-s-1-3-general-properties ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-s-1-3-general-properties %att; >
<!ELEMENT m3-2-s-2-manufacture (leaf* , m3-2-s-2-1-manufacturer? , m3-2-s-2-2-
description-of-manufacturing-process-and-process-controls? , m3-2-s-2-3-control-of-
materials? , m3-2-s-2-4-controls-of-critical-steps-and-intermediates? , m3-2-s-2-5-
process-validation-and-or-evaluation? , m3-2-s-2-6-manufacturing-process-
development?)>

<!ATTLIST m3-2-s-2-manufacture %att; >
<!ELEMENT m3-2-s-2-1-manufacturer ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-s-2-1-manufacturer %att; >
<!ELEMENT m3-2-s-2-2-description-of-manufacturing-process-and-process-controls
((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-s-2-2-description-of-manufacturing-process-and-process-controls %att;
>
<!ELEMENT m3-2-s-2-3-control-of-materials ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-s-2-3-control-of-materials %att; >
<!ELEMENT m3-2-s-2-4-controls-of-critical-steps-and-intermediates ((leaf | node-
extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-s-2-4-controls-of-critical-steps-and-intermediates %att; >
<!ELEMENT m3-2-s-2-5-process-validation-and-or-evaluation ((leaf | node-
extension)*)>

```

<!ATTLIST m3-2-s-2-5-process-validation-and-or-evaluation %att; >
<!ELEMENT m3-2-s-2-6-manufacturing-process-development ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-s-2-6-manufacturing-process-development %att; >
<!ELEMENT m3-2-s-3-characterisation (leaf* , m3-2-s-3-1-elucidation-of-structure-and-other-characteristics? , m3-2-s-3-2-impurities?)>

<!ATTLIST m3-2-s-3-characterisation %att; >
<!ELEMENT m3-2-s-3-1-elucidation-of-structure-and-other-characteristics ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-s-3-1-elucidation-of-structure-and-other-characteristics %att; >
<!ELEMENT m3-2-s-3-2-impurities ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-s-3-2-impurities %att; >
<!ELEMENT m3-2-s-4-control-of-drug-substance (leaf* , m3-2-s-4-1-specification? , m3-2-s-4-2-analytical-procedures? , m3-2-s-4-3-validation-of-analytical-procedures? , m3-2-s-4-4-batch-analyses? , m3-2-s-4-5-justification-of-specification?)>

<!ATTLIST m3-2-s-4-control-of-drug-substance %att; >
<!ELEMENT m3-2-s-4-1-specification ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-s-4-1-specification %att; >
<!ELEMENT m3-2-s-4-2-analytical-procedures ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-s-4-2-analytical-procedures %att; >
<!ELEMENT m3-2-s-4-3-validation-of-analytical-procedures ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-s-4-3-validation-of-analytical-procedures %att; >
<!ELEMENT m3-2-s-4-4-batch-analyses ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-s-4-4-batch-analyses %att; >
<!ELEMENT m3-2-s-4-5-justification-of-specification ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-s-4-5-justification-of-specification %att; >
<!ELEMENT m3-2-s-5-reference-standards-or-materials ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-s-5-reference-standards-or-materials %att; >
<!ELEMENT m3-2-s-6-container-closure-system ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-s-6-container-closure-system %att; >
<!ELEMENT m3-2-s-7-stability (leaf* , m3-2-s-7-1-stability-summary-and-conclusions? , m3-2-s-7-2-post-approval-stability-protocol-and-stability-commitment? , m3-2-s-7-3-stability-data?)>

<!ATTLIST m3-2-s-7-stability %att; >
<!ELEMENT m3-2-s-7-1-stability-summary-and-conclusions ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-s-7-1-stability-summary-and-conclusions %att; >
<!ELEMENT m3-2-s-7-2-post-approval-stability-protocol-and-stability-commitment ((leaf | node-extension)*)>

```

<!ATTLIST m3-2-s-7-2-post-approval-stability-protocol-and-stability-commitment %att;
>
<!ELEMENT m3-2-s-7-3-stability-data ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-s-7-3-stability-data %att; >
<!ELEMENT m3-2-p-drug-product (leaf* , m3-2-p-1-description-and-composition-of-the-
drug-product? , m3-2-p-2-pharmaceutical-development? , m3-2-p-3-manufacture? , m3-2-
p-4-control-of-excipients* , m3-2-p-5-control-of-drug-product? , m3-2-p-6-reference-
standards-or-materials? , m3-2-p-7-container-closure-system? , m3-2-p-8-stability?)>

<!ATTLIST m3-2-p-drug-product %att;
        product-name CDATA #IMPLIED
        dosageform CDATA #IMPLIED
        manufacturer CDATA #IMPLIED >
<!ELEMENT m3-2-p-1-description-and-composition-of-the-drug-product ((leaf | node-
extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-p-1-description-and-composition-of-the-drug-product %att; >
<!ELEMENT m3-2-p-2-pharmaceutical-development ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-p-2-pharmaceutical-development %att; >
<!ELEMENT m3-2-p-3-manufacture (leaf* , m3-2-p-3-1-manufacturers? , m3-2-p-3-2-
batch-formula? , m3-2-p-3-3-description-of-manufacturing-process-and-process-controls? ,
m3-2-p-3-4-controls-of-critical-steps-and-intermediates? , m3-2-p-3-5-process-validation-
and-or-evaluation?)>

<!ATTLIST m3-2-p-3-manufacture %att; >
<!ELEMENT m3-2-p-3-1-manufacturers ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-p-3-1-manufacturers %att; >
<!ELEMENT m3-2-p-3-2-batch-formula ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-p-3-2-batch-formula %att; >
<!ELEMENT m3-2-p-3-3-description-of-manufacturing-process-and-process-controls
(leaf | node-extension)*>

<!ATTLIST m3-2-p-3-3-description-of-manufacturing-process-and-process-controls %att;
>
<!ELEMENT m3-2-p-3-4-controls-of-critical-steps-and-intermediates ((leaf | node-
extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-p-3-4-controls-of-critical-steps-and-intermediates %att; >
<!ELEMENT m3-2-p-3-5-process-validation-and-or-evaluation ((leaf | node-
extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-p-3-5-process-validation-and-or-evaluation %att; >
<!ELEMENT m3-2-p-4-control-of-excipients (leaf* , m3-2-p-4-1-specifications? , m3-2-p-
4-2-analytical-procedures? , m3-2-p-4-3-validation-of-analytical-procedures? , m3-2-p-4-
4-justification-of-specifications? , m3-2-p-4-5-excipients-of-human-or-animal-origin? ,
m3-2-p-4-6-novel-excipients?)>

```

```

<!ATTLIST m3-2-p-4-control-of-excipients %att;
                excipient CDATA #IMPLIED >
<!ELEMENT m3-2-p-4-1-specifications ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-p-4-1-specifications %att; >
<!ELEMENT m3-2-p-4-2-analytical-procedures ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-p-4-2-analytical-procedures %att; >
<!ELEMENT m3-2-p-4-3-validation-of-analytical-procedures ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-p-4-3-validation-of-analytical-procedures %att; >
<!ELEMENT m3-2-p-4-4-justification-of-specifications ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-p-4-4-justification-of-specifications %att; >
<!ELEMENT m3-2-p-4-5-excipients-of-human-or-animal-origin ((leaf | node-
extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-p-4-5-excipients-of-human-or-animal-origin %att; >
<!ELEMENT m3-2-p-4-6-novel-excipients ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-p-4-6-novel-excipients %att; >
<!ELEMENT m3-2-p-5-control-of-drug-product (leaf* , m3-2-p-5-1-specifications? , m3-2-
p-5-2-analytical-procedures? , m3-2-p-5-3-validation-of-analytical-procedures? , m3-2-p-
5-4-batch-analyses? , m3-2-p-5-5-characterisation-of-impurities? , m3-2-p-5-6-
justification-of-specifications?)>

<!ATTLIST m3-2-p-5-control-of-drug-product %att; >
<!ELEMENT m3-2-p-5-1-specifications ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-p-5-1-specifications %att; >
<!ELEMENT m3-2-p-5-2-analytical-procedures ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-p-5-2-analytical-procedures %att; >
<!ELEMENT m3-2-p-5-3-validation-of-analytical-procedures ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-p-5-3-validation-of-analytical-procedures %att; >
<!ELEMENT m3-2-p-5-4-batch-analyses ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-p-5-4-batch-analyses %att; >
<!ELEMENT m3-2-p-5-5-characterisation-of-impurities ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-p-5-5-characterisation-of-impurities %att; >
<!ELEMENT m3-2-p-5-6-justification-of-specifications ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-p-5-6-justification-of-specifications %att; >
<!ELEMENT m3-2-p-6-reference-standards-or-materials ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-p-6-reference-standards-or-materials %att; >
<!ELEMENT m3-2-p-7-container-closure-system ((leaf | node-extension)*)>

```

```

<!ATTLIST m3-2-p-7-container-closure-system %att; >
<!ELEMENT m3-2-p-8-stability (leaf* , m3-2-p-8-1-stability-summary-and-conclusion? ,
m3-2-p-8-2-post-approval-stability-protocol-and-stability-commitment? , m3-2-p-8-3-
stability-data?)>

<!ATTLIST m3-2-p-8-stability %att; >
<!ELEMENT m3-2-p-8-1-stability-summary-and-conclusion ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-p-8-1-stability-summary-and-conclusion %att; >
<!ELEMENT m3-2-p-8-2-post-approval-stability-protocol-and-stability-commitment
((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-p-8-2-post-approval-stability-protocol-and-stability-commitment %att;
>
<!ELEMENT m3-2-p-8-3-stability-data ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-p-8-3-stability-data %att; >
<!ELEMENT m3-2-a-appendices (leaf* , m3-2-a-1-facilities-and-equipment* , m3-2-a-2-
adventitious-agents-safety-evaluation* , m3-2-a-3-excipients?)>

<!ATTLIST m3-2-a-appendices %att; >
<!ELEMENT m3-2-a-1-facilities-and-equipment ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-a-1-facilities-and-equipment %att;
                manufacturer CDATA #IMPLIED
                substance CDATA #IMPLIED
                dosageform CDATA #IMPLIED
                product-name CDATA #IMPLIED >
<!ELEMENT m3-2-a-2-adventitious-agents-safety-evaluation ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-a-2-adventitious-agents-safety-evaluation %att;
                manufacturer CDATA #IMPLIED
                substance CDATA #IMPLIED
                dosageform CDATA #IMPLIED
                product-name CDATA #IMPLIED >
<!ELEMENT m3-2-a-3-excipients ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-a-3-excipients %att; >
<!ELEMENT m3-2-r-regional-information ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-2-r-regional-information %att; >
<!ELEMENT m3-3-literature-references ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m3-3-literature-references %att; >
<!ELEMENT m4-nonclinical-study-reports (leaf* , m4-2-study-reports? , m4-3-literature-
references?)>

<!ATTLIST m4-nonclinical-study-reports %att; >
<!ELEMENT m4-2-study-reports (leaf* , m4-2-1-pharmacology? , m4-2-2-
pharmacokinetics? , m4-2-3-toxicology?)>

```

<!ATTLIST m4-2-study-reports %att; >
<!ELEMENT m4-2-1-pharmacology (leaf* , m4-2-1-1-primary-pharmacodynamics? , m4-2-1-2-secondary-pharmacodynamics? , m4-2-1-3-safety-pharmacology? , m4-2-1-4-pharmacodynamic-drug-interactions?)>

<!ATTLIST m4-2-1-pharmacology %att; >
<!ELEMENT m4-2-1-1-primary-pharmacodynamics ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m4-2-1-1-primary-pharmacodynamics %att; >
<!ELEMENT m4-2-1-2-secondary-pharmacodynamics ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m4-2-1-2-secondary-pharmacodynamics %att; >
<!ELEMENT m4-2-1-3-safety-pharmacology ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m4-2-1-3-safety-pharmacology %att; >
<!ELEMENT m4-2-1-4-pharmacodynamic-drug-interactions ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m4-2-1-4-pharmacodynamic-drug-interactions %att; >
<!ELEMENT m4-2-2-pharmacokinetics (leaf* , m4-2-2-1-analytical-methods-and-validation-reports? , m4-2-2-2-absorption? , m4-2-2-3-distribution? , m4-2-2-4-metabolism? , m4-2-2-5-excretion? , m4-2-2-6-pharmacokinetic-drug-interactions? , m4-2-2-7-other-pharmacokinetic-studies?)>

<!ATTLIST m4-2-2-pharmacokinetics %att; >
<!ELEMENT m4-2-2-1-analytical-methods-and-validation-reports ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m4-2-2-1-analytical-methods-and-validation-reports %att; >
<!ELEMENT m4-2-2-2-absorption ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m4-2-2-2-absorption %att; >
<!ELEMENT m4-2-2-3-distribution ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m4-2-2-3-distribution %att; >
<!ELEMENT m4-2-2-4-metabolism ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m4-2-2-4-metabolism %att; >
<!ELEMENT m4-2-2-5-excretion ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m4-2-2-5-excretion %att; >
<!ELEMENT m4-2-2-6-pharmacokinetic-drug-interactions ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m4-2-2-6-pharmacokinetic-drug-interactions %att; >
<!ELEMENT m4-2-2-7-other-pharmacokinetic-studies ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m4-2-2-7-other-pharmacokinetic-studies %att; >
<!ELEMENT m4-2-3-toxicology (leaf* , m4-2-3-1-single-dose-toxicity? , m4-2-3-2-repeat-dose-toxicity? , m4-2-3-3-genotoxicity? , m4-2-3-4-carcinogenicity? , m4-2-3-5-reproductive-and-developmental-toxicity? , m4-2-3-6-local-tolerance? , m4-2-3-7-other-toxicity-studies?)>

<!ATTLIST m4-2-3-toxicology %att; >
 <!ELEMENT m4-2-3-1-single-dose-toxicity ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m4-2-3-1-single-dose-toxicity %att; >
 <!ELEMENT m4-2-3-2-repeat-dose-toxicity ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m4-2-3-2-repeat-dose-toxicity %att; >
 <!ELEMENT m4-2-3-3-genotoxicity (leaf* , m4-2-3-3-1-in-vitro? , m4-2-3-3-2-in-vivo?)>

<!ATTLIST m4-2-3-3-genotoxicity %att; >
 <!ELEMENT m4-2-3-3-1-in-vitro ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m4-2-3-3-1-in-vitro %att; >
 <!ELEMENT m4-2-3-3-2-in-vivo ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m4-2-3-3-2-in-vivo %att; >
 <!ELEMENT m4-2-3-4-carcinogenicity (leaf* , m4-2-3-4-1-long-term-studies? , m4-2-3-4-2-short-or-medium-term-studies? , m4-2-3-4-3-other-studies?)>

<!ATTLIST m4-2-3-4-carcinogenicity %att; >
 <!ELEMENT m4-2-3-4-1-long-term-studies ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m4-2-3-4-1-long-term-studies %att; >
 <!ELEMENT m4-2-3-4-2-short-or-medium-term-studies ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m4-2-3-4-2-short-or-medium-term-studies %att; >
 <!ELEMENT m4-2-3-4-3-other-studies ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m4-2-3-4-3-other-studies %att; >
 <!ELEMENT m4-2-3-5-reproductive-and-developmental-toxicity (leaf* , m4-2-3-5-1-fertility-and-early-embryonic-development? , m4-2-3-5-2-embryo-fetal-development? , m4-2-3-5-3-prenatal-and-postnatal-development-including-maternal-function? , m4-2-3-5-4-studies-in-which-the-offspring-juvenile-animals-are-dosed-and-or-further-evaluated?)>

<!ATTLIST m4-2-3-5-reproductive-and-developmental-toxicity %att; >
 <!ELEMENT m4-2-3-5-1-fertility-and-early-embryonic-development ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m4-2-3-5-1-fertility-and-early-embryonic-development %att; >
 <!ELEMENT m4-2-3-5-2-embryo-fetal-development ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m4-2-3-5-2-embryo-fetal-development %att; >
 <!ELEMENT m4-2-3-5-3-prenatal-and-postnatal-development-including-maternal-function ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m4-2-3-5-3-prenatal-and-postnatal-development-including-maternal-function %att; >
 <!ELEMENT m4-2-3-5-4-studies-in-which-the-offspring-juvenile-animals-are-dosed-and-or-further-evaluated ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m4-2-3-5-4-studies-in-which-the-offspring-juvenile-animals-are-dosed-and-or-further-evaluated %att; >
<!ELEMENT m4-2-3-6-local-tolerance ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m4-2-3-6-local-tolerance %att; >
<!ELEMENT m4-2-3-7-other-toxicity-studies (leaf* , m4-2-3-7-1-antigenicity? , m4-2-3-7-2-immunotoxicity? , m4-2-3-7-3-mechanistic-studies? , m4-2-3-7-4-dependence? , m4-2-3-7-5-metabolites? , m4-2-3-7-6-impurities? , m4-2-3-7-7-other?)>

<!ATTLIST m4-2-3-7-other-toxicity-studies %att; >
<!ELEMENT m4-2-3-7-1-antigenicity ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m4-2-3-7-1-antigenicity %att; >
<!ELEMENT m4-2-3-7-2-immunotoxicity ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m4-2-3-7-2-immunotoxicity %att; >
<!ELEMENT m4-2-3-7-3-mechanistic-studies ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m4-2-3-7-3-mechanistic-studies %att; >
<!ELEMENT m4-2-3-7-4-dependence ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m4-2-3-7-4-dependence %att; >
<!ELEMENT m4-2-3-7-5-metabolites ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m4-2-3-7-5-metabolites %att; >
<!ELEMENT m4-2-3-7-6-impurities ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m4-2-3-7-6-impurities %att; >
<!ELEMENT m4-2-3-7-7-other ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m4-2-3-7-7-other %att; >
<!ELEMENT m4-3-literature-references ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m4-3-literature-references %att; >
<!ELEMENT m5-clinical-study-reports (leaf* , m5-2-tabular-listing-of-all-clinical-studies? , m5-3-clinical-study-reports? , m5-4-literature-references?)>

<!ATTLIST m5-clinical-study-reports %att; >
<!ELEMENT m5-2-tabular-listing-of-all-clinical-studies ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m5-2-tabular-listing-of-all-clinical-studies %att; >
<!ELEMENT m5-3-clinical-study-reports (leaf* , m5-3-1-reports-of-biopharmaceutic-studies? , m5-3-2-reports-of-studies-pertinent-to-pharmacokinetics-using-human-biomaterials? , m5-3-3-reports-of-human-pharmacokinetics-pk-studies? , m5-3-4-reports-of-human-pharmacodynamics-pd-studies? , m5-3-5-reports-of-efficacy-and-safety-studies* , m5-3-6-reports-of-postmarketing-experience? , m5-3-7-case-report-forms-and-individual-patient-listings?)>

<!ATTLIST m5-3-clinical-study-reports %att; >
<!ELEMENT m5-3-1-reports-of-biopharmaceutic-studies (leaf* , m5-3-1-1-bioavailability-study-reports? , m5-3-1-2-comparative-ba-and-bioequivalence-study-

reports? , m5-3-1-3-in-vitro-in-vivo-correlation-study-reports? , m5-3-1-4-reports-of-bioanalytical-and-analytical-methods-for-human-studies?)>

<!ATTLIST m5-3-1-reports-of-biopharmaceutic-studies %att; >
<!ELEMENT m5-3-1-1-bioavailability-study-reports ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m5-3-1-1-bioavailability-study-reports %att; >
<!ELEMENT m5-3-1-2-comparative-ba-and-bioequivalence-study-reports ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m5-3-1-2-comparative-ba-and-bioequivalence-study-reports %att; >
<!ELEMENT m5-3-1-3-in-vitro-in-vivo-correlation-study-reports ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m5-3-1-3-in-vitro-in-vivo-correlation-study-reports %att; >
<!ELEMENT m5-3-1-4-reports-of-bioanalytical-and-analytical-methods-for-human-studies ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m5-3-1-4-reports-of-bioanalytical-and-analytical-methods-for-human-studies %att; >
<!ELEMENT m5-3-2-reports-of-studies-pertinent-to-pharmacokinetics-using-human-biomaterials (leaf* , m5-3-2-1-plasma-protein-binding-study-reports? , m5-3-2-2-reports-of-hepatic-metabolism-and-drug-interaction-studies? , m5-3-2-3-reports-of-studies-using-other-human-biomaterials?)>

<!ATTLIST m5-3-2-reports-of-studies-pertinent-to-pharmacokinetics-using-human-biomaterials %att; >
<!ELEMENT m5-3-2-1-plasma-protein-binding-study-reports ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m5-3-2-1-plasma-protein-binding-study-reports %att; >
<!ELEMENT m5-3-2-2-reports-of-hepatic-metabolism-and-drug-interaction-studies ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m5-3-2-2-reports-of-hepatic-metabolism-and-drug-interaction-studies %att; >
<!ELEMENT m5-3-2-3-reports-of-studies-using-other-human-biomaterials ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m5-3-2-3-reports-of-studies-using-other-human-biomaterials %att; >
<!ELEMENT m5-3-3-reports-of-human-pharmacokinetics-pk-studies (leaf* , m5-3-3-1-healthy-subject-pk-and-initial-tolerability-study-reports? , m5-3-3-2-patient-pk-and-initial-tolerability-study-reports? , m5-3-3-3-intrinsic-factor-pk-study-reports? , m5-3-3-4-extrinsic-factor-pk-study-reports? , m5-3-3-5-population-pk-study-reports?)>

<!ATTLIST m5-3-3-reports-of-human-pharmacokinetics-pk-studies %att; >
<!ELEMENT m5-3-3-1-healthy-subject-pk-and-initial-tolerability-study-reports ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m5-3-3-1-healthy-subject-pk-and-initial-tolerability-study-reports %att; >
<!ELEMENT m5-3-3-2-patient-pk-and-initial-tolerability-study-reports ((leaf | node-extension)*)>

```

<!ATTLIST m5-3-3-2-patient-pk-and-initial-tolerability-study-reports %att; >
<!ELEMENT m5-3-3-3-intrinsic-factor-pk-study-reports ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m5-3-3-3-intrinsic-factor-pk-study-reports %att; >
<!ELEMENT m5-3-3-4-extrinsic-factor-pk-study-reports ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m5-3-3-4-extrinsic-factor-pk-study-reports %att; >
<!ELEMENT m5-3-3-5-population-pk-study-reports ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m5-3-3-5-population-pk-study-reports %att; >
<!ELEMENT m5-3-4-reports-of-human-pharmacodynamics-pd-studies (leaf* , m5-3-4-1-
healthy-subject-pd-and-pk-pd-study-reports? , m5-3-4-2-patient-pd-and-pk-pd-study-
reports?)>

<!ATTLIST m5-3-4-reports-of-human-pharmacodynamics-pd-studies %att; >
<!ELEMENT m5-3-4-1-healthy-subject-pd-and-pk-pd-study-reports ((leaf | node-
extension)*)>

<!ATTLIST m5-3-4-1-healthy-subject-pd-and-pk-pd-study-reports %att; >
<!ELEMENT m5-3-4-2-patient-pd-and-pk-pd-study-reports ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m5-3-4-2-patient-pd-and-pk-pd-study-reports %att; >
<!ELEMENT m5-3-5-reports-of-efficacy-and-safety-studies (leaf* , m5-3-5-1-study-
reports-of-controlled-clinical-studies-pertinent-to-the-claimed-indication? , m5-3-5-2-
study-reports-of-uncontrolled-clinical-studies? , m5-3-5-3-reports-of-analyses-of-data-
from-more-than-one-study? , m5-3-5-4-other-study-reports?)>

<!ATTLIST m5-3-5-reports-of-efficacy-and-safety-studies %att;
                    indication CDATA # REQUIRED >
<!ELEMENT m5-3-5-1-study-reports-of-controlled-clinical-studies-pertinent-to-the-
claimed-indication ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m5-3-5-1-study-reports-of-controlled-clinical-studies-pertinent-to-the-
claimed-indication %att; >
<!ELEMENT m5-3-5-2-study-reports-of-uncontrolled-clinical-studies ((leaf | node-
extension)*)>

<!ATTLIST m5-3-5-2-study-reports-of-uncontrolled-clinical-studies %att; >
<!ELEMENT m5-3-5-3-reports-of-analyses-of-data-from-more-than-one-study ((leaf |
node-extension)*)>

<!ATTLIST m5-3-5-3-reports-of-analyses-of-data-from-more-than-one-study %att; >
<!ELEMENT m5-3-5-4-other-study-reports ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m5-3-5-4-other-study-reports %att; >
<!ELEMENT m5-3-6-reports-of-postmarketing-experience ((leaf | node-extension)*)>

<!ATTLIST m5-3-6-reports-of-postmarketing-experience %att; >
<!ELEMENT m5-3-7-case-report-forms-and-individual-patient-listings ((leaf | node-
extension)*)>

```

```
<!ATTLIST m5-3-7-case-report-forms-and-individual-patient-listings %att; >  
<!ELEMENT m5-4-literature-references ((leaf | node-extension)*)>  
  
<!ATTLIST m5-4-literature-references %att; >
```

付録9: 用語解説

本用語解説では、eCTD に関連する用語の定義を示す。

アーキテクチャ

技術基盤、情報（データ）およびアプリケーションなど、コンピュータシステムの設計と構築に対する一般的用語

ASCII

情報交換用米国標準コード（American Standard Code for Information Interchange）、コンピュータが判読可能な情報としてテキストを表現するための仕様。

ブックマーク

ブックマークとは、1つの文書内の異なるビューやページへリンクする一つのリンク形式である。

ブラウザ

ユーザーがハイパーテキストを読んだり、ウェブページの内容を閲覧したり、ページからページに移ることを可能にするプログラム。（例えば、ネットスケープ・ナビゲータ、モザイク、マイクロソフト・インターネット・エクスプローラ。）

コモン・テクニカル・ドキュメント（CTD）

日本、欧州、米国およびカナダで受け入れ可能と考えられる申請資料に対する調和フォーマット。

復号

暗号化されたものを元に戻すこと。

ディレクトリ（フォルダも参照）

ファイルを整理し、個々のファイルへのアクセスを提供する、オペレーティング・システムの方法。フォルダとも言われる。

DTD

文書型定義。SGML または XML により利用される文書の情報内容の階層的な構成または表現。

eCTD

ICH CTD の電子フォーマット。

暗号化

秘密の公式を用いてテキストまたはデータを可逆的に判読不能にするプロセス。

ESTRI

規制情報伝達の ICH 電子的標準

EWG

専門家作業部会

フォルダ（ディレクトリも参照）

ファイルを整理し、個々のファイルへのアクセスを提供するオペレーティング・システムの方法。ディレクトリとも言われる。

HTML

ハイパーテキスト・マークアップ言語。ウェブページを構成するのに一般的に使用される。

ハイパーテキスト

文書中の特定の単語または数字を、他のテキストや表、画像と結ぶリンクを張ることのできる仕組みで、リンクされた項目にすばやくアクセスできる（ワールド・ワイド・ウェブ上など）

ICH

日米 EU 医薬品規制調和国際会議

インフラストラクチャ

コンピュータによる処理を支える基本サービス；アプリケーションやデータの保存、データベース管理システムの稼働を支えるハードウェア、オペレーティング・システム、ネットワークなどをいう。

インターネット

異なる場所にあるサイト間で、情報のアクセス、送付、共有、および伝送を行うためのコンピュータの世界的ネットワーク。制御や管理はされておらず、インターネットに接続すると、実際その一部となる。

ISO

国際標準化機構（International Standards Organization: ISO） - 1946年に設立された。国際規格を制定する主要な組織。

リーフ

提出される内容を記述する eCTD DTD XML の要素。リーフは、ファイルとそのファイルに伴うメタデータから構成される。ファイルは、木構造をしたディレクトリに格納されている。

論理文書

CTD 目次の 1 つの（あるいは交換される最低限の情報が複数セクションに渡る場合は複数の）セクションから構成される。理想的には一つの物理ファイル。

M2

ICH の複合領域グループ 2（ESTRI）

ネットワーク

異なるコンピュータを接続し、それらのコンピュータによるプリンタやディスクドライブ、データベースなどの周辺装置の共有を可能にする通信システム。ユーザー（クライアント）はネットワークで接続されているアプリケーションやデータベースにアクセスできる。

ノード拡張（Node Extension）

定義された目次タグの下方への、要素の定義の拡張。

PDF

ポータブル・ドキュメント・フォーマット（Portable Document Format） - 文書の電子伝達のためのデファクト標準（Adobe Systems 社が権利を保有する）

SGML

汎用マークアップ言語。構造化情報を記述するプラットフォームに依存しない方法で、ISO 規格である。

ソフトウェアまたはソフトウェア・アプリケーション

コンピュータ・プログラムまたはアプリケーション。主として次の 2 種類がある：一つはシステムソフトウェア(例としてコンピュータ・オペレーティング・システムや印刷用ユーティリティ・プログラム(ドライバともいう)など。) もう一つはアプリケーション・ソフトウェア(例えば会計パッケージや CAD など。)

標準(規格)

ビジネス要件に対応し、存続可能な市販製品に適用され、実用的な程度に、認知された標準(もしくは ISO など公式標準化組織)に適合する技術仕様。

Web ページ

ワールド・ワイド・ウェブ上のページ。一般に読み手は、ページから他の関連トピックスに飛ぶことができる。 .

ワールド・ワイド・ウェブ(WWW)

世界中の莫大な数のトピックスに関するテキストや、画像、音声などの情報へのクリック操作(ハイパーテキスト)アクセスを提供するインターネットのセグメント

XML

拡張可能なマークアップ言語。構造化情報を記述するプラットフォームに依存しない方法で、ISO 規格である。